創立50周年記念誌

八幡西ロータリークラブ

Rotary

Yahata West ROTARY CLUB
50th Anniversary
1967-2017

創立50周年
記念誌

八幡西ロータリークラブ

1967-2017

八幡西ロータリークラブ創立

SERVICE ABOVE SELF — HE PROFITS MOST WHO SERVES BEST

This Certifies that the Rotary Club of

Yahata West, Fukuoka, Japan

having been duly organized and having agreed, through its officers and members, to be bound by the Constitution and By-Laws of Rotary International, which agreement is evidenced by the acceptance of this certificate, is now a duly admitted member of

Rotary International

and is entitled to all the rights and privileges of such membership.

In witness whereof the seal of Rotary International is hereto affixed and the signatures of its officers, duly authorized, are subscribed hereto this twenty-first day of June Anno Domini 1967.

創立　1967．6．2
認証　1967．6．21

・1967年６月２日　八幡西ロータリークラブ創立
　スポンサークラブ（Sponsor Club）；八幡ロータリークラブ（1956年３月20日創立）
　　（スポンサークラブよりの移籍者20名、特別代表　花田盛太郎）
　　チャーターメンバー（Charter Member）；29名
　　ガバナー（Governor）　　；向笠　広次

・1967年６月21日　八幡西ロータリークラブ創立（RI 加盟認証）

・1967年11月５日　認証状伝達式（Charter Night）；34名
　　（松本兼二郎氏による記念講演、於 安川体育館）

・1970年５月20日　遠賀ロータリークラブ設立
　スポンサークラブ（Sponsor Club）；八幡西ロータリークラブ
　　（スポンサークラブよりの移籍者なし）

・1977年１月13日　八幡南ロータリークラブ設立
　スポンサークラブ（Sponsor Club）；八幡西ロータリークラブ
　　（スポンサークラブよりの移籍者16名）

・2013年11月１日　自由ケ丘高校インターアクトクラブ設立

目次

Yahata West ROTARY CLUB
The 50th anniversary

CONTENTS

創立50周年記念事業 …… 1

クラブの半世紀を振り返って
　座談会 …… 21

創立からのあゆみ …… 29

過去の周年記念事業 ……95

同好会 …… 101

クラブの沿革と現況 …… 105

会員名簿 他 …… 115

八幡西ＲＣクラブ旗

八幡西ＲＣバナー

八幡西ＲＣバナー（現在）

Rotary

YAHATA WEST ROTARY CLUB The 50th anniversary

創立50周年記念事業

会長挨拶 …… 2

祝辞（第2700地区ガバナー 富田英壽）…… 3

祝辞（北九州市長 北橋健治）…… 4

創立50周年実行委員長挨拶 …… 5

創立50周年記念事業経過報告 …… 6

創立50周年記念式典 祝宴次第 …… 7

創立50周年記念式典・祝宴 …… 8

御招待者 御芳名 …… 10

創立50周年記念実行委員会構成 …… 13

記念事業紹介 …… 14

ご挨拶

八幡西ロータリークラブ
会　長
江　戸　達　也

本日記念すべき、八幡西ロータリークラブ創立50周年を迎えるに際し、北橋健治北九州市長、国際ロータリー第2700地区 富田英壽ガバナー、本田正寛パストガバナー、安増惇夫ガバナーエレクト並びにご来賓の方々、又、近隣のロータリークラブ会長・幹事をはじめ多くのロータリアンの方々のご臨席を賜り誠に有難うございます。

会員一同を代表しまして厚くお礼申し上げます。

我がクラブは八幡ロータリークラブをスポンサークラブとして1967年６月２日、29名のチャーターメンバーで、第2700地区内（当時は第370地区）20番目のクラブとして設立、発足いたしました。

その後、1970年５月遠賀ロータリークラブを、1977年１月に八幡南ロータリークラブを創設いたしました。

1983年、青山女子高等学校（のちの星琳高等学校）インターアクトクラブを創設、これを引き継ぐ形で2013年自由ケ丘高等学校インターアクトクラブを創設いたしました。

当クラブの創立当時、昭和42年といえば、八幡の町は高度成長の真只中で、中央町、黒崎周辺では昼夜分かたず、今では想像しがたいほどの賑わいでした。

日本の四大工業地帯の一つであり、八幡製鐵所を中心とする重工業の町で、当時中学生の私にとっては誇らしいものでしたが、その反面、七色の煙、洞海湾のヘドロに象徴される公害の町でもありました。その後、市民の意識と努力、官民一体となった取り組みでこれを克服し、公害の無い環境モデル都市として変化を遂げ、近年ではその貴重な技術と経験を生かし、海外にもビジネス展開していることはご承知のとおりです。

また、新日本三大夜景の一つに数えられる皿倉山をはじめ、2015年には官営八幡製鉄所関連施設がユネスコの世界遺産に指定されるなど観光の町への期待も高まる中、最近では「50歳から住みたい街」としての認知も拡がりつつあります。八幡西ＲＣの50年は、北九州の町が困難から再生した歳月とも重なります。

さて、50周年という節目に当たり思うことは、諸先輩方が築いてこられた伝統と歴史、社会奉仕の精神を継承し､また一方では新しい時代に合ったクラブ運営を行っていかなければ､ということでございます。

今後60周年、いや100周年に向けて現会員56名切磋琢磨し、一致団結して取り組む所存でございます。

今後とも、皆々様の暖かいご支援ご指導の程、切にお願い申し上げます。

祝　辞

国際ロータリー第2700地区
ガバナー

富　田　英　壽

国際ロータリー第2700地区八幡西ロータリークラブが、このたび創立50周年を迎えられましたことをお喜び申し上げ、心からお祝い申し上げます。

八幡西クラブは、1967年６月２日八幡ロータリークラブをスポンサークラブとして、会員数34名で第2700地区では20番目に創立された歴史あるロータリークラブであります。

八幡西クラブは、創立時から同好会活動が盛んで、和やかな雰囲気のある活気に満ちた、明るいクラブであるといわれています。そのようなクラブ環境の中で、地域の社会奉仕活動はもちろんのこと、永い間青少年育成に力を注いでこられました。

貴クラブで特記すべきは、「史跡保存委員会」が創立後間もなく創設され、郷土の歴史を学びながら、この地域の史跡などの文化遺産を後世に残すべく盛んに活動をされてきたことです。「万葉詩碑」の建立、「長崎街道夢紀行」等のビデオを制作し市教育委員会に贈呈、「北九州風景街道」を制作し北九州市観光協会に贈呈など素晴らしい社会奉仕活動をなさってこられました。

青少年奉仕については、インターアクトクラブを2013年に自由ケ丘高等学校に設立され、青少年育成に力を注がれ、ロータリー財団および米山記念奨学会にも格段の寄付をご尽力いただいております。

以上のような素晴らしい種々の活動をされておられる八幡西クラブの皆様に、心から敬意を表する次第であります。八幡西クラブからも近いうちに是非ガバナーを出していただいて、2700地区全体のご指導、ご支援をいただけたら誠に幸いであります。

只今、ロータリーが激変しておりますが、「基本に返って、魅力あるロータリーに」していき、素晴らしい日本のロータリーを守っていくことが必要であると考えます。

今後とも、皆様の益々のご活躍を願うと共に、八幡西ロータリークラブが、より一層発展いたしますことを祈念し、国際ロータリー第2700地区会員3,200人を代表し、八幡西ロータリークラブ創立50周年記念のお祝いの言葉といたします。

祝　辞

北九州市長
北　橋　健　治

八幡西ロータリークラブの創立50周年を心からお喜び申し上げます。

八幡西ロータリークラブの皆様には、昭和42年の設立以来、50年もの長きにわたり、崇高なロータリー精神に基づき、社会奉仕活動をはじめ、環境保全活動や青少年への健全育成などに積極的に取り組んでいただいています。

また、養護老人ホームへの自動車の寄贈、障害者福祉会への車椅子寄贈など、地域に密着した社会福祉活動に深く敬意を表します。

地域社会に多大なご尽力をいただいている歴代の会長をはじめ役員、会員の皆様の真摯な取り組みに深く感謝申し上げます。

現在、本市では、市民の皆様とともにオール北九州で地方創生を実現するため、北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、これに基づき、着実に取り組みを進めています。このような中、本市は「50歳から住みたい地方ランキング全国１位」、「子育て支援の取り組みで６年連続政令指定都市１位」を獲得するなど、「暮らしやすさ」という点で評価されており、こうしたポテンシャルを生かし、あらゆる世代が活躍できる住みたい、住みつづけたいと思えるまちづくりを今後とも進めてまいります。

また、平成27年には官営八幡製鐵所関連施設が世界文化遺産へ登録されました。八幡の歴史や文化、魅力などを再認識し、活力あふれるまちを目指して住民の皆様一人ひとりが、八幡を誇りに思う「シビック・プライドの醸成」につなげてまいります。

貴クラブの皆様におかれては、これまでの活動によって培われた知識や経験をもとに、より一層地域に根ざした活動を展開していただきますとともに、引き続き、市政へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、八幡西ロータリークラブの今後益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、お祝いのことばとさせていただきます。

また、全国的に高い評価を受けている「暮らしやすさ」という本市のポテンシャルを活かし、誰もが「住みたい」、「住み続けたい」と思えるまちづくりを進めています。

創立50周年記念式典を終えて

創立50周年記念　実行委員長

是此田　　穣

八幡西ロータリークラブが誕生して半世紀。本日めでたく「創立50周年記念式典」の日を迎えました。喜びに耐えません。その式典、祝宴の出来栄えたるや、創立以来今あるクラブの礎を築き、支えてこられた250名を越すと思われる先輩方も、此の場にいらっしゃれば納得し喜んでいただけたであろう式典、宴でした。現メンバーの活力と力強さは目を見張るものがあります。式典は光輝く雰囲気の中、江戸会長の点鐘の後、ソプラノ歌手のMASAMI(奥村昌見）さんが国歌「君が代」を朗々と独唱され式典に入り、式次第に沿って粛々と進みました。ＲＩ会長からの祝辞及び記念品を、国際ロータリー2700地区ガバナー富田英壽様より授与され、引続き同氏の祝辞をいただきました。続いて創立50周年記念事業報告を藤村克成君がされ、記念ビデオ「八幡西ＲＣのあゆみ」を上映、副実行委員長井上俊司君の閉会の言葉、会長の点鐘で式を閉じました。

祝賀会は和気合々楽しみあり笑いありで盛大でした。来賓の北九州市長、北橋健治様に祝辞をいただいて開宴。先ずはMASAMIさんの「乾杯の歌」（ヨハンシュトラウス作曲 オペレッタ“こうもり”より）歌に合わせてシャンパンで乾杯!!フランス料理を楽しみながら、八幡西ＲＣ同好会の内祝会紹介の映像放映、今回の内祝会のため結成された団員７名のドラえもん劇団による「八幡西ＲＣの歩み」の寸劇の披露、心踊る世界の歌と題して、日本の歌、世界の歌、オペラ「蝶々夫人」をMASAMIさんが歌われ、特別出演でテナー伊豆統一郎君が華を添えられました。皆さん、楽しく素晴らしかったですね。

なお八幡西ＲＣ創立50周年記念事業として記念講演が開かれました。ケント・ギルバート氏の「覚醒せよ、日本人 ～伝統と誇りを次世代へ～」と題する講演で、私共にとり心豊かとなり励まされました。

最後になりましたが、御尽力いただきました皆様に感謝申し上げます。

今後、更に魅力ある八幡西ＲＣを目指し、共に歩んでまいりましょう。

お疲れ様でした。ありがとう!!

創立50周年記念事業経過報告

八幡西ロータリークラブ 創立50周年を迎えて

創立50周年記念　総務委員長
藤　村　克　成

八幡西ロータリークラブは本年６月に創立50周年を迎えました。５月20日㈯には富田ガバナーをはじめ多くのご来賓の方々をお迎えして、記念式典、祝賀会を千草ホテルにて開催いたしました。祝賀会のアトラクションでは、オペラ歌手ＭＡＳＡＭＩさんの“A Heartwarming Concert”～心、踊る世界の歌～と題したコンサートや、会員による「四つのテスト」をテーマに創作した寸劇“ドラえもん劇場”などで大いに盛り上がりました。

この一年間は、創立50周年記念　是此田穣委員長の下、様々な記念事業を企画いたしました。式典当日には、九州国際大学ＫＩＵホールにてケント・ギルバート氏の記念講演会『演題：覚醒せよ、日本人～伝統と誇りを次世代へ～』を開催して、多くの市民の方に講演を聴いていただきました。

他にも、当クラブには創立時から独自の「史跡保存委員会」があり、これまでも様々な文化事業を行ってきましたが、そのテーマに沿って創立40周年時に制作し北九州市観光協会へ寄贈した「北九州風景街道ホームページ」のリニューアル、また八幡西区山寺町の一宮神社に記念碑を建立し、他にデジタルアーカイブ事業として、クラブのホームページを作成し、過去50年分の週報や各周年の記念誌が閲覧できるよう準備を進めてきました。

これらの記念事業のほかにも、今期は創立50周年を記念してクラブの会員と家族全員で大いに楽しもうという趣旨の下、クラブ内で活発に様々な同好会活動を行いました。昨年９月には、野球同好会が同じく創立25年を迎えた小倉中央ＲＣの野球部の皆様にご協力いただき、合同例会及び親善野球大会を北九州市民球場で実施し、11月には、「大人の修学旅行」と題した大分方面への一泊旅行を実施、翌日は大分観光と記念ゴルフ大会を行い、今年２月には、有志で北九州マラソンに挑戦して50周年を盛り上げようということで、８名の会員がフルマラソンに挑戦しました。またその翌週は、結成10年目を迎えた会員によるおやじバンド「The May」を中心に音楽祭を開催し、大いに盛り上がりました。

こうして会員と家族も含め、全員で素晴らしい一年を送ることができました。今後は60周年、そして100周年へ向け会員心を一つにしてロータリー活動を継続していきたいと思っています。

創立50周年記念式典 祝宴次第

平成29年５月20日(土)　千草ホテル

記念式典（17：30～）

（敬称略）

司会　舟　木　和　博

開会点鐘	会長　江　戸　達　也
開会の言葉	創立50周年実行委員長　是此田　　穣
『国歌』独唱　ソプラノ　MASAMI　ピアノ伴奏	岡　崎　渚　紗
ロータリーソング『2700のマーチ』	ソングリーダー　荒　井　俊　勝
物故会員への黙祷	
会長挨拶	会長　江　戸　達　也
来賓並びに参加クラブ紹介	
ＲＩ会長からの祝辞及び記念品授与	ガバナー　富　田　英　壽
来賓祝辞	ガバナー　富　田　英　壽
創立50周年記念事業経過報告	実行委員会総務委員長　藤　村　克　成
記念ビデオ上映『八幡西ＲＣのあゆみ』	
閉会の言葉	創立50周年副実行委員長　井　上　俊　司
閉会点鐘	会長　江　戸　達　也

記念祝宴（18：30～）

司会　廣　田　　豊

開会の辞

来賓祝辞　北九州市長　北　橋　健　治

鏡開き

乾杯　『乾杯の歌』オペレッタ“こうもり”より　ヨハン・シュトラウス作曲

ソプラノ　MASAMI　ピアノ伴奏　岡　崎　渚　紗

～ ご歓談 ～

『八幡西ＲＣ 同好会・内祝会紹介』映像放映

～ ご歓談 ～

アトラクション：『八幡西ＲＣ50年の歩み』（寸劇）

アトラクション：“A Heartwarming Concert”～心、踊る世界の歌～

ソプラノ　MASAMI　ピアノ伴奏　岡　崎　渚　紗

ロータリーソング『手に手つないで』　ソングリーダー　荒　井　俊　勝

閉会の辞　会長　江　戸　達　也

八幡西ロータリークラブ

創立50周年記念式典・祝宴

2017年５月20日に千草ホテルで創立50周年記念式典及び祝宴が、多くの来賓、ロータリアンが参加されて盛大に開催されました。

厳粛の中、無事式典を終え、祝宴は美味しい料理を頂きながら、和やかな雰囲気で進んでいきました。祝賀会イベントとして当クラブ若手会員による「ドラえもん劇場」で会場は笑いの渦、最後にオペラ歌手による独唱で締めくくりました。

富田英壽　ガバナー

創立50周年記念　実行委員長
是此田　穣

八幡西ＲＣ会長
江戸　達也

創立50周年記念　総務委員長
藤村　克成

創立50周年記念　副実行委員長
井上　俊司

北橋健治　北九州市長

鏡開き

村上俊明ＯＢ

MASAMI

ドラえもん劇場

御招待者 御芳名（御来賓、ロータリー来賓）

北九州市長		北　橋　健　治
八幡東区長		高　松　浩　文
八幡西区長		池　上　　修
（一社）北九州青年会議所	理事長	棟　久　裕　文
学校法人　福原学園	理事長	福　原　公　子
ＲＩＤ2700 ガバナー	甘木ＲＣ	富　田　英　壽
ＲＩＤ2700 ガバナーエレクト	宗像ＲＣ	安　増　惇　夫
ＲＩＤ2700 パストガバナー	福岡ＲＣ	本　田　正　寛
第３グループ ガバナー補佐	八幡ＲＣ	日　高　征　二
第２グループ ガバナー補佐	若松中央ＲＣ	平　山　通　博
スポンサークラブ会長	八幡ＲＣ	岡　橋　正　之
八幡ＲＣ	幹事	峯　浦　元　博
八幡ＲＣ		荒　添　公　憲
八幡ＲＣ		石　橋　孝　三
八幡ＲＣ		井　手　誠一郎
八幡ＲＣ		植　木　秀　人
八幡ＲＣ		大　場　信　昭
八幡ＲＣ		北　村　昌　之
八幡ＲＣ		木　村　ゆみこ
八幡ＲＣ		古　賀　眞　実
八幡ＲＣ		権　頭　喜美惠
八幡ＲＣ		敷　田　奈緒美
八幡ＲＣ		田　中　滋　俊
八幡ＲＣ		中　尾　美　佐
八幡ＲＣ		中　野　敬　一
八幡ＲＣ		芳　賀　裕　之
八幡ＲＣ		安　永　源　五
八幡ＲＣ		山　本　美　音
八幡中央ＲＣ	会長	横　山　弘　美
八幡中央ＲＣ	幹事	庄　司　洋一郎
八幡中央ＲＣ	会長エレクト	三重野　計　滋
八幡中央ＲＣ		飯　田　　裕
八幡中央ＲＣ		小金丸　澄　彦
八幡中央ＲＣ		長　柄　滋　朗
八幡中央ＲＣ		吉　田　信一郎
八幡中央ＲＣ		脇　山　史　雄

八幡南ＲＣ	会長	加藤一生
八幡南ＲＣ	幹事	三橋雅之
八幡南ＲＣ		秋吉英二
八幡南ＲＣ		阿部茂生
八幡南ＲＣ		石川昇
八幡南ＲＣ		入江政美
八幡南ＲＣ		江頭保浩
八幡南ＲＣ		江角幸雄
八幡南ＲＣ		貞包健一
八幡南ＲＣ		里村知宣
八幡南ＲＣ		鶴原俊之
八幡南ＲＣ		波多野直之
八幡南ＲＣ		福山岳彦
八幡南ＲＣ		星野正俊
八幡南ＲＣ		前村敏秀
八幡南ＲＣ		村上幸一
八幡南ＲＣ		渡辺慎司
飯塚ＲＣ	会長	山本光秋
飯塚ＲＣ	副会長	松隈隆和
飯塚ＲＣ	会長エレクト	柴田治俊
飯塚ＲＣ	幹事	茅島勲
飯塚ＲＣ	会長ノミニー	千々和敬明
飯塚ＲＣ		嶋田吉勝
遠賀ＲＣ	会長	白石信
遠賀ＲＣ	副会長	波田賢一
遠賀ＲＣ	幹事	福田秀徳
遠賀ＲＣ		井上勝弘
遠賀ＲＣ		中塚睦彦
遠賀ＲＣ		森幸太朗
遠賀ＲＣ		荒井泰雅
遠賀ＲＣ		松山竜哉
遠賀ＲＣ		渡邉信也
遠賀ＲＣ		川原榮
遠賀ＲＣ		白土治靖
遠賀ＲＣ		三原光広
遠賀ＲＣ		永留克記
遠賀ＲＣ		藤川勇
遠賀ＲＣ		千々和公麿
遠賀ＲＣ		太田信幸
遠賀ＲＣ		鶴雅敏
遠賀ＲＣ		林英次

直方ＲＣ	副会長	金　子　正　人
直方ＲＣ	幹事	大　田　智　道
直方ＲＣ	副幹事	堀　　孝
直方ＲＣ		金　澤　　毅
直方ＲＣ		佐々木　賢　志
直方ＲＣ		佐　藤　由　美
直方中央ＲＣ	会長	椎　原　春　義
直方中央ＲＣ	幹事	大　谷　博　章
直方中央ＲＣ		鎌　田　祐　輔
直方中央ＲＣ		竹　田　有　徳
直方中央ＲＣ		中　山　富士雄
小倉ＲＣ	会長	伊与田　　修
小倉中央ＲＣ	幹事	野　上　嗣　之
小倉中央ＲＣ		池　浦　泰　徳
若松ＲＣ	会長	迫　田　勝　代
若松ＲＣ	幹事	岩　見　美知代
戸畑ＲＣ	会長	三　角　桂　子
戸畑ＲＣ	幹事	大　川　明　子
八幡西ＲＣ　ＯＢ		木　原　隆　夫
八幡西ＲＣ　ＯＢ		池　田　勝　久
八幡西ＲＣ　ＯＢ		属　　将　之
八幡西ＲＣ　ＯＢ		村　上　俊　明
八幡西ＲＣ　ＯＢ		湯　野　英　輔

八幡西ＲＣ	夫人	赤　田　美　保
八幡西ＲＣ	夫人	有　松　正　子
八幡西ＲＣ	夫人	稲　冨　理　恵
八幡西ＲＣ	夫人	井　上　由紀子
八幡西ＲＣ	夫人	江　戸　富美枝
八幡西ＲＣ	夫人	太　田　敏　江
八幡西ＲＣ	夫人	奥　田　麻美子
八幡西ＲＣ	夫人	神　尾　元　子
八幡西ＲＣ	夫人	岸　野　悦　子
八幡西ＲＣ	家族	岸　野　竹　流
八幡西ＲＣ	夫人	小　嶋　美恵子
八幡西ＲＣ	夫人	是此田　セ　ツ
八幡西ＲＣ	夫人	篠　﨑　明　子
八幡西ＲＣ	夫人	髙　橋　京　子
八幡西ＲＣ	夫人	富　田　久美子
八幡西ＲＣ	夫人	波多野　　忍
八幡西ＲＣ	夫人	藤　村　玲　子

創立50周年記念 実行委員会構成

会　　長　江 戸 達 也
幹　　事　髙 橋 良 知
実行委員長　是此田　　穣
副実行委員長　井 上 俊 司

委員会		委員長	副委員長	委員
総　務		藤村　克成	赤田　隆一	髙橋良知、井口昭彦、福田　学
	事務局	赤田　隆一	髙橋　良知	井口昭彦
内祝会		波多野正信	有松　稔晃	稲冨靖彦、岩崎員久、大坪　隆、金久保 和、神尾康生、木原隆夫、三島靖男、徳丸新哉、福田　学、廣田　豊
記念事業		吉田総次郎	小嶋　一碩	岸野　玲、村山大成、舟木義治、山口典浩、篠﨑文保、中村克己、曽我部駿介、中山一徳、飯野一義、舟木和博、神尾榮一
記念誌		正木　文久	大坪　　隆	伊豆統一郎、稲冨靖彦、坂本敏弘、有松稔晃、三島靖男
	写真・記録	伊豆統一郎	大坪　　隆	有松稔晃
式　典		富田　　稔	江﨑　嘉春	佐藤　進、舟木和博、緒方　忠、荒井俊勝、浜崎　靖、山口典浩、神尾康生、谷　良樹、安東秀夫、大林清幸、柿本祐治、太田吉彦、奥田俊博、松尾和典、金久保 和
	来　賓	山口　典浩	永吉　大祐	
	夫　人	安東　秀夫	太田　吉彦	
	インターアクト	舟木　和博	溝上　智彦	
祝　宴		波多野正信	岩崎　員久	谷　良樹、金久保 和、木原隆夫、徳丸新哉、廣田　豊、太田信博、紙上義全、髙嶋雅樹、櫻井久紀、榔野晴司
会　計		神尾　康生	松尾　和典	
会計監査		海田　宏顕		

50th
YAHATA WEST ROTARY CLUB

記念事業

内祝会

晴天に恵まれた11月５日～６日、創立50周年記念内祝会旅行が「大人の修学旅行」をテーマに別府で開催されました。

１日目の豊後高田での昭和30年代の学校給食再現ランチ、名物ガイドさん熱演のボンネットバスでの街中観光や別府温泉地獄巡りなど、何処も「大人の修学旅行」にふさわしく大変懐かしい気分に浸りました。旅館での内祝会は､「ドラえもん劇場」で大笑いさせていただき、全員参加の趣向を凝らしたゲームで賑わいました。

２日目はゴルフ組と観光組とに分かれ、それぞれに楽しい思い出に残る内祝会となりました。

50周年実行委員長　是此田　穣

八幡西ＲＣ会長　江戸　達也

校長挨拶

宴会：ドラえもん劇場

宴会：クイズゲーム

駄菓子屋の
夢博物館

ROTARY CLUB

ROTARY CLUB

八幡西R.C.創立50周年内祝会
ROTARY CLUB

地獄めぐり
&
小旅行

海地獄

50th YAHATA WEST ROTARY CLUB

記念講演　　平成29年５月20日㈯　於：九州国際大学KIUホール

ケント・ギルバート氏講演会

平成29年５月20日、九州国際大学KIUホールにおいて、ケント・ギルバート氏の講演会を開催しました。当日はRI2700地区ガバナー富田英壽様もお越しくださり、会場は満員の盛況でした。テーマは、「覚醒せよ日本人」というもので、私たち日本人は日本の素晴らしさにもっと自信をもって諸外国と向き合うべきであるということを根幹においた講演でした。米国人のケント・ギルバート氏の熱いお話に、会場に詰め掛けたすべての人たちがまさに覚醒した１日となりました。

ケント・ギルバート氏

ケント・ギルバート氏　プロフィール

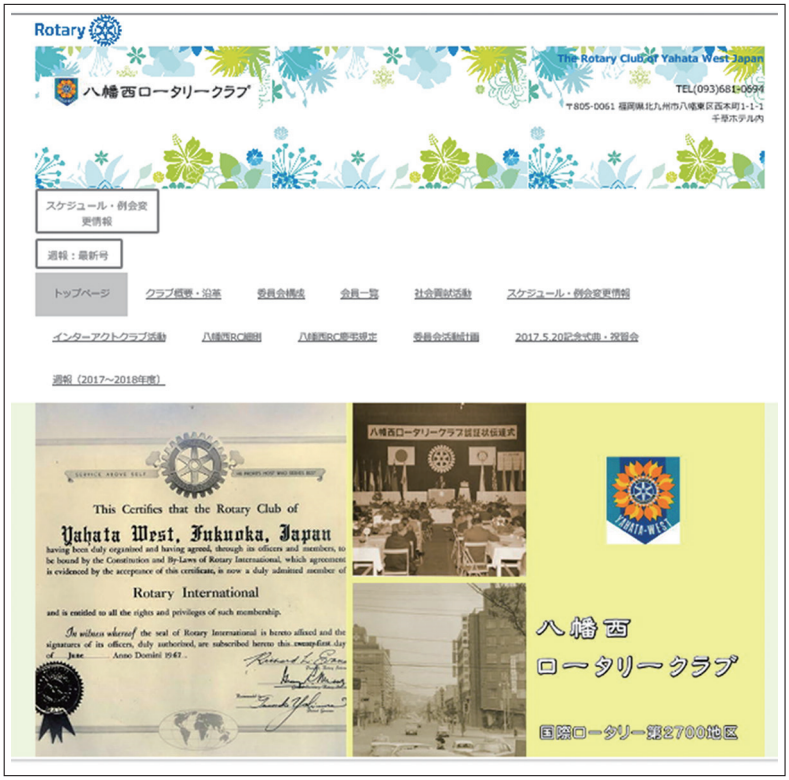
1952年、米国アイダホ州生まれ。1970年、ブリガムヤング大学入学。翌年、モルモン宣教師として初来日。その後、国際法律事務所に就職し、企業への法律コンサルタントとして再来日。弁護士業と並行してテレビに出演。2015年、公益財団法人アパ日本再興財団による『第８回「真の近現代史観」懸賞論文』の最優秀藤誠志賞を受賞。『日本人の国民性が外交・国防に及ぼす悪影響について』と題した論文は、日本人の誠実さなどを「世界標準を圧倒する高いレベル」と評価。一方その国民性が「軍事を含む外交分野では最大の障害になる」とした。

著書に「まだＧＨＱの洗脳に縛られている日本人」（ＰＨＰ研究所）などがある。

50th YAHATA WEST ROTARY CLUB

記念事業

ホームページ制作及びデジタルアーカイブ事業



創立50周年記念事業の一環として、クラブ内の情報をデジタル化し、会員が様々な情報を共有することを目的とし、クラブのホームページを制作いたしました。また、1967年６月２日の第１回例会から50年分の週報及び各周年（20、30、40、50周年）の記念誌をデジタル化しホームページ内で閲覧できるようになり、これにより先輩方が築き上げてきたクラブの歴史・情報を共有することができるようになりました。

50th YAHATA WEST ROTARY CLUB

記念事業

一宮神社記念碑建立

一宮神社は北九州市八幡西区山寺町にあります。大歳神社が大正６年(1917年)に現在の三菱化学黒崎工場の敷地内よりこの地に移り合祀され100年を迎えました。この機会に当クラブから一宮神社の今後益々の発展を願い、記念碑を建立し贈呈しました。

50th YAHATA WEST ROTARY CLUB

記念事業

北九州風景街道ホームページのリニューアル

50th YAHATA WEST ROTARY CLUB

記念事業　野球同好会

平成28年６月15日㈬

小倉中央ＲＣとの親善野球大会 in 北九州市民球場

小倉中央ＲＣから挑戦状が送られてきました。例年冬に開催されるガバナー杯争奪戦以外に活動の機会のない野球同好会でしたが、これを機会に日頃の練習の成果を披露しようということで久しぶりの実戦となりました。幸い今年度は有望新人も何人か入会していましたので自信満々(?)に小倉中央ＲＣの挑戦を受けたのですが、予想通り大量得点で圧勝できました。これからも時々練習をして活動を続けようを思っています。

記念事業　ゴルフ同好会

平成28年11月６日(日)

ゴルフ大会 in 朝倉センチュリークラブ

2016年11月６日、福岡センチュリーゴルフ倶楽部に於いて、当会創立50周年記念内祝会の一環として、秋晴れの好天の元、ゴルフコンペが開催されました。前日の宴会の影響もある中、友情と懇親を深めつつプライドをかけて競いました。その結果、優勝は波多野君、準優勝は富田君、３位は江﨑君という結果となりました。

記念事業　マラソン同好会

平成29年２月19日(日)

北九州マラソン大会６名の会員出場

記念事業の一環として、当クラブからも参加しよう！という威勢の良い掛け声のもとに集まった有志が寒風の中、スタートしていきました。当初は８名がエントリーしていましたが、日頃の自主トレで体を痛めたりしたものが２名出たため実際には６名がスタートしました。たくさんの会員やその家族が沿道で声援を送る中、３名が見事にゴールイン！楽しい思い出がまた一つできました。

50th
YAHATA WEST ROTARY CLUB

記念事業　バンド同好会

平成29年２月26日㈰ 八幡西区「ANDY」

音楽祭　おやじバンド The May

平成29年２月26日、北九州市八幡西区引野にあるライブハウス「ANDY」を貸し切って音楽祭が開催されました。ほぼすべての会員が参加し、ご家族も多数詰めかけてくださいました。この日のために急きょ結成された「溝上天心バンド」と結成10周年を迎えた「THE　MAY」の２つのおやじバンドのほか、会員数名がバンドをバックに自慢ののどを披露しました。夜の更けるのも忘れて全員が熱狂した一夜でした。

会場の準備から当日の運営、そして２つのバンドマスターとして音楽祭を支えてくれた松尾会員に特に感謝します。

Rotary

YAHATA WEST ROTARY CLUB The 50th anniversary

八幡西ロータリークラブ創立50周年記念座談会

クラブの半世紀を振り返って

2017年３月29日　於：伊豆会員宅

参加者

伊　豆　統一郎……昭和50年(1975) ４月入会 (1991-92年度会長)
稲　冨　靖　彦……昭和60年(1985) １月入会 (2003-04年度会長)
井　上　俊　司……昭和55年(1980) １月入会 (1996-97年度会長)
大　林　清　幸……昭和60年(1985) １月入会 (2007-08年度会長)
佐　藤　　進……昭和60年(1985)11月入会 (2005-06年度会長)
波多野　正　信……昭和61年(1986)11月入会 (1990-91年度幹事)

司　会

三　島　靖　男……平成25年(2013) ７月入会

記　録

有　松　稔　晃……平成24年(2012)12月入会

伊豆　統一郎 君

司会　本日はご多用中のところ、八幡西ロータリークラブ創立50周年記念座談会にご出席いただきまして、ありがとうございます。今回、クラブの半世紀を振り返るという趣旨で、ロータリー歴30年以上の方々にご出席いただきましたが、お集まりいただいた諸先輩方の活動の足跡が、八幡西ロータリークラブ（ＲＣ）の歴史と申し上げても過言ではないと思っています。

今の八幡西ＲＣは比較的若い世代が多いことから、温故知新の観点からも永きにわたるロータリー活動に思いを馳せていただき、会に纏わる思い出や考えをお話しいただくことで、特に私たち若い世代が皆様の想いを引き継ぎ、次の50年に繋がるようにと願って、甚だ若輩ですが、本日司会を担当させていただきます。宜しくお願い申し上げます。

入会当初を振り返って

司会　まず当クラブは、昭和42年（1967）６月２日に八幡ロータリークラブをスポンサークラブとして、発足したわけですが、本日ご出席の中で最もロータリー歴が長い伊豆さんから、順に入会当初を振り返ってお話を伺えればと思います。

伊豆　私は、昭和50年（1975）４月に八幡西ＲＣに入会しましたが、その３ヶ月前に舟木義治さんが入会されていました。入会の切っ掛けは、私の叔父である高島守義（1967入会-77退会：八幡南クラブへ移籍）さんがチャーターメンバーであったことです。或る日突然当クラブに誘われました。父の医院を継いでまだ６年目という状況だったので、仕事が忙しいという理由で一度はお断りしたのですが、当時の八幡西ＲＣには、整形外科の橋本勝之（1969-85：1977-78年度会長）さんをはじめとして医師会のお歴々が在籍しておられ、そのまま引っ張り込まれた経緯があります。

井上　私は昭和55年（1980）１月入会ですが、その当時の八幡西ＲＣは分裂の危機にありました。会長が任期途中に退会するという異常事態が生じ、会長経験者である産婦人科の先輩大庭九一郎（1967-86：1972-73年度. 1979-1980年度会長）さんが急遽再登板されたのですが、その大庭さんに私は勧誘されたのです。当時会員が激減していたこともあって、急遽ゲストとして家族とともに、忘年家族会に招待されたのが12月、そして新年明けて１月に入会しました。最初のうちは例会に出席が出来ないことが多かったのですが、当時は出席率100パーセントが当たり前で、メーキャップしていないと大変でした。直接メーキャップ督促ハガキが来たり、出席率が悪い人は名前を張り出されたりしていましたね。

稲富　私は昭和60年（1985）１月入会です。現会員の岩崎員久さんのお父さんである岩崎静馬（1975-86）さんと私の父親が知己の関係だったので、先ず父を誘いに来られたのです。ところが、父はそのような出ごとが苦手で、代わりに大学出て地元に帰ってきたばかりの私が、大林さんと他２名の方と一緒に入会させていただくことになりました。入会当初は一週間が早く感じて、またネクタイを締めて例会に行かないといけないのかと思っていました。最初の頃は岩崎さんのお父さんとお話して、それから原家具の土岐弘毅（1971-99：1990-91年度会長）さんと仲良くなって会に馴染んで行きました。当時は橋本さんなどおっかない先輩もおられましたが、自分の親と一緒ぐらいの年齢の方が多い中、私が30歳で入会したことから、水口鉄昭（1984-94）さんとか山中秀夫（1983-86）さんとか40歳くらいの若い先輩から声かけていただき、溶け込んだと思います。また、折角入会したのだからと、ゴルフや、ファイヤーサイドミーティングなど、例会以外の場所に積極的に出るようにしておりました。

大林　私も稲富さんと同じ、昭和60年（1985）１月入会です。紹介者は園田裕孝（1981-99）さん。昔は入会にあたって、ロータリアンは資産が沢山必要だというようなイメージがあったの

井上　俊司 君

で、私には到底無理だと言いましたが(笑)、まあそうでもなかったようです。私は会社勤めをしたことがないので、年配の方とのおつきあいの仕方がわからず、初めは一言も喋らず例会から帰ってくることもありましたが、石の上にも３年、これも精神修養と思って頑張りました。その頃はゴルフもしていなかったので、騒がぬように目立たぬようしておりました。今考えれば、当時、頑張っていた人でも辞めた人も結構多いので、まあそれが長続きした秘訣かなと思っています。辞めずに長くいればいろんなことが分かってきました。

司会　失礼ながら、今の大林さんからは想像もつかないお話ですね。それでは佐藤さんお願いします。

佐藤　私は昭和60年(1985)11月入会です。先ず私に声をかけてくださったのは黒崎の夜の帝王と言われた不動産の都合一雄(1983-98)さんですが、その後すぐに近所に住む是此田譲(1981-:1997-98年度会長)さんが勧誘に来られました。そこで、医者だった父親にも勧められて入会の運びとなりました。当時の会長は設計士の岩野二郎(1971-94:1985-86年度会長)さん。稲冨さんや大林さんが既に入会されていましたが、特に大林さんはご自分でもおっしゃられていましたが、おとなしくされていたので、当時の印象はあまりないです(笑)。なかなか溶け込みにくいと言われる方も多いのですが、私はその頃、ゴルフをしていたので、泊まりのゴルフ会などに参加するうちに会に馴染んでいった次第です。

司会　それでは、最後にまだお若いのですが、ロータリー暦の長い波多野さん、お願いします。八幡西ＲＣの周年記念座談会は30周年、40周年の時にも開催されているのですが、30周年の司会を務められたのが誰あろう波多野さんです。

波多野　私は、昭和61年(1986)11月入会です。佐藤さんの１年後。八幡西ＲＣの重鎮である阿部博明(1968-2003:1976-77年度会長)さんの紹介で入会しました。或る日親父から、来週の金曜日に阿部さんがいるから千草ホテルに行きなさいと言われて、出席したのが初めです。実は一度父が例会に出席したみたいなのですが、とても無理ということで、稲冨さんと一緒で親父の代わりに人身御供で差し出されたようなものです。入会当時は27歳独身ですから、家内との付き合いよりロータリー歴の方が長いです(笑)。皆さん、親父の世代と言うよりも、祖父の世代ですから、孫のように可愛がられた記憶があります。また、年齢の近い稲冨さん、大林さんたちから仲良くしていただいたのも、楽しい思い出です。

伊豆　「結婚します」って波多野さんがおっしゃった時は、先輩一同拍手喝采だったものね。

厳しくも温かい チャーターメンバーの先輩方

司会　ありがとうございます。皆様それぞれの入会エピソードがおありですが、その中で私も耳にしたことがある諸先輩方のお名前が挙がって参りました。そこで、その方々たちの人となりとともに、当時の八幡西ＲＣの思い出などをお聞かせ願えませんか？

伊豆　会長を務められた加瀬康一(1968-84:1974-75年度会長)さんから、厳しい叱咤の言葉をいただいたのを覚えています。確かご自身の卓話

稲冨　靖彦 君

中でしたが、会場で雑談している方と注意しなかった会場監督の方に「静かにせんか！騒ぐのなら話を止めるぞ!!」と一喝されたのですが、恐ろしい先輩だなと思っておりました。その後、私が宴会の時「湯の町エレジー」を歌ったところ、にっこりと微笑まれ「良かったよ」とお褒めの言葉をいただき、ことあるごとに「湯の町エレジー」をリクエストしていただきました。厳しい顔と優しい顔を併せ持つ先輩でした。この前の50周年記念音楽会で「湯の町エレジー」を歌わせていただいたのですが、そんな思い出もあるのです。

また、会長を務められた橋本さんは、卓話者の方を会場の外まできちんと見送りされた後に、会場に戻られて、漸く点鐘されておられたことを覚えております。

佐藤　分区代理も務められていた、高田寿美(1976-2001:1984-85年度会長)さんは厳しい方でした。例会の途中に、ニコニコ箱の使途がおかしいと言われたのですよ。そのような言い難いことも、はっきり口にされて、堂々と持論を述べられたことを覚えています。皆さん、一生懸命だったし、勉強されていたのでしょうね。

波多野　今はそういう方がおられませんね。時代背景もあるでしょうが。

稲冨　きちんとした運営がなされているということが大きいと思いますけどね(笑)。

伊豆　阿部さんも厳しい人だったけれど、気配りができて、優しい人だったですね。私は、20周年の時に幹事だったのですが、阿部さんから「貴方は幹事の仕事だけしてください」と言われて、その通り幹事に専念した１年を過ごしました。

佐藤　私が入った時の会長である岩野さんは真面目そうに見えて洒脱な方でしたね。

伊豆　八木下和郎(1972-96:1983-84年度会長)さん。雑学の大家で旅行会などで、お話を伺う機会があったのですが、食にまつわるお話に始まり、なんでも良くご存知でとても楽しくお付き合いさせていただきました。

波多野　昭和61年から62年に会長を務められた中村一生(1974-2007:1986-87年度会長)さん、穏やかな笑顔が印象に残る方ですが、油屋さんという職業分類だったので、ガソリンスタンド経営か何かなと思っていましたが、本当に油を販売する文字通り油屋さんでした。

伊豆　千草ホテルが改装するのを契機に、例会会場を変更しようという意見があってその時も喧々諤々でした。その時に永田豊作(1975-2006:1989-90年度会長)さんが「これまで、千草ホテルに恩義があるのに例会会場変更することは罷りならん！」と一喝されましたね。私も八幡南ロータリークラブに移籍しようかと申し出たら「勝手な行動は許さん！」と、とても叱られました。

それにしても、当時の諸先輩の厳しさには、チャーターメンバーとしての誇りがあったのでしょう。そして、何より相手を思いやる優しい方が多かったと思います。

50周年記念事業に関して

司会　昨年から今年にかけて、50周年の特別なイベントが多々ありました。まずは昨年９月15日北九州市民球場にて開催された小倉中央クラ

大林　清幸 君

ブと対戦した野球大会、そして11月５日別府市鉄輪温泉「黒田や」で開催されました内祝会、翌６日に福岡センチュリーゴルフ倶楽部で開催された記念ゴルフコンペ、また今年に入って、２月19日の北九州マラソンへの参加、２月26日に八幡西区のライブハウス「アンディ」で開催されたミュージックライブと目白押しでした。開催にあたり、若い世代がかなり頑張ったと思うのですが、諸先輩方のご感想や意見をいただければと思います。

波多野　それでは、私から。自分が宴会部長的な立場にいることは分かっていましたが、江戸達也(1989-:2016-17年度会長)会長から内祝会実行委員長を拝命した時点で、八幡西ＲＣ独自の内祝会を好きにしてもいいと解釈して準備を始めました。

司会　内祝会は八幡西ＲＣだけなのですか？

伊豆　そうですよ。終わってから打ち上げするよりも、記念式典の前にやって、一致団結、気炎をあげようという意味で、30周年の時から始まりました。確か鍋島康夫(1976-2005:1992-93年度会長)さんの肝いりで一泊旅行というかたちで始まったと記憶しています。

佐藤　確かにそう言われたら、打ち上げってしたことないですね。

稲冨　昔は前祝会という名前でしたね。

波多野　江戸会長の思いを受けて、それぞれの同好会にスポットが当たるような企画を１つずつこの50周年に合わせて入れました。先ず、内祝会ですが、若い人を中心に委員会を作ってゼロから始めたわけですが、10回以上は会議を重ねました。その時に一番感じたのはロータリー会員は能力が高いということです。流石に社会でリーダーとして活躍している人は、一つ一つのモノやコトを形にしていく力が素晴らしく、ただ飲んでいるだけでないなと感心しました(笑)。手前味噌で恐縮ですが、大成功だったと思います。

稲冨　会員が全員参加できるように盛り沢山で、うちらしいなあと思いました。そこが良かったところです。

司会　今年のミュージックライブでも演奏されたＴＨＥ　ＭＡＹについて、40周年の時に親父バンドとして結成された訳ですが。10年続くのはすごいと思います。その秘訣は何でしょうか？

伊豆　リーダーの荒井俊勝(1990-:2015-16年度会長)さんの人徳だと思いますが、10年前に吉田総次郎(1991-:2017-2018年度会長)さんも入って太鼓叩くっていうことで、彼は音楽的なことはカラキシと思っていたら、最初の時から様になっていたのを思い出します。この間のライブで拝見したけれど、10年ますます上達進歩したなあと感心しています。

大林　楽しむことは素晴らしいですね。他にも同好会を色々作ってもいいかなと思います。

司会　野球、ゴルフ、麻雀そして、写真に旅行と、八幡西ＲＣ同好会の一体感はすごいなと感じています。

佐藤　音楽をやる人はいいですね。

大林　ただ今回は、奉仕活動があまりなかったと思います。インターアクトぐらいかな。創立40周年記念で作成した北九州風景街道ホームページの再構築があるみたいだけど。昔ゲートボールやふうせんバレーやっていたけど。社会的な活動も必要ではないでしょうか。

波多野　確かにそういう視点からの活動はやや物足りなかったかもしれませんね。その点は次回の宿題としておきたいと思います。

佐藤　進 君

井上　今回の50周年事業はどれも素晴らしいものでしたが、このような大きなイベント開催時はやはり会員が沢山いた方が良いと思いますね。

クラブの質と量の関係について

司会　今、会員数のお話が出ましたが、クラブを運営していくためには、何人くらいが適正人数だと思われますか？

井上　私が会員増強委員長の時は60人を目指していました。活動を続けるのに必要な人数と仲良くコミュニケーションを取れる人数のバランスを考えると、そのあたりが適正ではないかと思っています。

伊豆　八幡西ＲＣでも過去に80名を超えた時に、大人数の弊害が表れたと思います。私の会長時代にある方の会社の取引関係で同時に10名程度の入会者があったのですが、そのような関係で入会した人たちには、クラブに対する関心や愛着が低いようで、欠席が多く、メーキャップも自分で行かず、他人に行かせるなどのトラブルがあり、結局その10人を勧誘した方が辞めてしまったらみんな辞めてしまったという苦い経験があります。

井上　いつの時代も会員に関しては、質を選択するか量を選択するかの逡巡があると思います。本来は質で選ぶことが本筋だと思いますが、最低でも50名は会員がいて会費を払ってもらわなければ、会としての活動が維持できない。

　従って、量で選んでその中から質の良い人が残っていくという方法論に落ち着かざるをえないのではないでしょうか。80名以上会員が居てもトラブルが多くて困った時代に、伊豆さんが新人の方について「彼らは磨かれていないダイヤモンドだから、磨かれるまで待ちましょう」とおっしゃっていたことを思い出しました。まさに私たちがダイヤに磨いてあげないといけないと思います。

伊豆　あの時は磨く間もなく、みんな辞めてしまったのが心残りでした。

大林　辞めた人の傾向を考えると、頑張っていても辞めていく人は辞めていく。ただ仕事の問題で辞める人が多いと思います。また、井上さんの言うところの、質の問題に関わることだけれども、職業奉仕、ロータリー愛の有る人は辞めないで永く続く傾向があるのではないでしょうか。

波多野　基本的に入った時点で何となく違うと分かりますよね。そして本人が居づらさを感じて去っていく。八幡西ＲＣにはそのような自浄能力があると思います。

佐藤　それと、うちのクラブは、人数が極端に減らないところが、良いところだと思います。流石に自分たちが自分たちのクラブを良いと思っているだけのことはありますよね。

若い世代へのメッセージ

司会　入会して、八幡西ＲＣの先輩は若手を迎えてくれる優しさがあると感じています。おかげで私を含めた若手も、楽しく過ごさせていただいておりますが、特に私の場合、大林さんや佐藤さんが亡き父と同じ年のために、宴席でご一緒させていただく時には、父親と一献傾けている感を禁じえません。そのような恵まれた環境にいる私たち若い世代にですが、先輩たちから何かアドバイスしていただきたいのですが。

伊豆　逆に、若い人から私たちに色々言って欲しいですね(笑)。

稲冨　友人を作るのにロータリークラブは良いと思います。私自身、大学から帰ってきて、知り合いがいない中で、友人関係を構築できましたからね。あとは、自分の姿勢。職業奉仕に頑張るのか、親睦に精を出すのか、そこは自分自身で決めることでしょう。

波多野　正信 君

大林　最初の数年間は遊びの場ではなく、勉強の場、処世の場と言うこと。この年になって感じる事なのだけれども、自分の子供を入れるとしたら、どういうクラブがいいかなと考えた場合、クラブの本質は職業奉仕と思います。今はいいと思うけれども、メリハリが大事なのではないでしょうか。

司会　自分の子供を入れたいというお話が出ました。サラリーマンは自分の会社に子供を入れたいか入れたくないかで、会社を評価するところもあるのですが、皆さんはいかがでしょうか？

佐藤　ロータリーに入れるような息子になれればいいけどねと思います(笑)。

伊豆　私もこの年になって、ロータリーの良さが分かるまで10年20年はかかりました。息子は今私から医院を継承して忙しいところです。私も親父から引き継いで６年目でしたから、仕事を優先として金曜日の例会に出席できなかったことも多かった。メーキャップもできなかったのですが、私が休んだ時は他の人が出席率を上げているんだと理解して以来、欠席してはいけないと出席を続けて、35年100パーセント出席になりました。自分が出席しないと他のメンバーに迷惑かけるということを忘れずに、欠席するならば必ず連絡し、メーキャップをして欲しいと思います。

佐藤　今の八幡西ＲＣは若い人が頑張っていると思いますよ。

伊豆　そう、今の若い人たちは古参の顔色を見ながらの活動をしていないでしょ。それでいいんだと思います。どんどんいろんなことをやって欲しいですよ。

司会　いや！そんなことはありませんよ。顔色伺っております(笑)。

稲冨　私たちが若手の顔色を見ているんですよ(笑)。若い人たちはどんどん好きなことをやればいいし、それがクラブの活性化につながる。古参の会員はやりすぎと思われた時に止めればいいと思いますね。

これからのロータリークラブに望むこと――

大林　社会奉仕活動が弱いということは先ほども述べましたが、併せてどんどん規律を緩めていくのか、締めていくのか。選択をしないといけない時が来るでしょうね。具体的に言えば出席率が悪い人に対する対応です。

稲冨　会費を収めて出席しない人は、経費を使わずに会に貢献しているとは言え、そこをどうするかですね。近隣のクラブでは出席率の悪い方は納得の上に退会してもらったと聞きました。

井上　過去当クラブでもメーキャップを含む60パーセント以下の人は辞めてもらったことがあります。その辺りはクラブの細則で決めたらいいと思います。ただ、昔のロータリー入会の条件はまず出席できるかどうかでした。知り合いになるということが最初の目的だとしたら、出席しないと知り合うこともないですからね。

波多野　私自身、これからどうなっていくのかわかりませんし、今後意思を持って何をしたのかということもわかりませんが、30年以上在籍で会長になっていないのは私だけなので、会長になった時は、大林さんが言うことも踏まえて、先輩方が作り上げた良い雰囲気を維持していきたいと思います。

佐藤　考え方はいろいろ、僕は親睦派であり、保守的ですが、八幡西クラブは若い人が多いので、もっと若い人が入ってもらえればと思います。年齢の幅が広いことがクラブの魅力につながると思います。そして幅広い年代の会員が一

司会：三島　靖男 君

緒に１年づつ年齢を重ねていくことでクラブの魅力も増していくのではないでしょうか。

稲冨　最近のロータリーには気づきがないように思います。世界のロータリーで識字率の向上活動を行っていたのですが、日本でもワーキングプアの人も多いし、給食でしか栄養補給できない児童も多いということで、そのような環境に気づいてから、行動することが必要かと思います。

司会　皆さん、ありがとうございます。ちなみに私が伊豆さんのお年まで生きていたらクラブの100周年に居合わせるのですが。

伊豆　まあ、あまり無理しないことですね。

波多野　無理しないこととは、本当に八幡西ＲＣを言い表しているような言葉だと思います。

稲冨　昔から無理しないために、ちょっとだけ無理したこともあるよね。

一同　大きくうなづく。

司会　さて、そろそろお時間となったようです。お話の中で、設立時におけるチャーターメンバーの方々の矜持、その後を受け継いで今の八幡西ＲＣを築き上げた諸先輩の見識と若い私たちへの寛容の眼差しがとても印象に残りました。私は入会４年目の若輩ですが、恵まれた環境に甘えることなく、そして何より無理をせずに、八幡西ＲＣの良さを引き継いでいきたいと思います。

本日は貴重なご意見をありがとうございました。

記録：有松　稔晃 君

Rotary

YAHATA WEST ROTARY CLUB The 50th anniversary

創立からのあゆみ

創立から40年間の歩み …… 30

41年目から10年間の歩み …… 70
（行事記録含む）

1

1967~1968
(S42～S43)

RI会長 ルーサー・H・ホッヂ
テーマ「ロータリアンとして貴方の資格を効果的に」

会長　桑　原　英　雄　　副会長　増　田　　孝　　幹事　和　田　正　吉
〈役員〉副幹事：菅原　　了　　会計：金子　義数　　S.A.A.：末松　茂実
〈理事〉桑原英雄、増田　孝、和田正吉、宮原林、田中善一、加瀬康作、長野義夫

桑原初代会長

当初の方針、親睦を深めようということは、一応の目的を達したように思えます。又、例会を楽しくしようということは、まだまだの感がありますが、他のクラブの方より、当クラブは雰囲気がよい、会員の方々の仲がよく、楽しく気楽に訪れる気になるとの評を聞くたびに、ほっとしています。

奉仕活動についても、会員にやろうという気持が出てきたことは、次年度に希望がもてるので明るくなりました。ロータリーの格付けのひとつに会員の増減がありますが、当クラブはチャーターメンバー29名で発足して会員の増加は、その速度がおそかったのです。これは当初、理事会で余り慎重すぎのためで、ガバナー公式訪問の際に指摘され、色々アドバイスを受けましたので深く反省しています。この内部拡大は、今後のクラブの問題として考えて戴きたいと思います。

（桑原会長）

黒崎風景

八幡西ＲＣ認証状伝達式

2

1968~1969
(S43～S44)

RI会長 東ヶ崎　潔
テーマ「参加しよう、敢行しよう」

会長　宮　原　　林　　副会長　和　田　正　吉　　幹事　秋　吉　三　郎
〈役員〉副幹事：吉田　笹記　　会計：金子　義数　　S.A.A.：菅原　了
〈理事〉宮原　林、和田正吉、秋吉三郎、加瀬康作、末松茂実、井上博厚、塚本俊明

前 桑原会長の意を継承し、委員会に適材適所の配置し、自由なムードが充実したと思う。会員相互の協力で出席率も、まづまづ。質の低下を来さずに内部拡大をはかり、各職域の最もふさわしい埋もれたロータリアンを全員で探し求め、鉄は熱いうちに鍛錬すべしという諺通り、入会当初のインフォーメーションに努力し、人材を得たと思います。

奉仕こそ吾がつとめと謂われる通りで、ロータリー精神の発揮に心し、ブルジョアの集合でも、慈善団体でもないことを肝に銘じ、創立後、日尚浅い当クラブにあっては、経済面での不足は、会員が卒先して範を示してきた。

ターゲットの如く、参加・敢行するに当り、出来る限り登録料、交通費などはクラブ負担とすべて努力した。（宮原会長）

ガバナー公式訪問

ガバナー公式訪問

3
1969~1970
(S44～S45)

RI会長 ジェームス・F・コンウェイ
テーマ「再検討し、刷新しよう」

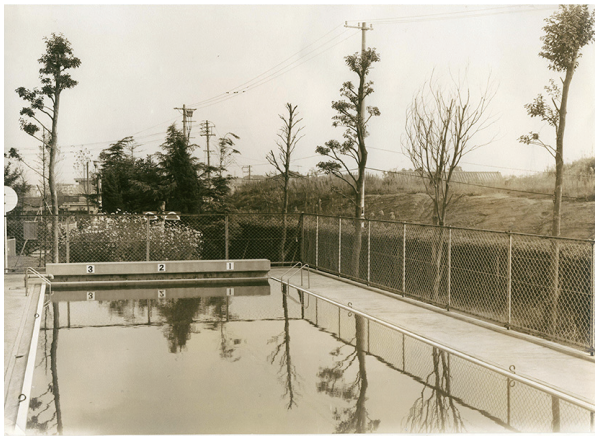
会長 秋 吉 三 郎　副会長 属 将 夫　幹事 吉 田 笹 記
〈役員〉副幹事：貫 豊輝　会計：金子 義数　S.A.A.：谷水 直行
〈理事〉秋吉三郎、属将夫、吉田笹記、桑原英雄、田代芳鉄、井上博厚、早間一雄

・小野田セメント㈱寄贈の樹木を遠賀農芸高校のインターアクト、ボーイスカウトの応援を得て八幡養護学校に植樹する。（S45. 4. 11）
・九州歯科大学無医村奉仕隊に寄附を行う。
・八幡西区永犬丸、八幡養護老人ホームへ、通院、面会、外出用の自動車１台を寄贈し、同院大石理事長より謝意がのべられた。（S44. 8. 1）
・米国イリノイ州よりG. S. E. ６人当クラブに来訪。ホストクラブ小倉R. C。当クラブはコ. ホストクラブとして、市内・工場等を案内。内、Mr. stephen Gaffeny は、岡本会員宅に３泊。

創立３年目の方針は、桑原、宮原両前会長の方針を受けついで行き、新会員が、つぎつぎふえるに当り、新入会員懇談会、F. S. M. 趣味の会合、懇親会を、しばしば開いて、ベテラン会員と新入会員との腹臓ない意見交換をはかりました。

最近の世界情勢の変転は誠に甚だしいものがあり、月の世界に人間が達するに至ったこの時、若い世代の人々の考え方に著しい変化が現われて来つつある様に考えられますので、特に、この点に留意する必要があると思うのであります。RI会長のターゲットに示されている様に、クラブ、及び自己に対して再検討し、更新すべく努力しました。（秋吉会長）

乗用車贈呈式


植樹風景

4

1970~1971
(S45～S46)

RI会長 ウイリアム・E・ウォーク
テーマ「隔たりを取り除こう」

会長　加　瀬　康　作　　副会長　大　庭　九一郎　　幹事　貫　　豊　輝

〈役員〉副幹事：桑原　英雄　　会計：金子　義数　　S.A.A.：属　　将夫
〈理事〉加瀬康作、大庭九一郎、貫　豊輝、桑原英雄、秋吉三郎、早間一雄、長野義夫、岡本辰美、岩城義郎

・遠賀ロータリークラブをスポンサークラブとして設立する。（11月15日）

当クラブがスポンサーになっている遠賀Ｒ．Ｃの国際ロータリー加盟認証状伝達式は11月15日13時30分より芦屋町民会館大ホールで挙行されました。当日は晴天と言いながらも北西の冷たい季節風が吹き少々肌寒い日でした。式典終了後15時より航空自衛隊芦屋基地を見学し、17時より大ホールで披露宴が催されました。来会者は末永ガバナー、富永、児玉、中牟田各パストガバナーの他、多数の特別来賓及び208名のロータリアンとそのご夫人の方々を加えると270名にもなりました。

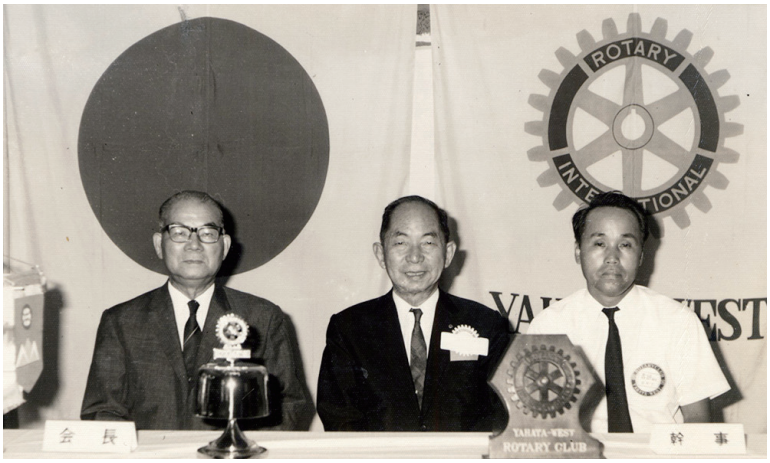
当クラブよりは桑原（英）、宮原、和田三君の責任者を含めて下記28名の諸君が参加されました。加瀬（作）、阿部、秋吉、安藤、江連、橋本、早間、亀石、金染、片岸、三原、望月、村富、長沢、長野、西原、貫、大庭、太田、属、榊原、末松（茂）、塚本、宇原、山崎。

ご夫人達はわざわざ遠方からご出席して頂き、遠賀Ｒ．Ｃの誕生をお祝いしてやろうという好意ある言葉に全員は深い感激と強い印象をうけました。

今後、遠賀Ｒ．Ｃの健全なそして逞しい成長を祈りたいと思います。（桑原会員）

先ず良好であったと思われる点は当初目標としていた人格的なギャップスを取り除く為に人格的習練を加えることに或る程度成功した。次に会場の改装と食事の優秀さはビジターが均しく賞める所であり、更に会員間に階級的な意識が全くないのはこのクラブの特長である。

充分でなかった点としては前半期が地区大会の為に活動が鈍った事は止むを得ないが会員が58名から53名に減った事である。色々な理由があったにせよ当初とり上げた体質改善についてクラブのマンネリズムを打破することが充分でなく退会者の中に之が潜んでいるのではあるまいか。次年度は特にこの点に注意して頂きたいと希望する。又、出席率が93.33%は目標に及ばなかった。（加瀬（作）会長）



7月　ガバナー公式訪問

例会風景

3月　八幡-ロンドン 小学生交歓絵画展示会

5
1971~1972
(S46～S47)

RI会長 アントス・G・ブライトホルツ
テーマ「善意は先ず貴方から」

会長 和 田 正 吉　副会長 榊 原 剛　幹事 三 原 博
〈役員〉副幹事：安藤 道男　会計：上田 美義　会場監督：亀石 敏夫
〈理事〉和田正吉、三原 博、西原 豊、太田文三郎、舟木軍一、榊原 剛、山崎晋良、岡本辰美、属 将夫

・城山北側に桜の木を植樹する。
・井筒屋百貨店の屋上に、ミュージック・サイレンを寄贈する。
・黒崎浄蓮寺境内に松尾芭蕉の翁塚を建てる。

寒い寒い日でした。城山の北側に桜の木を植えるための式に出席しました。今は、もう季節には花見の人が多いそうです。また、井筒屋の屋上に、ウェストミンスター寺院の鐘の音のミュージック・サイレンを寄贈しました。毎晩９時に鳴る音を楽しみにしておりました。会長時代というよりも、それ以前の企画が思い出されます。健康管理委員会、史蹟保存委員会など。（和田会長）

11月 ガバナー公式訪問

12月 クリスマス家族会

12月 クリスマス家族会

12月 クリスマス家族会

６月 例会 職業奉仕者表彰

6

1972~1973
(S47～S48)

RI会長 ロイ・D・ヒックマン
テーマ「もう一度、見直そう」

会長　大　庭　九一郎　　副会長　望　月　康一郎　　幹事　末　松　俊　夫

〈役員〉副幹事：末松　茂実　　会計：上田　美義　　会場監督：阿部　博明
〈理事〉大庭九一郎、末松俊夫、桑原英雄、加瀬康一、望月康一郎、高島守義、
末松茂実、菅原　了、金子義数

・成美女子高校生徒のインターアクトが発足。
・藤田横町の浄蓮寺に松尾芭蕉の翁塚に句碑を建てた。

八幡西Ｒ．Ｃは明治生れの会員が多くしかも皆、何年かのＲ歴を持っているので元気なうちに会長を、という空気はあった。こうして生れたのが第六代会長の故 大庭九一郎君で、幹事は現在八幡南Ｒ．Ｃの、末松君である。今にして思えば14年昔のＲ．Ｃはのんびりムードがあったようである。会長は年度初めに“その日は来た。７月１日出航準備完了。総勢61名既に乗船。元、前会長を水先案内に各員部処についた。いよいよ碇を巻き上げた。ドラは快よく響き渡る。スクリューは回転を初めて大洋に舳を向けた”と、大へんな意気込みだが、さて一年間の航海の活動状況は……。（1972～1973）

（ＩＡＣの創設）北九州のＲ．Ｃは特にＩＡＣに熱心である。当クラブも秋頃から俄にこの気運が高まり白羽の矢をクラブ会員のいる折尾女子商業高校に向けた。所が之より先、或る会員が個人的に成美女子高校と話し合いがすすめられている事が分ったので、折尾女子学園長に陳謝と諒解を求めた。こうして創立準備委員会が設けられ成美高校とも打ち合わせが重ねられて６月９日成美高校で創立総会が開かれた。

（植樹）Ｒ．Ｃは繁華街とか駅前よりも人目の余り目のつかない所に地味に社会奉仕をすることが多い。帆柱山麓畑の谷間に植樹しようと決めたのもその現われである。直方営林署にこの旨を伝えると大歓迎とのこと。こうして1973年３月10日けやき谷に営林署の協力を得て桜350本、かえで20本の植樹が無事完了した。何年か後、尺岳に登る人たちのコースに当たるけやき谷は春の匂う桜と秋を彩るかえでで、一段と美しいことだろう。（末松幹事）

10月　唐津年次大会

７月　北部九州会長幹事会

７月　第１例会

7
1973~1974
(S48～S49)

RI会長 ウイリアム・S・カーター
テーマ「今こそ、行動のとき」

会長　属　　将　夫　　副会長　加　瀬　康　一　　幹事　村　田　　充

〈役員〉副幹事：土岐　弘毅　　会計：上田　美義　　会場監督：山崎　晋良
〈理事〉属　将夫、村田　充、加瀬康一、貫　豊輝、阿部博明、榊原　剛、太田文三郎、山崎晋良、矢野的男

・１月18日、岡田宮に黒崎12景の句碑を建立し、除幕式を行う。

会長ー幹事のコンビは、既に10年以上も前のこと。入会３年目でしたが夢中でロータリークラブの楽しさに浸りました。クラブも私も若かったからかな。会長と幹事が会の空気も作ることを覚りました。「ロータリーはトロリーバスの如し。電源から離れないなら、少々左右にゆれてもよい」。これが属会長の意見でした。そして「手続要覧」をよむと、「無理がない。全くよく出来ている。」と思います。そして、最も人間臭みのある人間集団のルールが出来ていると思います。そういう意味で、属氏の人間臭さも理解させて頂きました。

人間は不完全で、どんな地位にあっても個性を出しつつルールを守るロータリーの良さを、幹事をさせて頂いて、少し判った様な気がします。（村田幹事）

岡田宮に黒崎12景の句碑建立

8

1974~1975
(S49～S50)

RI会長 ウイリアム・R・ロビンス
テーマ「ロータリー精神を振るい起こせ」

会長　加　瀬　康　一　　副会長　榊　原　　剛　　幹事　和　田　正　吉

〈役員〉副幹事：八木下和郎　　会計：上田　美義　　会場監督：矢野　的男
〈理事〉加瀬康一、榊原　剛、和田正吉、阿部博明、西原　豊、貫　豊輝、宮原　林、田中善一、三宅央純

・昭和50年３月２日、インターシティ・ゼネラル・フォーラム
・フォーラムのホストクラブを引受けて開催する。
・３月21日、成美高校インターアクトの手で欅谷に、先に植樹した桜、けやきの補植をする。

会長として改まって云うべき辞はありません。初代桑原君に始まり、７代の名会長の努力により、わがロータリークラブは基礎も性格も完全に出来上り、出席率に多少の差はあれ、決して他のクラブに劣るものではないと確信しています。今更私が独善的な抱負を仰々しくのべる必要はない。

会 長 は 平 々 凡 々 で よ い ！

地区協議会で「会長は陣頭に立って、会員を引っぱれ。」と云われましたが、私のようなものが引っぱると脱線転覆します。仕事は老練精通の和田幹事を中心に、信頼する阿部クラブ奉仕委員長と若手気鋭の各委員長が自在に推進してくれると信じています。その為に、本年の各委員長は、特に私の希望で、若手を中心にして経験深き先輩の宮原、大庭前会長を手綱ひきしめ役として委員長にお願いして、若い人達の奔放闊達な活動に委せたいと思います。

ロータリーの原則は厳守しますが、細かい規則や慣例に拘ることは、第一私の性に合いませんし、窒息しそうになります。やがてそのようなことは、クラブを硬直化し、老化現象を起こすのがオチであります。

もともと70才を越えた老人を創立７年の若い当クラブの会長に推すことが間違いで、その上、若い時からの我儘と、口の悪さは年と共にひどくなり、黒崎言葉丸出しで今日まで押して来た野人です。温厚練達の紳士がすべき？会長の重責が勤まる筈はありません。しかし、各位の御厚情に対して私なりの微力はつくしたいと念じていますが、要するに、会員各位の御支援を待つのみという事です。

最後に出来うれば、青年層の増強と新ガバナーの提唱する「真の友情による親睦に根ざした奉仕」の理想に一歩でも前進したいと念願しています。（加瀬会長）

地域内老人ホームの皆さん

インターアクト生とのバスハイク

9
1975~1976
(S50～S51)

RI会長 エルネスト・インバッサイ・デメロ
テーマ「人間に威信を」

会長 榊 原 剛　副会長 阿 部 博 明　幹事 矢 野 的 男
〈役員〉副幹事：西原 豊　会計：下田 清司　会場監督：甲斐 英憲
〈理事〉榊原 剛、阿部博明、矢野的男、橋本勝之、柴田健一、亀石敏夫、加瀬康一、八木下和郎、岩野二郎

・財団留学生として、安川電機の安田寛君を米国イリノイ・インスティチュートまで、テクノロジーに送り出す。

10年前の一昔を顧みて、この一年間の印象を蘇らせてみます。

第一に浮ぶ印象は安川電機会社々員安田寛君の米国留学の件であります。小生会長就任早々に米国留学に出発することになりました。小生は以前、財団に関係していました関係上、この留学一般に関与していたものと思われます。同君の留学申込み書類の作製が完了した際、当時の桑原会員にこのことを報告しましたら桑原会員は直ちに来宅され、その書類を持って行かれ、後は私が取計って置くからとよろこびの表情を現わし、いそいそと立ち去られました。小生も一安堵した次第でした。それから幾日かして、それ等の書類がガバナーより返戻されて来ました。その理由は会長及び幹事の印鑑漏れになっているとのことでした。桑原会員は会長、幹事を通さず自分一存で直接ガバナー宛送られたことがわかったわけでした。早速、当時の会長、幹事の印鑑捺印を願って再度ガバナー宛送附したことを思い出します。それにしてもあのロータリーの定款、細則に練達の氏がこの様なことをやられたか不思議でなりませんでした。この安田君の留学は後日合格の報告を受けた次第でした。

今にして思えば会長、幹事印鑑漏れの不備な点で、当時の会長は大庭会員であったことを思い出し、この留学完結まで年数のかかることを改めて思い出しています。

因みに安田君はロータリー財団教育補助金により一年間留学することに決まりました次第です。留学先はシカゴ・イリノイ・インスティチュート・オゴーテクノロジーで電気工学と技術英文を学ぶことになった次第です。

次に史跡保存の件です。1975年10月より11月初旬にかけ記念碑が建設されました。因みに同碑の形態を見ますと次の通りです。

縦：170cm　横：20cm
表：史蹟　黒崎宿西構口之跡
裏：旧藩時代黒崎宿の西入口にして番所を設け、行旅の人を監視せし処なり。
横：年月日、八幡西ロータリークラブ

最後に1975年12月、岡野ガバナー公式訪問であります。当時既に同ガバナーより新クラブ結成の話が持出されていました。それが現在の八幡南クラブです。

第４は1976年１月26日に八幡中央クラブ創立10周年記念祝賀会に会長として出席しました。以上週報を眺めて思い出したまま。（榊原会長）

第１回 旅行会（京都）

黒崎宿西構口跡に標石建立

10

1976~1977
(S51～S52)

RI会長 ロバート・A・マンチェスター
テーマ「ロータリーを私は信奉する」

会長　阿　部　博　明　　副会長　橋　本　勝　之　　幹事　岩　野　二　郎

〈役員〉副幹事：村上　俊明　　会計：下田　清司　　会場監督：大石　武二

〈理事〉阿部博明、橋本勝之、岩野二郎、八木下和郎、貫　豊輝、亀石敏夫、西原　豊、真鍋良金、和田正吉

・1977年１月13日、八幡南ロータリークラブをスポンサークラブとして創立する。

当クラブ10周年記念に南クラブをつくろうという事になり、移籍会員の問題、新クラブの会長の問題など何十回も会合を持った。

特に、岩野、貫、八木下会員などは大変苦労したが、新クラブ創立にまつわる人事のむずかしさは大変であった。（阿部会長）

八幡南ロータリークラブをスポンサークラブとして創立

11

1977~1978
(S52～S53)

RI会長 ジャック・デービス
テーマ「全人類を結びつけるための奉仕」

会長　橋　本　勝　之　　副会長　真　鍋　良　金　　幹事　中　村　一　生

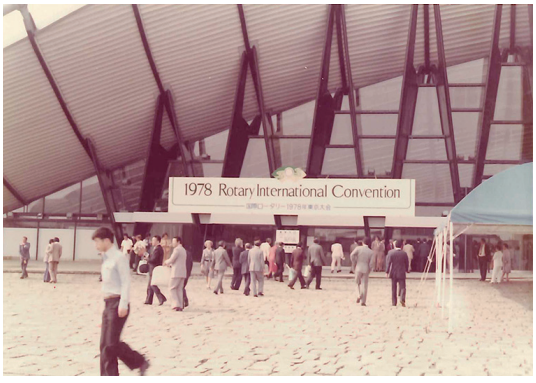
〈役員〉副幹事：岩崎　静馬　　会場監督：村上　俊明　　会計：守田大一郎
〈理事〉橋本勝之、真鍋良金、中村一生、田中善一、貫　豊輝、城　健二、大庭九一郎、亀石敏夫、村田　充

会長、橋本勝之会員（1985．9．12逝去）の幹事として１年をすごしたが、前期は当クラブから八幡南クラブの誕生を終えた直後で、大巾16名減員の51名からの再出発で、クラブ運営の重点は会員増強と親睦であった。新局面に対処するために、会員の教育に力点が注がれた年であった。

幸い全員の協力を得、若干の成果しか挙げえなかったものの、クラブのエネルギーの質・量の補強、回復に苦労した１年であった。クラブ入会後３年経過した幹事であったが、会長に支えられ、辛うじて勤めを終ったのが本音であった。尚、この年は国際ロータリー東京大会に参加の記憶すべき年でもあった。国際色豊かな参加登録人員４万人に垂んとする日本における世紀の一大イベントの実体をこの目で見、肌で感じ、ロータリーを見直す機会に恵まれた。

クラブからの参加者も８名に及び、夫々に連帯感に浸り、ロータリアンとしての自覚と誇りを実感した。

（中村幹事）



12
1978~1979
(S53～S54)

RI会長 クレーム・レネフ
テーマ「手をさしのべよう」

会長　真　鍋　良　金　　副会長　田　中　善　一　　幹事　西　原　　豊

〈役員〉副幹事：八木下和郎　　会場監督：三木敬一郎　　会計：守田大一郎
〈理事〉真鍋良金、田中善一、西原　豊、山崎晋良、高田寿美、大石武二、城　健二、
村田　充、矢野的男

R．Iのターゲットの実行が主であるが、私は“寛容であれ”“ゆずる気持を先に”をつけ加えてゆき、お互に広く心豊かに相許し合って行き、何ごとも強くとがめ合わない心から尊敬と親しみでゆきたい。

（眞鍋会長）

12月　忘年家族会

12月　忘年家族会

12月　忘年家族会

13
1979~1980
(S54～S55)

RI会長 ジェームス・L・ボーマ
テーマ「奉仕の灯で道を照らそう」

会長　大　庭　九一郎　　副会長　山　崎　晋　良　　幹事　城　　健　二
〈役員〉副幹事：石田　良夫　　会場監督：阿部　博明　　会計：守田大一郎
〈理事〉田中善一、山崎晋良、城　健二、貫　豊輝、中村一生、村田　充、大庭九一郎、
加瀬康一、八木下和郎、岩崎静馬

・黒崎藤田の郡家跡に史蹟標石をたてる。
・欅谷にモミジを植える。
・成美高校に図書をおくる。
・職業奉仕賞をおくる。
・阿部会員寄贈による桜、もみじ55本を欅谷に植える。

R．I　75周年の意義ある年で、真の友愛と親睦の中から築かれた超我の奉仕を心掛けます。R．Cには見物席はありません。会員ひとしくレギュラー選手であります。（大庭会長）

14
1980~1981
(S55～S56)

RI会長 ロル・J・クラリッヒ
テーマ「時間を捧げよう奉仕のために」

会長　山　崎　晋　良　　副会長　貫　　豊　輝　　幹事　高　田　寿　美
〈役員〉副幹事：安武　真哉　　会場監督：石田　良夫　　会計：稲井　恒彦
〈理事〉山崎晋良、貫　豊輝、高田寿美、村上俊明、神尾栄一、橋本勝之、岡本辰美、加瀬康作、岩崎静馬

・３老人ホームゲートボール大会

幹事を引き受けてくれた髙田寿美会員に第一にお礼を申し上げます。生来の横着者で、会長予定乍ら準備することなく、いよいよとなり故橋本会員、阿部会員、加瀬康一会員に相談に参りました処、私の横着にかかわらず髙田幹事を決めてくれ、任期中も色々と助言と根廻しもしてくれました。

前会長の突然の退会と会員45名迄の減少で、前途多難の門出乍ら髙田幹事の準備の良さで、11名の新入会員を迎えて最低会員数を維持出来、出席率もほどほどの成果をあげることが出来ました。会員の協力は勿論乍ら、髙田幹事の陰の苦労と努力を深く感謝しております。加瀬康一会員が、常々私に会長は幹事に余り口を出さずにまかせない、そうすれば良い結果が生ずる、と口ぐせの様に云われたことが思い出されます。

無事、任期を務めることが出来たのは髙田幹事のおかげと感謝致しております。（山崎会長）

15
1981~1982
(S56～S57)

RI会長 スタンレー・E・マッキャフリー
テーマ「ロータリーを通じて世界理解と平和を」

会長　貫　　豊　輝　　副会長　村　上　俊　明　　幹事　諸　永　光　雄
〈役員〉副幹事：井上　俊司　　会場監督：西原　　豊　　会計：古賀　克己
〈理事〉貫　豊輝、村上俊明、諸永光雄、阿部博明、岩野二郎、加瀬康作、城　健二、
安武真哉、能美博明

・８月19日、前会長、属先生逝去。（ロータリー、トロリーバス論のユニークな方でした）
・10月23日、老人ホームゲートボール大会をクラブ例会にしました。
・11月５日、ガバナー公式訪問（八幡南クラブと合同）（貴方のクラブは美味しい食事が出来る例会で羨ましいと一言）
・11月28日、旅行同好会　近江路の旅。（鍋島会員とのランデブーが大変でした）
・12月25日、忘年家族会。100名出席。山銀支店長の10本ハーモニカ演奏、伊豆ファミリーの仕舞、小唄がダンゼン好評。
・２月18日、ゴルフ宮崎例会（神尾会員、日向の女神　礼賛しきり）
・４月24日・25日、地区大会。前年度会員増強優秀クラブ表彰式。
・５月22日、今年度会長杯取切ゴルフ会の嬉野Ｇ．Ｃ、天山Ｇ．Ｃ（是此田会員がＨＤ３割カットも何のその入会初年度、会長杯獲得）

1981～82年度７月６日、706例会から６月25日、775例会まで、諸永幹事をはじめ最高スタッフに恵まれて、15周年を迎える年度に丁度50才で会長を務めさせて戴きました。

４つの活動方針を掲げ、やるぞと云う気負いの年度初め、ガバナー公式訪問、Ｘマス家族会と続く夢我夢中の半年間、貴重な体験を得ながら会長冥利につきた居心地の良い後の半年間。惜しくも先年亡くなられた諸永幹事さんの退任の挨拶の中にある―無為にして化す（何もしないで立派なことをする）を会員皆様のお力添えで１年間、全うすることが出来、私の人生の記念すべき節目になったことを感謝する次第です。（貫　会長）

16

1982~1983
(S57～S58)

RI会長 向　笠　広　次
テーマ「人類はひとつ。世界中に友情の橋をかけよう」

会長　村　上　俊　明　　副会長　八木下　和　郎　　幹事　岩　崎　静　馬

〈役員〉副幹事：能美　博明　　会場監督：舟木　義治　　会計：久部　貞男

〈理事〉村上俊明、八木下和郎、岩崎静馬、橋本勝之、安武真哉、高田寿美、城　健二、伊豆統一郎、山崎晋良

創立20周年を迎え、会員の皆様と共にお祝い申し上げます。当時のことを思い起しますと、記念すべきことが色々と想い出されます。

第１に、国際ロータリー会長に、向笠広次氏が就任。そしてＲ．Ｉ理事に、当270地区パスト・ガバナー末永直行氏（福岡Ｒ．Ｃ）が就任され、向笠Ｒ．Ｉ会長は大分県中津Ｒ．Ｃの会員で、奇しくも1967年～68年当地のガバナーを務められ、当クラブ創立に当り、認証状伝達式に参列、認証状の伝達を致しており、日本のロータリアンとして東ヶ崎潔氏に次ぐ二人目のＲ．Ｉ会長となられたことであります。

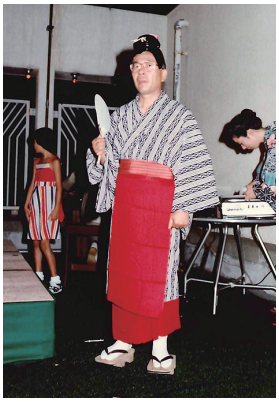
第２は、地区分割であります。1982年７月１日より第270地区（福岡県、壱岐、対馬）と第274地区（佐賀、長崎県）に分割されました。これも質･量ともに地区内のロータリークラブの充実の何よりの証左で、大いに祝福すべきであります。

第３は、ガバナーの公式訪問であります。公式訪問が７月９日(金)とあって、例年になく早く準備に取りかからねばならなかった事であります。お陰様で、会員皆様の御協力に依り無事終了することが出来ました。尚、当日はマレーシアより日本にお出になった、国際ロータリー、第330地区首都･クアラルンプール出身のＰｕ･Ｄｕ（グズ）ロータリークラブ会員であるミスター，ウォン・タンさん（通称ロッキーさん）のメーキャップがあり、中牟田ガバナーも、公式訪問に花を添えていただいたと大変喜ばれました。

第４は、納涼親睦家族会開催でありました。夕闇迫るホテル・サンルート屋上に、会員家族相集い、楽しく沢山の内容で行われました。防府の猿廻し、バナナの叩き売り、金魚すくい、わた菓子コーナー等設けられ、家族歌合戦に時の過ぎゆくのを忘れ黒崎の夜景を満喫し、名残りを惜み乍ら閉会しました。

以上、色々と思い出はつきませんが皆様方の温い友情と善意の奉仕には只々感謝の外ございません。20周年記念日に当り、会員並びに家族の皆さんのご多幸と八幡西ロータリーの発展をお祈り致します。

（村上会長）



17
1983~1984
(S58～S59)

RI会長 ウイリアム・E・スケルトン
テーマ「みんなにロータリーを。みんなに奉仕を。」

会長　八木下　和　郎　　副会長　高　田　寿　美　　幹事　土　岐　弘　毅
〈役員〉副幹事：橋本　勝之　　会場監督：諸永　光雄　　会計：久部　貞男
〈理事〉八木下和郎、高田寿美、土岐弘毅、貫　増雄、中村一生、岩野二郎、村田　充、舟木義治、阿部博明

・青山女子高校インターアクトに９月６日認証状伝達。
・８月28日、皿倉山清掃登山。
・八幡西区老人ホームゲートボール大会（於 北九州ハイツ）
・向笠前Ｒ．Ｉ会長名の児童公園建設に当り１人1,000円を寄付。

４年前の事ゆえに、脳細胞激減中の頭を絞ってもなかなかはっきり思い出せません。土岐名幹事を得、且つ会員の日本的寛容の精神の中で何とか１年が終った様な気がします。特に、村田現副会長以下皆様の努力により、９月16日髙橋ガバナー訪問の日に、青山女子高校ＩＡＣの認証状伝達式が行われた事が印象に残っております。感謝。

最後に一言。出席率は一度下りはじめると、以前の状態に復元するのは、なかなか困難です。会長、幹事、出席委員長は出席状況の報告のたびに心臓に負担をかけます。

皆様、ホームクラブを欠席の時は、是非メーキャップを忘れずに。（八木下会長）

18
1984~1985
(S56～S60)

RI会長 カルロス・カンセコ
テーマ「見つけよう、奉仕の新生面」

会長　高　田　寿　美　　副会長　岩　野　二　郎　　幹事　石　田　良　夫

〈役員〉副幹事：西原　豊　　会場監督：貫　増雄　　会計：後藤　宏男

〈理事〉高田寿美、岩野二郎、石田良夫、諸永光雄、山崎晋良、鍋島康夫、村田　充、村上俊明、奥村勇也

・平尾台、皿倉山の清掃登山に青山女子高校インターアクトクラブと当クラブが参加した。
・恒例の八幡西区の聖ヨゼフの園、西峰園、香月の３老人ホームのゲートボール大会を当クラブ主催で北九州ハイツで挙行。
・青山女子高インターアクトクラブは当クラブと協力し、公共施設にボックスを設けて、使用済切手募集運動を展開し多大の効果をあげ、新聞紙上で賞讃をうけた。
・ニコニコＢＯＸが好成績で、過去最高の140万円に達した。
・年４回のＦ．Ｓ．Ｍ．を実施し、親睦と勉強をした。
・八幡地区４クラブ合同例会を実施した。
・出席率低下し、93．50％であった。

12月　忘年家族会

12月　忘年家族会

19
1985~1986
(S60～S61)

RI会長 エドワード・F・カドマン
テーマ「あなたが鍵です」

会長 岩 野 二 郎　副会長 中 村 一 生　幹事 鍋 島 康 夫
〈役員〉副幹事：山中 秀夫　会場監督：八木下和郎　会計：光永 太一
〈理事〉岩野二郎、中村一生、鍋島康夫、貫 豊輝、舟木義治、村田 充、土岐弘毅、阿部博明、水口鉄昭

・４月26日、恒例の「聖ヨゼフの園」「西峰園」「香月」の３老人ホーム対抗ゲートボール大会を当クラブ主催で北九州ハイツで挙行。
・青山女子高インターアクトクラブと皿倉山清掃登山と皇后崎公園の清掃。
・使用済切手収集、90,000枚以上。
・広報活動において、写真業の大貝会員が、何十年間も無料で、お年寄の写真を撮り無料で配布していることが、新聞・ＴＶで報ぜられ特別賞が、ガバナーより贈られた。

青山女子高校インターアクトクラブ創立後４年を経過し､校内･校外でも活躍しております。ロータリークラブがインターアクトと共に奉仕の指導精神を発揮しているとガバナーが賞讃され、国際奉仕委が中心に展開している使用済古切手運動に協力して黒崎駅、その他の公共施設にボックスを設置し大いに実績をあげていることは、新聞紙上にも報道されましたし、見知らぬ市民の参加申込みも相次いでいます。

８月３、４日の九州年金会館でのインターアクト年次大会にも、コ．ホストクラブとして大会成功に貢献しました。現在メンバーは30名をかぞえ、学校当局の御理解と顧問、有田正輝先生の真摯な御指導に支えられてすばらしいクラブへと成長している。(岩野会長)

９月 1986～87年度 国際ロータリー第270地区ガバナー 脇坂順一君公式訪問

20

1986~1987
(S61～S62)

RI会長 M.A.T. カバラス
テーマ「ロータリーは希望をもたらす」

会長　中　村　一　生　　副会長　村　田　　充　　幹事　伊　豆　統一郎

〈役員〉副幹事：斉藤　利美　　会場監督：山崎　晋良　　会計：山下　英明

〈理事〉中村一生、村田　充、伊豆統一郎、神尾栄一、高田寿美、永野義恒、国武元記、奥村勇也、村上俊明

・Ｉ.Ａ.Ｃ.指導者講習会で、青山女子高がクラブ奉仕部会のリーダー校となる。
・北九州福祉会（サングリーンホーム）への無名の善意のおくりものが大貝会員からのものとわかる。
・恒例の３老人ホームのゲートボール大会開催。
・青山女子高校文化祭に寄附。

今期がクラブにとって意義深い大きな節目を画し、更に一層の活性化を図る為にロータリーの原点である

奉　仕　の　実　践
奉　仕　へ　の　参　加

を特に強調し各委員会に於いて企画、実施されるであろう諸々の活動計画の大前提である事を改めて認識して頂き、毎日の職業生活、社会生活の中でロータリーの為に何かを考え、費やせる時間を是非持って頂き度いと思います。

ロータリーに見物席は有りません。ロータリアンに傍観は許されません。Ｒ.Ｉ会長のテーマにそえる所以も又ここにあると考えます。

限りない内部拡大、外部活動の拡大発展は勿論、記念事業プロジェクトを成功させる為にも皆さんの為にも皆さん一丸となって燃焼して頂き度いと存じます。

更に今期「会長賞プログラム」を達成に全力投球でチャレンジしましょう。即ち下記事項をロータリアンの自覚と協力により達成し、希望をもたらす機会に恵まれたいと考えます。

１．会員増強　純増３％
２．新ロータリークラブのスポンサーになること
３．職業奉仕か社会奉仕か国際奉仕において少なくとも一つの新奉仕プロジェクトを始めること
４．地区協議会に会長、幹事が参加すること
５．地区大会における出席人員を昨年比10％ＵＰさせること
６．財団への寄付を昨年比10％増やすこと

以上抽象的且総括的に表現致しましたが、その意味する処をよく汲みとり頂きまして、個々の問題解決に対処を切にお願い致します。（中村会長）

創立20周年

21
1987~1988
(S62～S63)

RI会長 チャールズ・C・ケラー
テーマ「奉仕に結束－平和に献身」

会長　村　田　　充　　副会長　岡　本　辰　美　　幹事　国　武　元　記

〈役員〉副幹事：水口　鉄昭　　会場監督：樋口　寿郎　　会計：河村　　洋
〈理事〉村田　充、岡本辰美、国武元記、永田豊作、斉藤利美、桑園冨士夫、山崎晋良、稲冨靖彦、村上俊明

・愛の古切手協力は86～87年度実績955,726枚を挙げた。
・1987～1988年度国際ロータリー会長賞として「意義ある業績賞」が、史跡保存委員会の活動に対して贈られた。

考えてみましたら、87～88年度の会長を勤めさせて頂きましてから、もう十年足らず。その間、本職にかまけて成長しなかった自分を恥じております。

しかし、退会もせず……。皆さんのご支援と友情に支えられて来ましたことを感謝しております。亡くなられた方も多数。しかし､一人一人から人生の得がたい教訓を頂きました。ありがたいことであります。

会長の間に地区大会がありました。あの時「南クラブの情熱と西クラブの知性が盛り上げました。」と某氏に申し上げたら「その通り！」と言って頂きました。ことほど左様に、八幡西クラブは上品で（私を除いて）静々とロータリーの本筋を行くクラブと思って心中の誇りとしています。大会で大会社の社長のオーバーをかける下請社長の姿を見て「あれはロータリアンのすることではない」と仰有ったＹ会員、お酒を充分に呑まれて猶、ユーモアのある人生訓。人のせぬことを果敢に実行する勇気。他人の欠点もユーモアのうちに寛容する大らかさ。を学ばせて頂きました。要するに、そこには「人間らしい人間」の美の集団があると思います。

唯一寸気になることがあります。

それは、会員が多くなると組織化され、それが官僚化を招かないかということです。それと、奉仕はあくまでも楽しくという事です。堅苦しい、教条主義的な考えや規則は、ロータリーになじまないと思います。同じ奉仕活動でも、時にはアルコールを入れながら、家族の方も交えて「人生の一時を楽しもう」の精神で、と思います。

一週間に２時間足らずの時間が取れないとは多忙すぎです。ロータリーの食事がまずいのは、体のどこかが不調です。

特定局長退職も近いのですが、あとまでのこるのはロータリーの楽しさ、地域の発展への協力なのではないかと思っております。よろしくご教導下さい。（会長　村田）

９月　ガバナー公式訪問

国際ロータリー第270地区大会
ホスト　八幡南ロータリークラブ
コ・ホスト　八幡西ロータリークラブ

22
1988~1989
(S63~S64, H元)

RI会長 A.H.ロイス・アピー
テーマ「ロータリーに活力をーあなたの活力を」

会長　岡　本　辰　美　　副会長　永　田　豊　作　　幹事　園　田　裕　孝

〈役員〉副幹事：波多野正信　　会場監督：阿部　博明　　会計：山下　英明

〈理事〉岡本辰美、永田豊作、園田裕孝、貫　豊輝、岩野二郎、八木下和郎、土岐弘毅、樋口寿郎、大林清幸

・愛の古切手協力は87～88年度実績1,531,905枚に達した。
・八幡市民センター大池公園において「八幡西区内老人ホーム　ゲートボール大会」を開催し、男女各３、計６チームが参加した。
・「岡村喬生チャリティディナーショー」に協力し、40万円をポリオ・プラスに寄贈。
・88～89年度国際大会（ソウル）に当クラブより12名が参加。慶州のナザレ園を訪問した。

第22代の会長を拝命して、始めは威勢のいい挨拶をし乍ら任期が終ってみれば汗顔の至りで、過去21年間に溜った垢も流せず、言葉の言いたい放題の感があります。

会員増強も一進一退で、前景気の様にはゆかず、財政面の活性化も不充分でしたが、若手会員が活動し、クラブの活力として努力され、更に全会員が一致協力して奉仕活動したものと信じております。特にポリオプラス基金募集活動の一助として、担当委員長以下六人委員会の企画と行動には感謝し、敬服しています。これ等は中堅若手会員の底力を示したものであり、努力と実力を止揚出来たものと信じて疑いません。

その他、印象に残ったこととして書き留めると、プログラムを従来通り忠実に実行し、姉妹クラブの締結は、相互交流だけでは、発展がないためにやめたこと。

ニコニコ・ボックスの使途については、小生の調べた範囲では手続要覧にも明記されていない様で、理事会の決定に従って、食料に関しての使用以外で、クラブ運営上必要と決めた部門で使用することにし、会費値上げを防止し、会員の維持や増強にも役立てることにしました。

その他、永い間の慣例となった、改めた方がよいと考えた細かい点も廃止しました。

また、新会長が先輩会員に遠慮しないで、自己の考え通りに運営出来る様な先例作りもしたつもりであります。

４月のソウルで開催されたR.C.国際大会には多くの会員及びその夫人達と出席し、国際交流を深め、帰路、韓国慶州ナザレ園に立ち寄りました。此処には、50年以上も韓国に住み、この間第２次世界大戦、朝鮮戦争、排日などで派生した、身寄りのない無国籍の孤独な老日本婦人を収容する保護施設があります。日韓両国政府から打ち捨てられた老人達に対して、心からの慰めの言葉も口から出ず、各人の拠金と贈物を呈し、金牧師に宜敷しくお願いして別れたのでありました。今でもこれ等の方々の幸せを祈る気持でおります。

以上、思い出すままに記してみました。（会長　岡本）

9月　日産自動車 職場訪問

12月　忘年家族会

23
1989~1990
（H元～H２）

RI会長 ヒューM・アーチャー
テーマ「ロータリーを楽しもう！」

会長　永　田　豊　作　　副会長　土　岐　弘　毅　　幹事　神　尾　栄　一
〈役員〉副幹事：菅本　国博　　会場監督：貫　　豊輝　　会計：山下　英明
〈理事〉永田豊作、土岐弘毅、神尾栄一、鍋島康夫、菊竹保平、村上俊明、波多野正信、八木下和郎、伊豆統一郎

・北九州ハイツのグランドにおいて「八幡西区内老人ホーム　ゲートボール大会」を開催した。西峰園、香月老人ホーム、聖ヨゼフの園から38名が参加した。
・90年11月にチャリティー写真展を井筒屋にて開催、好評裡に終了した。寄付金113,882円。
・ポリオプラスキャンペーンに際し、国際委員会から当クラブの６名に表彰状が授与された。

八幡西ロータリークラブが希望に満ちた20周年の記念行事を終えてのち、３年目に入った1989年７月よりの１年間が、私の会長の責をクラブ各員の助けにより何とか無事に務めさせていただいた時期です。私はほんわかとした心地よい雰囲気の当クラブの流れにのって、会長の日々を過ごしたような気がします。

前期岡本会長が、ロータリーの原点にかえって考え直そうと提唱され、結実した、１年間の成果のあとを引き継いだわけです。会員各位の親睦と奉仕を中心とした、活動と融和の結合が西クラブの歴史でありました。

年度Ｒ．Ｉ会長　ヒューM・アーチャー氏は “ロータリーを楽しもう！”と提言されました。第270地区ガバナー石橋周一氏も親睦を求めておられました。私は若い会員の活力を望み、八幡西ロータリークラブの格調の高いあたたかい雰囲気を守り続け、各委員会の前向の活動計画の実行を期待しました。そして、親睦と友愛と善意を基調とした、クラブ運営を心がけました。そして西クラブの活動は、会員各自１人ひとりの活躍の集積により、営まれることを期待しました。そのために何はおいても、クラブ運営の根幹をなすのは、例会である。その例会に目標を置きました。会員同志が意志の疎通をはかれる、出席したい、たのしい例会をもちたい、気持の通じた心地良い雰囲気をもった例会を続けたいと考えて、努力したものです。

89年９月29日のガバナー公式訪問で、石橋ガバナーは“八幡に参りまして、皆様の和気あいあいとした、八幡西ロータリークラブの雰囲気にひたりました。”と卓話で言明され、またガバナー公式訪問の礼状に“例会は和やかで、久保さんが「ガバナー迎えて今日のバラ香る」と詠まれた句のように、大変よい雰囲気でした”と述べておられます。また、第２分区代理 武内功之氏の礼状に“貴クラブの明るい雰囲気は、ロータリーの第一の目的である会員間の親睦がうまくいっていると感じました。”とも言及されています。

何時も議題になります会員増強につきましては会員一人ひとりが１人ずつ推薦していただく様お願いしました。ロータリーはあくまでもクラブであり、会員各自が社会人として、紳士として活動していただく集いである事を意識し述べて来ました。１年間になされた、社会奉仕委員会活動、写真同好会、及び水口会員のお嬢さんの賛同による黒崎宿を偲ぶ作品展と写真展示会の実施は、好評裡に終えることが出来ました。また、1990年６月24日～27日に米国ポートランドで開催された国際ロータリー年次大会に当クラブより多数の会員が参加したのも楽しい思い出でした。

これらの事が、八幡西ロータリークラブの30周年に向かっての成長の礎になり得たらと考えています。

（会長　永田）

４月　金山川美化

12月　月見会

24

1990~1991
（H２～H３）

RI会長 パウロV・C・コスタ
テーマ「ロータリーを高めよ　思いを尽くし熱意を尽くし」

会長　土　岐　弘　毅　　副会長　伊　豆　統一郎　　幹事　波多野　正　信

〈役員〉副幹事：稲冨　靖彦　　会場監督：八木下和郎　　会計：山下　英明

〈理事〉土岐弘毅、伊豆統一郎、波多野正信、石田良夫、岡本辰美、都合一雄、徳永晃久、安武真哉、岩野二郎

・1989～90年度国際ロータリー会長賞を受賞。
・当クラブがホストとして、第270地区第２分区のＩ．Ｇ．Ｆ大会を91（Ｈ３）年１月26日新日鉄八幡労働会館で開催した。出席登録者474名。
・高田寿美会員が第２分区代理として、ガバナーと一緒に12クラブ訪問を行った。

今期のテーマ「ロータリーを高めよ　思いを尽くし熱意を尽くし」が示され、上野ガバナーからは①拡大と会員増強　②出席　③青少年に対する奉仕にもっと力を　④環境保全に関心を　⑤ロータリー財団及び米山奨学金に熱意ある支持を、の希望方針が出されました。

Ｆ．Ｓ．Ｍにおいて委員会の活性化を含めて熱心に討議され、実行されました。

国際的には東欧社会体制の崩壊・湾岸戦争、国内はバブル経済の破綻による余波が続き、激動の年でありましたが、わがクラブにおきましては会員皆様のたゆまぬ努力によりまして、拡大・出席・米山は計画を上回る成果を上げる事が出来ました。栄誉ある1989 ～ 90年度国際ロータリー会長賞（第５位）も受けました。

青少年奉仕委員会の指導のもと、青山女子高校Ｉ．Ａ．Ｃはサングリーンホームへの慰問を行っております。

今年度最大の行事は第270地区第２分区のＩ．Ｇ．Ｆ（インターシティ・ゼネラル・フォーラム）の主催でした。当クラブがホストクラブとなり、貫大会実行委員長のもと、全会員が一丸となってその力を結集して大会を成功に導きました。当会の高田寿美第２分区代理がフォーラムリーダーとして、「どうかＦ．Ｓ．Ｍのような気楽な気持ちで、楽しかった、面白かったと感じるＩ．Ｇ．Ｆにして下さい」と挨拶され、実際にそのような大会になりました。

先輩の方々の適切なアドバイスを受け、力添えもあり、また波多野幹事の若さ一杯の支えにあって無事切り抜ける事が出来たのではないでしょうか。この非常に良いクラブの状態で次へバトンタッチが出来たのかなと思います。（会長　土岐）

11月　写真展

５月　香月老人ホーム慰問

25
1991~1992
(H３～H４)

RI会長 ラジェンドラ K・サブー
テーマ「自分を超えた眼を」

会長 伊 豆 統一郎　副会長 鍋 島 康 夫　幹事 安 武 真 哉
〈役員〉副幹事：片岡 映二　会場監督：岩野 二郎　会計：岡崎 道男
〈理事〉伊豆統一郎、鍋島康夫、安武真哉、舟木義治、阿部博明、貫 豊輝、
桑園冨士夫、井上俊司、神尾栄一

・島原・雲仙の災害義捐金、会員一人1,000円に決定。117,000円を送金。
・「地球にやさしい暮らし展」が北九州国際会議場にて開催。
・当クラブは、米山記念奨学事業の年間寄付が地区最高額のクラブの一つになった（壱岐中央・直方中央・八幡西）。
・八幡南Ｒ．Ｃの事務局が分離。
・クラブ創立25周年を記念して、ひまわりをデザインした新しいバナーが誕生した。
・環境美化推進助成として、金山川川岸遊歩道にあじさいの苗木300本を植栽。

Ｒ．Ｉ会長　ラジェンドラ　Ｋ・サブー氏は「自分を超えた眼を」というテーマを示され、第2700地区中牟田ガバナーは「ニコニコロータリーを、生き生きとした楽しいロータリーライフを」と提言されました。

私は会長という大任にあたって、クラブに対し３Ｓの精神（Service, Study, Sincerity）で奉仕する事に決めました。諸先輩方の英知と努力によって築かれたわがクラブの栄光と伝統を、新会員の増強と、適切な経費節約による予算執行の健全な財政運営により、さらに発展さすべく会員ともども努力致しました。

財政としましては、八幡南Ｒ．Ｃの事務局分離により、経費の負担増になりましたのが、土岐前会長や理事会のご英断、会員のご協力により、会費を値上げすることによって切り抜けることが出来ました。また会員からの推薦や会員増強委員会と徳永委員長の馬力により、14名という驚異的な数の新会員が迎えられました（クラブ創立以来の年度毎拡大第３位、増域差は＋11名で第１位の成績）。親睦活動委員会では、ベテラン会員と新入会員とが協力し合い、伊東委員長の好リードもあって一年間クラブライフを楽しく過ごせました。国際奉仕については、米山功労法人者１名、米山功労者２名が生まれ、目的を達することが出来ました。

また、クラブ創立25周年を記念しての事業としまして新しいバナーを作る事になり、阿部バナー委員長、望月会員らのご努力によって、八幡西区という地域を超えて北九州市の花である「ひまわり」をデザインに取り入れられました。太陽に向かって、常に大きな大輪の花を咲かせ続ける「ひまわり」をデザインしたバナーは、奉仕の理想という太陽に向かって活動するわがクラブの意気込みを、全世界に向けて発信し続ける象徴だと思っております。

全て終わってみますと、私には有意義な一年でしたが、クラブの皆様に何をお返しすることが出来たのか、今後の課題として重い荷物を背負った気持ちが致します。安武幹事の存在は私の心の大きな支えでありました。心からお礼申し上げます。（会長　伊豆）

10月　第2700地区ガバナー中牟田栄蔵君　来訪

12月　忘年家族会

26
1992~1993
（H４～H５）

RI会長 クリフォード Ｌ・ダクターマン
テーマ「まことの幸福は人助けから」

会長　鍋　島　康　夫　　副会長　神　尾　栄　一　　幹事　舟　木　義　治

〈役員〉副幹事：水口　鉄昭　　会場監督：波多野正信　　会計：岡崎　道男
〈理事〉鍋島康夫、神尾栄一、舟木義治、井上俊司、佐藤　進、貫　豊輝、荒井俊勝、是此田　穣、岩野二郎

・1992～1993年度出席率100％で地区第１位の出席率優秀賞を、会員増強については地区第２位で会員増強優秀賞を受賞した。
・1993～1994年度ロータリー財団国際親善奨学生候補として、推薦していた王寺憲太君が合格した。当クラブとしては３人目で、20年ぶりのことである。
・ガバナー公式訪問の際に、川村ガバナーより当クラブの活動は100点満点との評価を得た。
・インターアクトクラブの平成４年度の活動として、老人ホーム慰問、空き缶拾い、黒崎駅の清掃等を行った。
・「貴方にとっての環境問題とは」のテーマでＩ．Ｄ．Ｍ．を行った。
・金山川の環境美化運動を行っている「コスモス会」にあじさいの苗木200本、三色すみれ1,200本を、そして合鴨管理者代表には金一封を贈呈した。

私の会長就任の時はまさに平成不況のどん底にあったので、「そうだ！不況を忘れるような雰囲気づくりに努力しよう。不景気に対処して、自己の職業に奉仕することこそ真実なれ！」と訴えようとの思いを込めてスタートしました。

方針として掲げたのは次の６項目であります。

①委員会内部のホーレンソウ（報告・連絡・相談）をよくして、楽しく仲良く活動しましょう。
②他委員会との連携を上手に図っていきましょう。
③若手の企画力、行動力を尊重しましょう。
④財団への寄付行為を盛り上げましょう。
⑤オーストラリアでの世界大会に参加しましょう。
⑥世界の問題、地球の問題を知り、我々自身に何ができるかを考えてみましょう。

そして、48回の例会、委員会毎の諸活動、数々の行事・イベントへの参加を思い返してみるとき、皆さんのご協力を感謝し、行為と友情を心から嬉しく思います。この不況のさなかでの100％出席皆勤は特筆すべき快挙であり、ロータリーに寄せられた皆様の情熱の賜物です。親睦委員会の企画はユニークで、文字通り親睦と友情の醸成に大いなる貢献をいたしました。文化度も高くそして楽しませて頂いた卓話、親睦の度合いをより深める機会を開いた同好会活動、更にはオーストラリアでの世界大会参加等々の素晴らしい実績を重ねる事が出来ました。

これもひとえに先輩各位のよろしき指導によるものでありまして、厚くお礼を申し上げます。そして、若きロータリアンたちの、益々活発な今後の活動の展開を期待致しております。（会長　鍋島）

４月　地区大会

観桜会

27
1993~1994
（H５～H６）

RI会長 ロバート R・バース
テーマ「行動に信念を　信念は行動に」

会長　神　尾　栄　一　　副会長　石　田　良　夫　　幹事　徳　永　晃　久

〈役員〉副幹事：山本　政昭　　会場監督：田中　正臣　　会計：森井　康晴
〈理事〉神尾栄一、石田良夫、徳永晃久、安武真哉、安川　直、有薗秀昭、片岡映二、阿部博明、山崎晋良

・活動計画書に重点目標として11項目の具体的目標を掲げた。
・新ポール・ハリス・フェロー者５名を実現。累計34名になった。
・出席率第１位の表彰と米山功労クラブとしては４度目の表彰を受けた。
・93（H５）年11月14日「皿倉・権現山頂周辺への鳥の巣箱かけ」に会員25名とインターアクト（青山女子高校生徒）13名が参加して巣箱50個をかけた。
・93（H５）年12月１日「エイズ撲滅デー」で、黒崎駅前にてキャンペーンのビラを市民に配布、撲滅呼びかけを行った（会員４名が参加）。
・金山川周辺の環境美化活動に対して、北九州建設局長から感謝状が贈呈された（94（H６）年４月15日）。
・八幡西R．Cの細則改定が行われた。

「愛と実行」を今年度のテーマとして掲げ、「Pearl」に私自身のロータリーに対する内的なパラダイム（伝統の上に立った全員参加の惜しみなき協力と、お互いの深い友情を大切にしたいとの願い）として込めました。

小鳥の巣箱かけ

会報のデザインの一新、S．A．Aの協力な会の運営、会員増強６名、見事で楽しい忘年家族会のわきあがり、100％出席率の維持、毎週のプログラムも楽しみでありました。職業奉仕部門のアンケートでは、不況感を払拭した力強い経営やロータリーへの参加の積極的な意思表示に大きな喜びを感じました。国際奉仕部門は５名の米山功労者、２名の米山ファンドフェローの増加をみており、G．S．Eに対して積極的な応援もしています。ニコニコボックスの活性も著しく、約200万円とクラブ財政に大きく貢献しました。会員数は創立以来最高の83名に達しました。

以上のように、活動計画書の理解を求めて活動した結果、そのほとんどが達成出来た事について今でも大きな喜びとしています。これもひとえに徳永幹事の気配りと、理事・役員・各委員長と全会員のロータリーに対する情熱と協力があったからこそと思います。尊敬と感謝の気持ちと八幡西ロータリーの更なる発展の思いを込めて、改めてお礼申し上げます。（会長　神尾）

10月　芦屋航空隊 職場訪問

２月　1993～94年度国際ロータリー
第2700地区第１分区第２分区合同ＩＭ

28

1994~1995
（H６～H７）

RI会長 ビル・ハントレー
テーマ「友達になろう」

会長　石　田　良　夫　　副会長　舟　木　義　治　　幹事　樋　口　寿　郎

〈役員〉副幹事：荒井　俊勝　　会場監督：沼田　正行　　会計：安田　保洋

〈理事〉石田良夫、舟木義治、樋口寿郎、末吉楠雄、石島靖之、中村一生、福原勝巳、稲冨靖彦、吉田総次郎、桑園冨士夫、高田寿美

・北九州障害福祉ボランティア協会にふうせんバレーボール大会の優勝旗を贈呈した。
・スポレク北九州祭において、社会奉仕委員会では駐車場の整理等の奉仕に参加した。
・94（Ｈ６）年12月23日小鳥の巣箱の清掃をインターアクト生17名と野鳥の会の林先生のご指導のもとに行った。
・阪神・淡路大震災に対して当クラブは１人１万円以上を目標として、忘年家族会のチャリティー売上金をそえて100万円の義捐金を送った。
・1994 ～ 95年度Ｒ．Ｉ第2700地区大会において、出席優秀クラブ（1993～94年度）第１位の表彰と米山功労クラブとしての表彰を受けた。
・当地区の米山奨学生の世話のクラブとして、奨学生 鄭 然孫さんを引き受ける事になり、カウンセラーは樋口幹事ときまった。

当クラブは過去３年間で約30名近くの新会員が入会しておりますので、新会員がロータリアンとしての意識を自覚し、認識して頂くよう努力し、会員同志の相互理解と古参会員との融和が保たれる事が今年度の課題と位置づけました。Ｒ．Ｉ会長　ビル．ハントレー氏のテーマにもありますように「友達になろう」が原点で、心からなる思いやりを持って集い合い、喜び、悲しみ、慰めを共にするときにコミュニティが生まれます。このテーマで会長としての職務を果たせる立場にあることは幸せだと思いました。重点目標の中に「親睦を中心に内部の充実を計る。（楽しさの中に調和のとれた例会）」を据えました。この複雑な現代社会において、このテーマの持つ意味が如何に重要であるかを考えさせられる日々でもありました。

クラブ運営につきましては、役員・理事各位の適切なご指導と、各委員長の熱心なご努力によりまして、順調に進める事が出来ました。細則改正に伴い新理事編成（理事２名増員）、無任所理事の採用となり、クラブの運営にゆとりが出て来たのではないかと思います。創立30周年記念事業準備委員会を阿部会員を委員長として発足させました。地区委員として波多野会員、稲冨会員の２名が選出され、Ｉ．Ｍ．のリーダーとして是此田会員、田中（正）会員が選出されております。

今振り返って見ますと、果たしてお役に立ちえたのかどうか、力不足を反省いたしております。新しい力がこれからのクラブを支え、楽しくありながら充実したクラブに発展する事を信じております。

（会長　石田）

４月　地区大会

８月　片岸修次ガバナー公式訪問

29
1995~1996
(H７～H８)

RI会長 ハーバード・グラハム・ブラウン
テーマ「真心の行動　慈愛の奉仕　平和に挺身」

会長　舟　木　義　治　　副会長　井　上　俊　司　　幹事　荒　井　俊　勝
〈役員〉会場監督：森　　肇　　会計：安田　保洋
〈理事〉舟木義治、井上俊司、荒井俊勝、是此田　穣、山本良一、松永　等、安東秀夫、
属　将之、片岡映二、村上俊明、八木下和郎

・「寄贈 国際ロータリー第2700地区、1994～1995年度ガバナー片岸修次」と銘入りでクラブ旗の寄贈を受けた。
・95年８月22日親睦委員会の努力により「新入会員歓迎のゆうべ」を新企画で行った。
・1995～96年度Ｒ．Ｉ第2700地区大会において出席優秀クラブ（1994～95年度）第２位の表彰を受けた。
・95年12月15日の忘年家族会でのチャリティー売上金304,503円はロータリー財団へ寄付した。
・96年３月24日山口県ホテル西長門リゾートにおいて、創立30周年記念事業の一つとしての「内祝い会」が家族ぐるみで催された。

私はロータリー例会に向かう車の運転をしながら、職場の顔から例会を楽しむ顔に変えようと努めて来ました。そこには異なる職場の選ばれた人々の素晴らしい顔があり、集団があるからです。例会では大いに雑談をし、大きな声で笑ってもらいたい…。それは週一回の、それもほんの一刻のクラブライフですから。そこに「重さ」を感じるのではなく、「軽さ」を感じて欲しいからでもありました。

そして、運動方針として次の三つの提案をいたしました。

①幅広い年齢層の親睦を広げよう。
②自分の職場で何か一つ職業奉仕を。
③地球が有限であることをもっと感じるようになろう。

また、今期の特色として次の２点を据えました。

①クラブ会費は値上げしたばかりであり、30周年記念事業も控えておりますので、これから３年間は会費値上げを必要としない財政基盤を作り上げる年である。
＊出席皆勤賞及び誕生祝の記念品贈呈は廃止しました。
②ここ数年の会員増加が急ピッチであったため、これによるストレスが生じているように思えるので、いろいろなチャンスを捉えて、全会員が前に出て発言していただくようにする。
＊出席皆勤賞及び誕生祝の時には、お祝いをいただく変わりにスピーチをお願いする事にしました。

今期は会員の減少、出席率の低下等クラブの歴史を汚す数字が多々あります。これは担当委員長の責任ではなく、会長私の姿勢の問題であります。私は一時的に数字が低下することは、クラブの歴史の中で必要なことであるとの認識を持っているからであります。これには多くの批判あるところでございましょうが、お許し下さい。

一週間は短し、されど一年は長しが実感でした。（会長　舟木）

３月　30周年内祝会

30

1996~1997
（H８～H９）

RI会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ
テーマ「築け未来を－行動力と先見の眼で」

会長　井　上　俊　司　　副会長　是此田　　穣　　幹事　属　　将　之

〈役員〉会場監督：原田　和紀　　会計：安田　保洋

〈理事〉井上俊司、是此田　穣、属　将之、佐藤信茂、大林清幸、森永忠芳、阿部博明、岡本辰美、菅本国博、安武真哉、有薗秀昭

今期、八幡西クラブが30年という大きな節目を迎えるに当って、当クラブ先達の奉仕の実績を今一度確認すると共に、今我々は何を行えばよいのか、未来へ何を渡せばよいのかを考えて、更なる発展を期したいと思っております。本年度のクラブ運営方針として、

①ロータリーの誕生と成長に思いを致し、当クラブ30年の歴史の重みを感じながら、30周年記念事業への全員参加と全面的な協力を行う。

②奉仕の質を高め、社会への還元を実行する。

③青山女子高等学校インターアクトクラブを一層支援する。

等の方針をたて、次の通り具体的に活動を進めております。また、会員増強にも力を注ぎ、着実に成果を挙げつつあります。

・８月４日、青山女子高インターアクトクラブが「RI2700地区、指導者講習会」のコ．ホストを務めた。
・９月22日、「第３回、ふうせんバレーボール北九州大会」を協賛。
・10月４日、創立30周年記念事業の一つとして「メモリアルブック　IN　KIC」を製作し、国際協力事業団九州国際センターに寄贈。
・12月17日、同記念事業の一つとして「長崎街道夢紀行－北九州の古街道を訪ねて」のビデオを製作し、350本を北九州市に寄贈。
・１月31日、ポールハリス没後50周年を記念して追悼講話を行い、会員一人当たり米貨10ドルの特別寄付。
・青山女子高インターアクトクラブ「手話講習会」への継続的な援助。
・米山奨学生の鄭然孫（チョン・ヨンソン）さんの継続的なお世話（２年間）。
・米山第２記念館建設資金の協力。
・H９年２月までに新会員８名の増強（純増５名）。

現在、年度の半ばを過ぎた処であり、30周年記念式典に向けて全会員がそれぞれの立場で全力を奮っております。引続き各位のご支援とご協力をお願い致します。（会長　井上）

長崎街道夢紀行ビデオ制作

30周年記念式典

31
1997~1998
(H９～H10)

RI会長 グレン W・キンロス
テーマ「ロータリーの心を」

会長　是此田　　穣　　副会長　菅　本　国　博　　幹事　稲　冨　靖　彦
〈役員〉会場監督：益吉　英利　　会計：林　　紀男
〈理事〉是此田　穣、菅本国博、稲冨靖彦、田代喜久夫、森　　肇、大林清幸、
江戸達也、小川清澄、安東秀夫、土岐弘毅、中村一生

会長テーマ「明るいクラブをめざそう」

31期会長　是此田　　穣

八幡西ロータリークラブ創立40周年おめでとう!!　私は1997～98年度に31代目の会長を務めさせて頂きました。時の流れは早いもので10年が過ぎております。30周年記念行事を済ませた翌年で、周年行事に向けて１年半位前から皆頑張りました。私の年度は一息入れて「肩の凝らない､明るいクラブをめざして」を念頭にクラブライフを楽しむ１年にと過ごしてもらったつもりです｡当時の週報を読み返してみますと、ロータリーを十分理解しきっていない私が、会長の時間に話した言葉でホーッと思うくらい格好よい話をしていた日があったかと思うと、調子に乗りすぎたキザっぽい話、砕けすぎて翌週の週報には「意味深なお話でした」の一言の記録の時もありました。今にして思うと、よくもまあといった感じで恥じ入っております。

会長になってからは、例会の日は朝から興奮気味で会場に入ると多幸的な状態になる日も度々でした。会長であることを楽しんでいたのかも知れません。例会での会長の時間には、事前に話す内容の原稿を準備して会報委員会（浜崎委員長）に提出しなければならないところを、会場に着く迄の車の中でのラジオの話題から、或る時は落語家の話の中から引用して思いつきで話すことが多く、原稿提出が殆どできず大変ご迷惑をかけてしまいました。

会長としてあるべき姿勢については阿部博明君より色々と教わり、大変有難く感謝しております。八幡西ロータリーは「“自分が中心である”の気概を持ってやれ」､「人まかせばかりでは駄目だ」が要旨です。さて、自分がどの程度できたか自信のないところです。会長になって２つの事を実行することを決めました。①会長の時間には必ず一言でも話をする。②メンバー誕生日、お祝いを手渡す時握手を交わす（横浜でメークアップでお世話になったクラブは、ビジターに対して親睦委員が必ず握手を求めて歓迎の意を表わしておられた姿に感激しました)。クラブの種々の活動の実績は、大概目標又はそれ以上のものがあった様ですが､「今年は一息入れましょう」の呼びかけが徹底しすぎたか、出席率が前年度より少し低かったようです。

最後に会長が終わって肩の荷が降りやれやれといった感情もありましたが、不思議なことに一抹の淋しさも感じました。この現象は如何に八幡西ロータリークラブが素晴らしいかということでしょう。有難うございました。

４月　京都旅行

４月　例会（則松　金山川周辺環境美化活動）

32
1998~1999
(H10～H11)

RI会長 ジェームス Ｌ・レイシー
テーマ「ロータリーの夢を追い続けよう」

会長　菅　本　国　博　　副会長　安　武　真　哉　　幹事　江　戸　達　也

〈役員〉会場監督：属　　将之　　会計：林　　紀男

〈理事〉菅本国博、安武真哉、江戸達也、桑園冨士夫、小嶋一碩、佐藤　進、末吉楠雄、池田勝久、青木博志、石田良夫、舟木義治

会長テーマ「ロータリーの夢を追い続けよう」

32期会長　菅　本　国　博

当クラブは、今期32期目を迎えます。国内では昨年来消費税率アップに始まり、金融ビッグバン・アジア通貨金融危機による未曽有の景気低迷の折、自己研鑽に励み、志を高く持ち、ロータリアンの友情に感謝し、気配りある明るく元気な西ＲＣを目指そうと提言しました。

運営方針として

①会員相互の思いやりと先輩達の良き指導により、退会者防止に努めよう。

②ホームクラブ出席率の向上、例会は人生の道場、目的意識をもって出席し、情報交換等何かを聞き、何かを学ぼう。

③ＩＡ生と共に社会奉仕、地域社会に於て何が出来るかを考え実践しよう。

- 第2700地区大会　出席優秀クラブ表彰1997～1998年度
  30年永年出席皆勤賞　阿部博明会員、岡本辰美会員
- ＩＡ生と共に皿倉山清掃登山、焼肉パーティでの親睦
- ＩＡ生が12名から17名に
- 青山女子高（現星琳高校）マルチメディアセンターにて合同例会
- 米山奨学生 杜天佑君からバングラデシュのラフマン・モハメド・アザド君へ、カウンセラー 谷良樹君
- 会報Ａ４にデザイン一新
- 会員数79名が77名
- 年間出席率99.34%

＊楽しかった思い出

10月２日 観月会 西日本工業クラブ

仲秋の名月の下でのガーデンパーティ。宮崎由起子さんのピアノ演奏､伊豆会員の美声「出船」にうっとり。

11月22日～23日 岡山・倉敷への旅行会

豪渓の紅葉狩り、宝福寺の精進料理、浜作のままかり、地酒のおいしかった事。

12月18日 忘年家族会

ホームステイの留学生等の出席で国際色豊かになりました。絶唱の荒井会員、江戸幹事さんの歌の上手い事にびっくりさせられました。

以上の様に、景気低迷の中、無事次期会長安武様へ引継ぎが出来ましたのも、江戸幹事さんより多くの助言と知恵を頂き、会員皆様の力添えや温かい友情のおかげだと感謝するばかりです。西ＲＣの40周年、50周年に向け更なる発展を期待しております。

４月 観桜会

33
1999~2000
(H11～H12)

RI会長 カルロ・ラビッツア
テーマ「ロータリー2000：活動は-堅実、信望、持続」

会長 安 武 真 哉　副会長 田 代 喜久夫　幹事 安 東 秀 夫

〈役員〉会場監督：稲冨 靖彦　会計：野坂 文雄
〈理事〉安武真哉、田代喜久夫、安東秀夫、菱岡紀代志、橋本篤人、浜崎 靖、
益吉英利、安仲 寛、大林清幸、阿部博明、伊豆統一郎

会長テーマ「ロータリーに活力を－あなたの活力を」

33期会長 安 武 真 哉

私が会長に就任致しました年は、2000年問題という、科学的トラブルが起こるやもしれぬという不思議な年でした。

世の中のコンピューターに誤作動が発生すると言われ、銀行のＡＴＭや家庭の炊飯器にいたるまでその誤作動を心配したものでした。新世紀開幕を目前にして、新世紀への期待と不安が混在し、政治、経済、教育、宗教とすべてにおいて混迷を続け、先の見えない時代だと言われていたのです。

そこで、ロータリー活動を明るく楽しく進めて行く事を考え、当クラブの運営方針を３項目掲げました。

１．会員に自分の職業を具体的に知ってもらい、会員相互の職業を理解し、自分の職業を通して、どのような職業奉仕が出来るかを考え、実践を。

２．魅力ある楽しい例会にするため**「輪(わ)、話(わ)、和(わ)」**を大切に。

３．委員全員が委員活動に参画し、委員会活動の活発化を。

西クラブの会員の方々は、毎回の例会に楽しく出席され、クラブライフを意義あるものにしておられる、その様な中で、人と人とのつながりの輪を大切にし、輪を大切にする事は和に努めねばなりません。和を保つ事は大変エネルギーのいる事です。そこで話を大事にする事。

話を通して和になり輪をつくる、そんな事を考え会員相互の輪と和と話につながればと、年に何度かの夜の例会を実施致しました。

又、会員の方々の日頃の想いや趣味の事などを自由に綴った文集「手に手つないで」を、藤原浩芳会員の発案とご努力で２回発行され、皆々様に大変好評を得た事でした。

安東幹事の多大なお力添えを頂き、無事務め終える事が出来ました。心からお礼申し上げます。

最後になりましたが、事務局の村上様の年度初め早々の急病にはビックリ致しましたが、すぐに回復され、ひと安堵した事でした。

10月 観月会

４月 観桜会

34
2000~2001
(H12～H13)

RI会長 フランク・J・デブリン
テーマ「意識を喚起し進んで行動を」

会長　田　代　喜久夫　　副会長　桑　園　冨士夫　　幹事　城　　健　二
〈役員〉会場監督：藤村　克成　　会計：野坂　文雄
〈理事〉田代喜久夫、桑園冨士夫、城　健二、井上俊司、菅本国博、有薗秀昭、
浜崎　靖、木村長生、梶原敬史、岩崎員久、荒井俊勝

会長テーマ「Enjoy Rotary!（ロータリーを楽しもう）」

34期会長　田　代　喜久夫

八幡西ＲＣの今年度の運営の一つに、魅力ある楽しい例会にする前に「ＥＮＪＯＹ　ロータリー」つまり“ロータリーライフを楽しもう”という事を掲げ、会員相互の人と人とのつながりを大切にし、ロータリーライフを楽しめる例会をと努めて努力をしてきたつもりですが、果たしてどうなるか心配しておりました。新年度発足で突き当たった壁が財政問題であったのです。緊縮予算の為、各委員会を窮屈なものにし、例会が少なからず物足りなかった事は否めず、申し訳なく思っていました。一方、今年度当クラブの二大重点行事でもありましたガバナー訪問及び2700地区第３分区のＩＭにつきましては、皆様方の協力のお陰で成功裏に終了致しました。

大島ガバナーからは「八幡西クラブの良い雰囲気を失わずに維持して欲しい」とのお言葉を頂き、感激致しました。又、ＩＭに於けるパネルディスカッションのグレードの高さ、内容の深さは自他共に認めるものでありました。皆様方の協力は勿論、安武実行委員長には会長職を延長された様なご苦労をお掛け致し深謝致します。又、城幹事に於きましては、黒子に徹して協力頂きました事にはお礼の申しようがございません。この１年間というものは、会員の皆様方から与えられるものが多く、又、私の得たものも多く、大変素晴らしい人生勉強をさせて頂き、まさに神の与えてくれた１年間でございました。

“ENJOY ROTARY”

12月　忘年家族会

35
2001~2002
(H13～H14)

RI会長 リチャード・D・キング
テーマ「人類が私たちの仕事」

会長　桑　園　冨士夫　　副会長　菱　岡　紀代志　　幹事　小　川　清　澄

〈役員〉会場監督：松永　　等　　会計：渡辺　　健
〈理事〉桑園冨士夫、菱岡紀代志、小川清澄、藤原浩芳、稲冨靖彦、橋本篤人、
池田勝久、乙木信介、小嶋一碩、中村一生、村上俊明

会長テーマ「Enjoy Rotary!（ロータリーを楽しもう）」

35期会長　桑　園　冨士夫

皆様のご協力で2001～2002年の会長の役目を果たすことが出来ましたこと、厚く御礼を申し上げます。

当該年度のＲＩ会長　リチャード・D・キング氏のテーマは「人類が私たちの仕事」とし、重点課題として「毎月１名の増強」を打ち出されました。第2700地区のガバナー　妹尾隆一郎氏は「反芻しよう」として、ロータリー綱領を基礎とし、それを育成しようと強調されました。

私は、Enjoy Rotaryを原点として、①親睦と融和でクラブの活性化、②退会防止と会員増強に努めるー財政の健全化、③委員会活動の活性化を取り上げました。

私は先ず、自分の職業に励み確立させ、その上に立ってロータリー活動が成り立つものと考えています。更にロータリーライフを楽しむことによって活動の源泉が生まれます。

振り返りますと、当初より財政面の立て直しという難題があり、「誕生祝品」の廃止など、各委員会の予算減と大変迷惑をおかけしました。そのような状況の中、皆様の各委員会活動が活発になされたことに心より感謝しています。

特に、本年のテーマとしました、会員増強が皆様のご協力によって65名当初のスタートが71名と増強出来ましたこと、大変嬉しく思っています。

思い出として列記しますと、

- ６月７日に当クラブの創立35周年記念の例会
- ４月の例会を、チューリップや菜の花が満開の金山川で行なう。
- ８月に野球同好会が発足
- ９月の観月会を“河内温泉 あじさいの湯”で行なう。
- 職業奉仕者表彰で、高田工業所の村岡勝彦氏

等があり、「活力なくして繁栄なし」各委員会活動に御礼を申し上げます。

尚、幹事の小川さんをはじめ、皆様のご協力ありがとうございました。

６月　取り切り戦

12月　忘年家族会

36
2002~2003
(H14～H15)

RI会長 ビチャイ・ラタクル
テーマ「慈愛の種を播きましょう」

会長　菱　岡　紀代志　　副会長　稲　冨　靖　彦　　幹事　藤　原　浩　芳

〈役員〉会場監督：荒井　俊勝　　会計：渡辺　　健

〈理事〉菱岡紀代志、稲冨靖彦、藤原浩芳、小嶋一碩、菅原康夫、松永　等、大林清幸、岸野　玲、高木　昇、是此田　穣、安武真哉

会長テーマ「ロータリーの友情と奉仕の原点にもどる」

36期会長　菱　岡　紀代志

第36代の会長を拝命したその１年間は、貴重な大切な勉強の機会でした。皆様の協力により何とか無事に務めさせて頂き、感謝しています。

ＲＩ会長の「慈愛の種を播きましょう」に深く共感を覚えました。私も「ロータリーの友情と奉仕の原点に戻る」ことを強調し、努めました。この１年間の思い出す行事を列記します。

- ７月７日の甲子園での野球大会
- ９月５日の八幡南ＲＣと合同例会（髙本ガバナーの公式訪問）
- 12月20日の忘年家族会
- ４月20日の地区大会

特筆すべき行事は、野球同好会の甲子園初出場と会員と家族による忘年会です。ロータリーの原点はこれら親睦活動による友情だと確信しました。第20回全国ロータリー野球大会に初出場、初勝利は快挙であり興奮しました。その様子は号外「悲願の甲子園」にまとめられました。

恒例の忘年家族会も爆笑につぐ爆笑で盛り上がりました。末吉会員の名司会により、会員と家族の歌あり踊りありの記念すべき忘年会でした。特に松永会員の「ジンギスカン」の踊りは意表をつき驚きました。野球同好会と親睦活動委員会の皆様の活躍に感謝しています。

振り返ってみますと、いろいろの出会いや出来事がありました。米山奨学生として九州国際大学の大学院生の孔　暁鑫さんをお世話しました。職業奉仕では、ＫＩＴＡの江藤郁子さんの表彰。職場訪問では「福原学園」「妙法寺」「有薗製作所」等がありました。又、健康管理委員会から「健康管理一口メモ集」が配布されました。ＩＤＭでは「会員増強」「教育界の現状にロータリークラブは何が出来るか」等取り上げられました。プログラム委員会は幅広く各分野の卓話を準備されました。理事の皆様とは夜間理事会で活発な討議が出来ました。各委員会の支えによる例会が明るく楽しくすすめられたと思います。会員の減少や出席率の低下等、不安なこともあります。私にとってロータリーは人生の大切な修業の場です。明るく楽しく発展されることをお願いします。

７月　甲子園

12月　忘年家族会

37
2003~2004
(H15～H16)

RI会長 ジョナサン B・マジィアベ
テーマ「Lend a Hand 手を貸そう」

会長 稲 冨 靖 彦　副会長 末 吉 楠 雄　幹事 岩 崎 員 久

〈役員〉会場監督：安東 秀夫　会計：礒部 道夫
〈理事〉稲冨靖彦、末吉楠雄、岩崎員久、佐藤 進、小田敬介、吉田総次郎、藤村克成、浜崎 靖、属 将之、井上俊司、桑園冨士夫

会長テーマ「ロータリーの本質に目を向けよう」

37期会長 稲 冨 靖 彦

会長としての１年間は私にとって貴重な経験でした。理事の皆さんはじめ会員の一人一人のご支援とご協力に御礼を申し上げます。

2003－2004年の国際ロータリー会長のジョナサンＢ･マジィアベ氏のテーマは「手を貸そう」です。「あなたのクラブに手を貸そう」「あなたの天職に手を貸そう」「あなたの地域社会に手を貸そう」そして「世界に手を貸そう」。

佃ガバナーのテーマは「ロータリーの本質に目を向けよう」でした。そして八幡西ＲＣにおいては上記のＲＩ会長、地区ガバナーの方針を具現化するために・会員増強５名で年度末73名とする・ロータリー財団への協力・財政の健全化・八幡西ＲＣの細則の見直しとしました。

そして特に強調しましたのが「参加することに意義ある精神」「みんなで大阪国際大会に参加しよう」と訴えました。

１年間を振り返って見ますと、前半の７月に古賀ガバナー補佐を迎えてのクラブ協議会と佃ガバナーの公式訪問があり、後半の５月には大阪の国際大会と第2700地区の地区大会が行なわれ慌ただしく時が過ぎました。

今日顧みますと、厳しい経済情勢であったとはいえ会員増強の難しさを実感しました。ＲＩ会長の「あなたのクラブに手を貸そう」の中に「クラブ全会員がグループにとって重要な貢献をするのになくてはならぬ一員であることを感じ組織維持に専ら力を集中する」と述べられています。正に会員増強に王道なし。

八幡西ＲＣの基盤づくりとして「クラブ財政の健全化」「クラブ細則の見直し」はそれぞれ特別委員会を設置し、会員の皆さんのご協力を得て成立しました。健全化としての大きな柱は会費の値上げですが、そこで議論されたことは今後とも活かされています。そして細則の見直しで委員会活動のあり方も議論され大変有意義でした。私にとって嬉しかったことは、大阪国際大会に15名の参加を得たことと、責任者全員の出席の地区協議会であり参加することに意義ありの精神にご協力を頂いたことです。

クラブ外のいろいろなＲＣの行事に参加することは大変ですが、得るものも多く今後も“参加することに意義あり”を活かしていきたいと思います。

地区大会での細川佳代子さんのスペシャルオリンピックの講演には大変感銘を受けました。

ロータリーを学び、クラブ運営を勉強しました１年でした。

最後に、ご協力頂いた幹事の岩崎会員に御礼を申し上げます。

９月 例会（大内義昭氏）

３月 米山奨学生 孔 暁鑫さん別れ会

８月 星琳高校ＩＡＣソフトボール交流試合

38
2004~2005
(H16～H17)

RI会長 グレン E エステス
テーマ「ロータリーを祝おう」

会長　末　吉　楠　雄　　副会長　佐　藤　　進　　幹事　吉　田　総次郎

〈役員〉会場監督：池田　勝久　　会計：是此田　穣

〈理事〉末吉楠雄、佐藤　進、吉田総次郎、浜崎　靖、菅原康夫、髙嶋雅樹、池田勝久、太田信博、正木文久、山下好之、佐藤信茂、是此田　穣、舟木義治、安武真哉

会長テーマ「遊びは奉仕だ」

38期会長　末　吉　楠　雄

私はロータリークラブ発足100周年記念の年に会長に任命され、大変名誉なことと思います。会員の皆様のご協力に心より感謝致しています。ＲＩ会長 グレンＥ エステス氏のテーマが「ロータリーを祝おう」であり、100周年の３大目標として、①ポリオプラス、②会員増強と退会防止、③財団支援を取り上げられました。第2700地区のガバナー 立花氏は「もっと親しく、もっと近くに」のテーマで「100周年の３大目標を重点に取り組む」でした。

私のテーマとして「遊びは奉仕だ」と致しました。

私は、現在多くの人が孤立する中で、子供に、青少年に、老人に声をかけ遊ぶ事でコミュニケーションをつくるきっかけとする。又、家族においても遊ぶ心をもって触れ合うことで家族の幸福につながる。又それが社会の平和、世界の平和につながるものと考えています。そういう思いから「遊びは奉仕だ」という方針を出しました。

一番大きな出来事は、100周年の記念に当クラブで「落語会」を開催したことです。それは、100周年記念に会員１人150ドルが課せられました。会員に金銭的負担をかけない方法はないかと吉田幹事と思案していた時に、偶然柳亭燕路師匠からそちらに行くと連絡があり、宜しくとの誘いがありました。

小嶋、山下両会員を筆頭に、関連委員会の皆様にご尽力を頂き、又、チケット販売では皆様のご協力で「落語会」は大成功に終りました。落語の内容は「なさけは人のためならず」でした。

さらに、秋の京都旅行での紅葉狩りと一夜を“一力”で過ごしたことや、野球同好会の甲子園出場等、良い思い出が出来ました。

尚、クラブ運営では、クラブ奉仕委員長の浜崎会員による３回のＩＤＭやＧＳＥの受入れなど感謝申し上げます。

幹事の吉田君、副幹事の江戸君はじめ、多くの皆様に御礼を申し上げます。

8月　ポリオチャリティー落語会

4月　GSEメンバーホームステイ

4月　柳川地区大会

39
2005~2006
(H17～H18)

RI会長 カール・ウィルヘルム・ステンハマー
テーマ「超我の奉仕」

会長 佐 藤 進　副会長 石 島 靖 之　幹事 小 田 敬 介

〈役員〉会場監督：江戸 達也　会計：是此田 穣

〈理事〉佐藤 進、石島靖之、小田敬介、江戸達也、是此田 穣、大林清幸、太田信博、岩崎員久、荒井俊勝、波多野正信、菅原康夫、村山大成、菅本国博、菱岡紀代志

会長テーマ「クラブライフを楽しもう」

39期会長 佐 藤 進

八幡西ＲＣ創立40周年おめでとうございます。

私が会長を務めさせて頂いた昨年度は、この創立40周年記念事業の準備の年でした。しかし、40周年の準備については、井上実行委員長、石島会長(昨年度副会長)におまかせで、私は何もしておりません。すみません。

昨年度は又、石島会長年度に入った直後(７月)に行なわれた2700地区インターアクト指導者講習会の準備の年でもありました。この準備については星琳高等学校のインターアクトクラブの皆さん、顧問の先生方とともに、ほぼ１年がかりで取り組みました。八幡西クラブからも村山実行委員長をはじめ、小田幹事、石島副会長、赤田会員、岸野会員、正木会員、小嶋会員、その他多くの会員が準備に参加し、打ち合わせを重ねて講習会当日に備えました。私も打ち合わせやリハーサルに参加し、又、小嶋会員とともに２日目の講演・パネルディスカッションを担当しましたので、当日星琳高等学校のインターアクトクラブの生徒さん達が期待以上に立派にやり遂げてくれたことにいささか感動しました。

この他で楽しく思い出すのは、春の京都旅行でしょう。４月15・16日、京都のしだれ桜を満喫した旅でした。又、“都をどり”と“一力”での宴会は、一生ものの楽しさでした（また行きたい)。

桜を求めて臨機応変の伊豆先生のツアーコンダクターぶりには全く脱帽と言うほかありません。

振り返ってみれば、月並みですがあっと言う間の１年だったような気がします。歴代会長の中では最も記憶鮮明でなければならないのですが、実のところ既に記憶は茫々として何か夢か幻かというような状態です。楽しかった京都旅行のことしか思い出さないというのはお恥ずかしい次第ですが、まあこれで良いのではないでしょうか。

4月 京都旅行

40
2006~2007
(H18～H19)

RI会長 ウィリアム B ボイド
テーマ「率先しよう」

会長 石 島 靖 之　副会長 大 林 清 幸　幹事 赤 田 隆 一

〈役員〉会場監督：藤原 浩芳　会計：属 将之

〈理事〉石島靖之、大林清幸、赤田隆一、波多野正信、正木文久、安東秀夫、藤原浩芳、中山一徳、浜崎 靖、岸野 玲、吉田総次郎、属 将之、井上俊司、末吉楠雄

会長テーマ「八幡西ロータリークラブを祝おう」

40期会長 石 島 靖 之

当期は、大きな節目の40周年の年であり、この歴史と伝統のある当クラブの40代目の会長を務めたことを大変光栄に思います。

テーマとして「八幡西ロータリークラブを祝おう！」と掲げ、創立40周年を迎えた年度として全ての事業を楽しく行なうこととしてスタートしました。皆さんの熱心なご協力で次の50周年につないでいく記念の年になりました。

・2006年７月29日～30日星琳高等学校インターアクトクラブがホスト校となって「ＲＩ２７００地区インターアクト指導者講習会（テーマ：自分にないものを見つけよう）」を開催し、ホストロータリークラブとして務めた。
・社会福祉法人北九州八幡西区社会福祉協議会のボランティア代表の理事として浜崎社会奉仕委員長が参加。“撥川をきれいにする会”に協賛、“ＮＰＯ法人帆柱自然公園愛護会”に賛助寄付、佐藤信茂会員が参加している“いのちの電話”にも賛助寄付を行なった。
・2007年２月２日委員会の統合が行なわれた（17委員会を10委員会に）。
・2007年２月10日、2700地区第３グループＩＭ、パネルディスカッション方式で実施。当クラブは「新世代奉仕委員会」を担当。
・2007年２月17日、創立40周年記念事業の一つとして、内祝会として会員・家族の参加で祝宴を開催。翌18日は、記念ゴルフ会及び観劇会を行なった。
・2007年３月10日、明星大学の高橋史朗教授を招き、演題「親を育てる」の記念事業講演会を開催した。
・記念事業として、本市の新政策「ビジット インダストリー」（にぎわいのまちづくり）推進の一翼を担うため、“北九州風景街道”のホームページを制作、社団法人北九州観光協会へ寄贈。
・本会40年間の歴史を綴った記念誌を制作。
・2007年５月19日、創立40周年記念式典・祝宴を開催。

インターアクト指導者講習会は好評を得て、引き続き記念行事も井上実行委員長を中心に全員参加の体制で取組み、順調に成果を上げることが出来ました。

会員増強など課題も残しましたが、さすが40年の歴史と伝統の底力を実感致しました。

クラブ活動を盛り上げて頂いた皆さんに感謝申し上げます。幹事の赤田さん、有難うございました。

２月 内祝会

２月 内祝会

41
2007~2008
(H19~H20)

RI会長 ウィルフリッド J ウィルキンソン
テーマ「ロータリーは分かちあいの心」

会長 大林清幸　副会長 斉藤利美　幹事 菅原康夫

2007～2008年度 役員・理事・委員会構成

役員	会長	大林清幸		
	副会長	斉藤利美		
	幹事	菅原康夫		
	会場監督	岩崎員久		
	会計	属将之		
理事	大林清幸	安東秀夫		
	斉藤利美	吉田総次郎		
	菅原康夫	福原勝巳		
	江戸達也	諫山了二		
	村山大成	属将之		
	波多野正信	稲冨靖彦		
	岩崎員久	安武真哉		

RI D2700 地区委員（新世代部門） インターアクト委員 吉田総次郎

委員会

委員会	委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕	江戸達也	斉藤利美	
出席・プログラム	波多野正信	藤村克成	○荒井俊勝、○属将之、浜崎靖、舟木義治、松永等
会報・雑誌・広報	坂本敏弘	小田敬介	○乙木信介、髙嶋雅樹、野口和博
親睦活動 健康管理	村山大成	松尾和典（親睦） 菊池裕（健康管理）	赤田隆一、○太田信博、○緒方忠 岸野玲、是此田穣、佐藤信茂、森肇
会員増強 会員選考 職業分類 ロータリー情報	小嶋一碩	中山一徳	佐藤進、福原弘之、村上俊明、望月康治、湯野英輔
職業奉仕	安東秀夫	井上俊司	○太田信博、溝上米吉、安武真哉
社会奉仕・史跡保存	吉田総次郎	池田勝久	伊豆統一郎、稲冨靖彦
国際奉仕・米山ロータリー財団	福原勝巳	○緒方忠	猪狩功司、石島靖之、○末吉楠雄、菅本国博、田仲一雅
新世代・インターアクト	諫山了二	○荒井俊勝	阿部竜哉、○正木文久
会場監督	岩崎員久	藤原浩芳	富田稔、○正木文久
会計	属将之	○末吉楠雄	
会計監査	神尾栄一		
副幹事	○乙木信介		

○は兼務

会長テーマ

「友人を増やそう」（会員増強・退会防止強化年）

41期会長　**大　林　清　幸**

今日は離任の挨拶が出来るので喜んでおります。本日のニコニコ箱にも沢山入れて頂き、有難うございました。この１年間、皆さんに支えて頂いて会長職を何とか務める事が出来ました。本当に感謝致しております。昨年会長職を受けるにあたって、どうせやるなら楽しくやろうと３つのテーマを自分に決めました。１つ目は、人前でしゃべるのが非常に苦手な事。若い時に２回程学会でしゃべった事があるのですが、ドジったり質問に上手く答えられなかったりして人前でしゃべるのが苦手になってしまいました。せっかく会長の時間があるのだからこれを克服するトレーニングに使ってやろうと考えました。２つ目は、50名以上の会の会長等を僕はした事が無かったのですが、他の会等を見ていると、会長の辛さなんかが分かる訳です。良い事もあるのでしょうが、人には言えない様な事も沢山あるのだろうなと。そんな辛さを経験する事も良い経験になるかなと考えた訳です。これに関しては特に言うべき事は何も無く、流石八幡西ＲＣは大人の会であり、淡々と１年の時間が流れたという感じでした。３つ目ですが、私と菅原さんとで理事と委員長を選考してお願いした訳ですが、これらの方に出来るだけよけいな事は言わないでおこうと決めた事です。人選が良かったのか、計画書通りに行なう事が出来たと思います。各委員会の皆さん、本当に有難うございました。幹事の菅原さん、事務局の村上さん、色々な局面で助けて頂き、本当に有難うございました。

９月　観月会

９月　観月会

３月　新人歓迎会

９月　観月会

42
2008~2009
(H20~H21)

RI会長 李　東建
テーマ「夢をかたちに」

会長 斉藤利美　副会長 松永　等　幹事 乙木信介

2008～2009年度 役員・理事・委員会構成

役員	会長	斉藤利美	
	副会長	松永　等	
	幹事	乙木信介	
	会場監督	村山大成	
	会計	属　将之	
理事	斉藤利美	佐藤信茂	
	松永　等	福原弘之	
	乙木信介	緒方　忠	
	藤村克成	村山大成	
	小田敬介	属　将之	
	荒井俊勝	大林清幸	
	浜崎　靖	舟木義治	

RI D2700 地区委員（新世代部門） インターアクト委員　吉田　総次郎

委員会

委員会	委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕(理)	藤村克成	(松永　等)	井上俊司、(岸野　玲)
出席・プログラム(理)	荒井俊勝	池田勝久	猪狩功司、稲冨靖彦、菅本国博、(髙嶋雅樹)、森　肇
会報・雑誌・広報	富田　稔	小嶋一碩	岩崎員久、柿本祐治、髙嶋雅樹、津上和由、舟木和博
親睦活動・健康管理(理)	小田敬介	安東秀夫	江戸達也、(是此田　穣)、坂本敏弘、谷　良樹、村上俊明、吉永輝雄
会員増強 会員選考 職業分類 ロータリー情報	望月康治	太田信博	伊豆統一郎、(神尾榮一)、是此田　穣
職業奉仕(理)	浜崎　靖	赤田隆一	(大林清幸)、(柿本祐治)、佐藤　進、(谷　良樹)、中山一徳
社会奉仕・史跡保存(理)	佐藤信茂	松尾和典	菅原康夫、田仲一雅、(津上和由)
国際奉仕・米山ロータリー財団(理)	福原弘之	正木文久	(坂本敏弘)、末吉楠雄、(波多野正信)、(舟木和博)
新世代・インターアクト(理)	緒方　忠	吉田総次郎	福原勝巳、(舟木義治)
会場監督(理)	村山大成	波多野正信	石島靖之、(太田信博)、安武真哉
会計(理)	属　将之		
会計監査	神尾榮一		
副幹事	岸野　玲		

(　)は、兼務

42期会長　斉　藤　利　美

この１年間濃密な時間を過ごす事が出来ました。これも皆さんのご協力の賜物と感謝しております。呉服の卸を仕事としている為、出張や展示会が多くホームクラブへ出席する事が難しいと心配していましたが、ただ一度を除き出席する事が出来ました。これは入会して初めての事で、誇りにも嬉しく思っている事の一つです。次に、各委員会の皆様へお礼を申し上げたい気持ちで一杯です。活動計画をほぼ100％達成して頂き、有難く嬉しく思っています。続いて、乙木幹事には私の至らない点をカバーして頂き有難うございます。又、忘れてならないのは事務局の村上さんの存在です。村上さん無くしてはここまで辿り着けなかったのではないかと思っています。有難うございます。

ＲＣについて勉強したことで、印象に残ったことがあります。一つは、「各クラブは、ＲＩの細則の範囲内でかなりな自治権を有することが出来る」という文言があり、色々な解釈が出来るものだと、面白く感じています。二つ目は、「決議23-34」についてです。現在のクラブの活動において、様々な矛盾が生じていますが、もっとおおらかな議論が出来ないものかと感じます。

今年度行なった事業の中で印象に残ったのは、２月に開催したＩＭです。セレモニーの要素が強い今迄のＩＭとは違った、我々ロータリアンにとっての勉強の場として、近年には無い画期的なＩＭが開催されたのではないかと思っています。

又、ＲＣとは何かということです。ロータリークラブには、人を集める事が出来る何かが存在する。その何かを感じるからこそ人は集まって来るのではないかと考えてしまいます。その何かとは、リラックスすることが出来る時間であり、それを、ＲＣは「奉仕」という言葉に置き換えているのではないかと思っています。

会長就任のご挨拶のとおり、この１年間、皆様のお役に立つ事が出来た船頭であれたとすれば、又、八幡西ＲＣの発展に少しでも寄与する事が出来たとすれば、私にとってこれ以上の喜びはありません。皆様方のご協力に感謝の気持ちを表しつつ、離任のご挨拶とさせて頂きます。本当に１年間有難うございました。

3月　皿倉山清掃登山

12月　忘年家族会

2008～2009年度　国際ロータリー第2700地区第３グループ

インターシティ・ミーティング

日　時：2009年２月14日(土)

会　場：九州共立大学 自由ケ丘会館・多目的ホール

テーマ：「ロータリーの過去・現在・未来」

パネルディスカッション

第３グループのＩ･Ｍは2009年２月14日(土)八幡西ロータリークラブをホストとして８クラブ、201名（内新会員55名）の登録をいただき、中島裕之ガバナー、菅　正明パストガバナー、原田光久パストガバナーを来賓としてお迎えして開催いたしました。

Ｉ・Ｍ開催にあたり、是此田　穣Ｉ・Ｍ実行委員長と実行委員会を立ち上げ、八幡西ロータリークラブ会員一丸となって取り組んでまいりました。

本年度、中島ガバナーはＩ・Ｍ開催については、入会３年未満の会員の勉強の機会を増すような方針で開催してもらいたいと要請されております。そのため、第１部では中島裕之ガバナーのロータリーに対する基本理念を､新会員を含むロータリー会員全員に理解してもらうことを主眼とし､第２部ではロータリーの奉仕活動について、パネルディスカッションで新会員と共に勉強することにしました。

中島裕之ガバナーの基調講演「日本人の職業観と欧米人の職業観」では、日本人の仏教を基盤とした職業観とキリスト教、なかんずくプロテスタントを基盤とした欧米人の職業観の違いから、I Serve を主体とした日本のロータリーの奉仕活動への考え方と昨今の国際ロータリーの We Serveへの傾斜との根源的な問題がここにあるのではと、豊富な例を挙げて解説されました。

「ロータリーの過去・現在・未来」をテーマにしたパネルディスカッションでは、先ず、ロータリーの誕生からその歩みを映像で紹介した後、当グループで活動されている地区委員の方々、貞包健一（八幡南ＲＣ）、原 隆徳（遠賀ＲＣ）、田中定雄（八幡ＲＣ）、金子正人（直方ＲＣ）の諸君をパネリストとして四

大奉仕部門についての現状や奉仕活動に対する考えを発表していただいた後、８クラブより任命された新会員を交えてロータリー活動における疑問や、将来に対する希望、展望について舟木義治コーディネーターの適切な進行により有意義なミーティングが行われました。

最後に菅 正明パストガバナーの講評があり、将来、ロータリーはよりワールドワイドになるだろうから、その分、よりクラブの独自性が求められるし、職業奉仕がその中心となるだろうと締めくくられました。

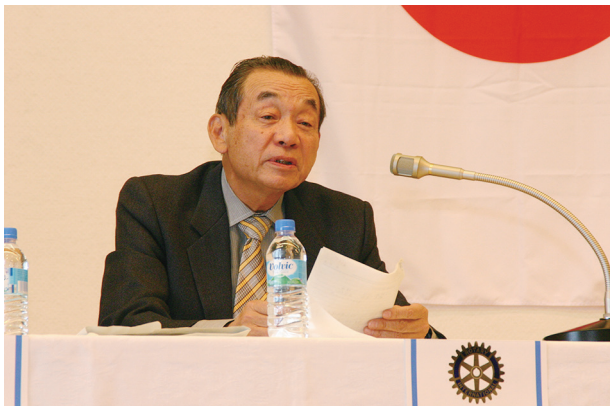
多くの皆様のご協力により、Ｉ・Ｍを無事終わることができましたことを、心より感謝し厚くお礼申し上げます。

第３グループ ガバナー補佐　**井　上　俊　司**

受　付

来　賓

井上ガバナー補佐挨拶



コーディネーター　舟木君

九州共立大学留学生との意見交換会

43
2009~2010
(H21~H22)

RI会長 ジョン・ケニー
テーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」

会長 松永 等　副会長 浜崎 靖　幹事 岸野 玲

2009～2010年度 役員・理事・委員会構成

役員	会長	松永 等	理事	松永 等	菅原 康夫
	副会長	浜崎 靖		浜崎 靖	谷 良樹
	幹事	岸野 玲		岸野 玲	福原 勝巳
	会場監督	安東 秀夫		荒井 俊勝	安東 秀夫
	会計	属 将之		正木 文久	属 将之
				赤田 隆一	稲冨 靖彦
				坂本 敏弘	大林 清幸

RI D2700 地区委員
（ロータリー財団部門） 年次寄付小委員会 委員 属 将之
（新世代奉仕部門） インターアクト委員会 委員 吉田 総次郎

委員会

委員会	委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕(理)	荒井 俊勝	(浜崎 靖)	
出席・プログラム(理)	正木 文久	吉永 輝雄	小嶋一碩、中山一徳、村上俊明
雑誌・会報・広報	松尾 和典	村山 大成	乙木信介、小田敬介、佐藤 進
親睦活動・健康管理(理)	赤田 隆一	吉田 総次郎	池田勝久、伊豆統一郎、(稲冨靖彦)、(緒方 忠)、斉藤利美、髙嶋雅樹
会員増強 会員選考 職業分類 ロータリー情報	太田 信博	富田 稔	(大林清幸)、神尾榮一、(小嶋一碩)、佐藤信茂、福原弘之
職業奉仕(理)	坂本 敏弘	波多野 正信	舟木義治、大林清幸
社会奉仕・史跡保存(理)	菅原 康夫	江戸 達也	菅本国博、(中山一徳)、藤村克成、望月康治
国際奉仕・米山ロータリー財団(理)	谷 良樹	舟木 和博	井上俊司、是此田 穣、山本昌信
新世代・インターアクト(理)	福原 勝巳	岩崎 員久	石島靖之、安武真哉、(吉田総次郎)
会場監督(理)	安東 秀夫	柿本 祐治	末吉楠雄、津上和由、(舟木和博)
会計(理)	属 将之		
会計監査	神尾 榮一		
副幹事	緒方 忠		

( )は、兼務

会長テーマ

「クラブ活動原点を見つめて」

43期会長　**松　永　　等**

今年１年は皆様におんぶにだっこで岸野幹事はじめ皆様に助けられ無事離任する事が出来ました。本当に有難うございました。

２年程前に大林さんにゴルフに誘われ、一抹の不安を感じましたが、まんまとワナにはまりました。「今年は公式行事も少ないので大船に乗った気持ちで」と言われましたが、フタを開けてみると非常に多い１年でした。

岸野幹事はお酒が強いので、いろんな所の会合に出席する時は私が運転手をつとめておりました。いつも岸野さんの奥様に恐縮されていましたが、それも楽しい思い出です。

次期会長の浜崎さんはじめ各委員会の皆様にお世話になりました。是此田先生に入会を勧められましたが、とても楽しいクラブで、入会して良かったと思います。メンバーは個性的（クセの強い）な人ばかりですが、人生の勉強になりました。

来月には喜寿になりますが、元気に過ごしております。私を指名してくれる患者も多いです。有難い事です。人間は付き合えば付き合う程、新しい発見があります。我々の未知のエリアで活躍されている方々の生き方、考え方の違いがとても勉強になります。

人生は邂逅と別離（出会いと別れ）がありますが、人生の深み、価値観、思い込み、思いやりを考える事が非常に大切だと思って生きています。

私の忘れる事の出来ない思い出に労災病院に勤務していた頃、20代前半で肉腫で命を落とした青年の事があります。肉腫はガンより早く進行する病気ですが､現代の医学では割と長生き出来る様になりました。その青年を懸命に治療しましたが、食い止める事が出来ませんでした。青年は最後まで意識はありましたが、私の左手をしっかり握りしめ「先生、まだ死にたくない」と言って亡くなりました。

私が治療方針で迷ったり悩んでいる時、彼の握りしめた手の強さ、ぬくもりがよみがえってきます。あの当時の医学の現状、医者としての治療法は正しかったかなと思い起こします。

皆様も仕事上で取引相手の人間関係、営利・社会的な仕事を通じて感じ取る事が多いと思います。

ロータリーのつながりはもう少し世間に知られてもいいのではないでしょうか。ロータリーの存在は知っているけれど、中身はほとんど知られていない。ロータリーの活動を社会的に認知され、皆様がそれに対して理解を示す、知識を増やすという事になれば、ロータリー活動も拡がっていくのではないかと思います。

ロータリー活動を通して思った事は、決まり事が多い、行事・イベントが多い、昔は煩わしかったが、決まり・型に規制される事によって精神的に成長するのではないでしょうか。ロータリーは永続性を持たせる為に決まり事が多いのだなと会長になって感じました。皆様も一度はそんな環境の中に身を置く事がこれからの活動の為、自分自身の成長の為に役立つと思います。

私の好きな言葉（鎌倉初期の禅僧 道元）は『身心脱落』。“身も心も力を抜きなさい、精神的にも肉体的にも身構えないで過ごしなさい、身も心も身構えないで力を抜くと世の中の真実が見えますよ。”という心理を教えていると思います。

今後も友情を大切にして、クラブの運営に微力を尽くして参ります。

各委員会はじめクラブの皆様、１年間本当に有難うございました。感謝申し上げます。

12月　野球九州予選

44
2010~2011
(H22~H23)

RI会長 レイ・クリンギンスミス
テーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」

会長 浜 崎 靖　副会長 属 将 之　幹事 緒 方 忠

2010～2011年度 役員・理事・委員会構成

役 員

会長	浜崎 靖
副会長	属 将之
幹事	緒方 忠
会場監督	菅原康夫
会計	菅本国博

理 事

浜崎 靖	福原勝巳
属 将之	望月康治
緒方 忠	赤田隆一
佐藤信茂	石島靖之
藤村克成	佐藤 進
安東秀夫	菅原康夫
江戸達也	菅本国博

RI D2700 地区委員

（ロータリー財団部門） 年次寄付小委員会 委員 岩崎員久

（新世代部門） インターアクト委員会 委員 吉田総次郎

委 員 会

委員会	委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕(理)	佐藤信茂	属 将之	
出席・プログラム(理)	藤村克成	波多野正信	太田信博、★木原隆夫、是此田 穣、坂本敏弘
会報・雑誌・広報	岩崎員久	正木文久	井口昭彦、★小田敬介、髙嶋雅樹、中村克己
親睦活動・健康管理(理)	安東秀夫	富田 稔	★井口昭彦、太田吉彦、木原隆夫、谷 良樹、★中村克己、福原弘之、松永 等、宮崎龍昭、★森 保
会員増強・会員選考・職業分類・ロータリー情報	大林清幸	小嶋一碩	末吉楠雄、★松尾和典、村上俊明
職業奉仕(理)	江戸達也	村山大成	井上俊司、森 保、吉永輝雄
社会奉仕・史跡保存(理)	福原勝巳	舟木和博	中山一徳、安武真哉、山本昌信
国際奉仕・米山・R財団(理)	望月康治	吉田総次郎	荒井俊勝、舟木義治
新世代・インターアクト(理)	赤田隆一	柿本祐治	稲冨靖彦、津上和由、★吉田総次郎
会場監督(理)	菅原康夫	小田敬介	伊豆統一郎、乙木信介、岸野 玲
会計(理)	菅本国博		
会計監査	神尾榮一		
副幹事	松尾和典		

★は、兼務

会長テーマ

「楽しく活動しよう」

44期会長　**浜　崎　　靖**

2010年　会長の時間（卓話集）

1　７月９日　【会長・幹事就任の挨拶】
2　７月16日　全国高等学校野球大会歌と近隣甲子園出場高校、小倉、東筑、八幡、下関西高等学校。
3　７月23日　桐の紋章（五七の桐、五三の桐）、日の丸の起源（島津斉彬公と筑前茜染）。
4　７月30日　日銀北九州支店職場訪問。（二・二六事件、高橋是清、斉藤 実）。
5　８月20日　世界４大ゴルフ選手権（全英、全米ＯＰ、全米プロ、マスターズ）。医道五省と海軍五省（1932年）。
6　８月27日　ＲＩ 2700地区第３グループの創立、第五Ｇに60番目（イブニングＲＣ）誕生。
7　９月３日　第五奉仕部門（青少年奉仕）誕生、ロータリアンは青少年の模範です。
8　９月10日　原田ガバナー公式訪問（ガバナーの役割）。
9　９月16日　３クラブ合同例会（15日にはゴルフ大会）、親睦と奉仕の理想の確認。
10　９月22日　皿倉山（622.2m）にて観月会、皿倉山の昔の伝説や地名のルーツを学びました。
11　10月１日　寺坂カタエさんの卓話です。息子さんの礼治先生（福岡日赤の病院長）は外科医です。
12　10月８日　岡本先生（八幡市立病院外科）をむかえて、外科医の育成、修練、専門医の話がありました。
13　10月15日　財団法人 米山梅吉記念館（静岡）にてＲＣの歴史を学び、中泉ＲＣでメーキャップ、感激！
14　10月29日　ジョージ 潔 東ヶ﨑（1895年～ 1992年）、1954年東京ＲＣ会長、1968 ～ 69年度ＲＩ会長伝。
15　11月５日　褒章（1981年）、文化勲章（1937年）、ノーベル賞（1901年）。
16　11月12日　財団法人（厚生年金事業新興団）、九州厚生年金病院設立（1955年３月１日、開院式）。
17　11月19日　八幡西ＲＣの創立（1956年３月20日）、１ヶ月遅れて戸畑ＲＣの創立。５月10日に合同チャーターナイト。
18　11月26日　ＮＨＫアナウンサー卓話、昭和37年度（ＮＨＫ新人用）電話のかけ方マニュアル披露。
19　12月３日　市環境国際戦略課（本島直樹氏）の卓話、京都議定書（Kyoto Protocol）の説明。
20　12月10日　年次総会。チャールス・アリソン（1930年、東京ＧＣ設計）、井上誠一、上田 治（ＧＣ設計）。
21　12月24日　クラブ協議会（活発な意見交換あり）。

2011年　会長の時間（卓話集）

22　１月14日　今年の干支は、辛卯です。歴史上の出来事に使われます。戊辰戦争、甲子園球場（1924年）等。
23　１月28日　菅原道真（神様になった人間）、書道の三聖、没後大宰府天満宮、道真＝天神様。
24　１月22日　第2700Ｄ第３ＧのＩＭ（八幡、八幡中央、八幡南、八幡西）、順番は、この間に遠賀川４ＲＣが入る。
25　２月４日　世界遺産登録までの道のり。
26　２月25日『宗像・沖ノ島と関連遺産群』、2009年１月【世界遺産暫定リスト】の搭載。
27　２月25日　スライドショウ；米国日本ＲＣの先駆者達、趣味；クレー射撃、1994年忘年会；（赤城の子守歌等）。
28　２月26日　八幡西ＲＣとＩＡＣの歴史、1963年６月27日；日本初のＩＡＣ誕生（仙台育英高；仙台東ＲＣ）。
29　３月４日　Zone, District、の話。
30　３月11日　北九州市立美術館館長（西村勇春氏、宮城県出身）卓話、建築家　礒崎 新氏の作品について、東北関東大震災（被災者多数）、地球表面積0.7%の日本に世界原発の13%が密集しています。
31　３月25日　観桜会（折角の桜が震災と旧陸海軍の階級章と重なり複雑な気持ちです）。
32　４月22日　西の上田 治（門司、古賀、若松、小倉、下関ＧＣ）等設計と廣野ゴルフクラブ、東の井上誠一。
33　５月13日　梅雨について（語源には色々の説あり）。ＲＣの定款と細則。
34　６月10日　アルツハイマー型認知症について。（Alois Alzheimer, 1864 ～ 1914、ドイツの精神科医）
35　６月18日　火野葦平；本名 玉井勝則（1906 ～ 1960年）について、戸畑高、若松高等の校歌作詞等。
36　６月24日　井上誠一と霞が関ゴルフクラブについて、【会長、幹事退任の挨拶】。

45
2011~2012
(H23~H24)

RI会長 カルヤン・パネルジー
テーマ「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

会長 属　将之　副会長 藤村克成　幹事 松尾和典

2011～2012年度 役員・理事・委員会構成

役員	会長	属　将之	理事	属	将之	小田敬介
	副会長	藤村克成		藤村克成		岩崎員久
	幹事	松尾和典		松尾和典		江戸達也
	会場監督	赤田隆一		安東秀夫		赤田隆一
	会計	菅本国博		小嶋一碩		菅本国博
				坂本敏弘		浜崎靖
				岸野玲		松永等

＜RI D2700 地区委員＞

（ロータリー財団部門）　ロータリー財団副委員長及び補助金小委員長　岩崎員久

（新世代奉仕部門）　インターアクト委員会　副委員長　吉田総次郎

＜特別委員＞　・インターアクト検討委員会

浜崎靖　属将之　緒方忠　松尾和典　赤田隆一
江戸達也　福原勝巳　村山大成　吉田総次郎

委員会

委員会	委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕(理)	安東秀夫	藤村克成	
出席・プログラム(理)	小嶋一碩	中村克己	佐藤 進、★松永 等、安武真哉
雑誌・会報・広報	吉田総次郎	井口昭彦	太田信博、木原隆夫、谷 良樹
親睦活動・健康管理(理)	坂本敏弘	森保	★稲冨靖彦、大林清幸、乙木信介、★木原隆夫、久野耕一郎、髙嶋雅樹、波多野正信
会員増強・会員選考・職業分類・ロータリー情報	菅原康夫	富田稔	伊豆統一郎、稲冨靖彦、中山一徳、舟木義治
職業奉仕(理)	岸野玲	柿本祐治	緒方 忠、福原弘之、望月康治
社会奉仕・史跡保存(理)	小田敬介	津上和由	井上俊司、末吉楠雄
国際奉仕・米山・R財団(理)	岩崎員久	太田吉彦	是此田 穣、正木文久、吉永輝雄
新世代奉仕・インターアクト(理)	江戸達也	村山大成	★乙木信介、★浜崎 靖、福原勝巳
会場監督(理)	赤田隆一	宮崎龍昭	荒井俊勝、★富田 稔、★舟木和博
会計(理)	菅本国博		
会計監査	神尾榮一		
副幹事	舟木和博		

★は、兼務

会長テーマ

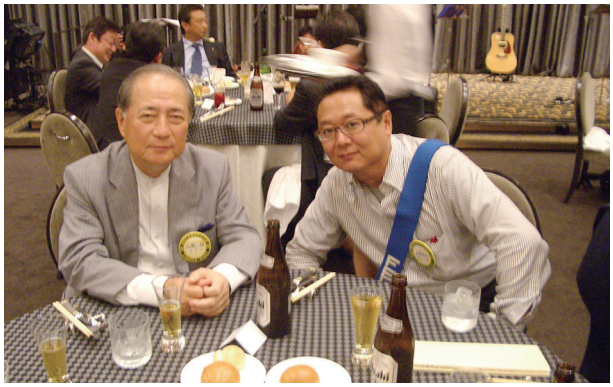
「新しい会員と親しくなろう」

45期会長　**属　　将　之**

今期は８名の新会員を迎えることが出来、大変喜んでおります。菅原会員増強委員長をはじめ皆さんに頑張って頂いたおかげです。有難うございました。退会２名、入会８名でした。従いまして期初49名の会員数が現在55名となりました。小山田ガバナーより、地区最多会員クラブの表を頂きました。しかしながら、私は高齢による判断力や体力の低下などで、皆さんにはご迷惑をお掛け致しました。次期会長の藤村先生は、私が出来なかったことを実行されることと思います。

最後になりましたが、私を支えて下さった松尾幹事、理事、各委員長の方々にも厚く御礼申し上げます。

10月　３クラブ合同例会



10月　３クラブ合同例会

6月　八幡RCと合同例会

４月　観桜会

４月　観桜会

４月　観桜会

46
2012~2013
(H24~H25)

RI会長 田中　作次
テーマ「奉仕を通じて平和を」

会長 藤 村 克 成　副会長 小 嶋 一 碩　幹事 舟 木 和 博

2012～2013年度 役員・理事・委員会構成

役員	会長	藤村克成	理事	藤村克成	乙木信介
	副会長	小嶋一碩		小嶋一碩	菅原康夫
	幹事	舟木和博		舟木和博	宮崎龍昭
	会場監督	江戸達也		岩崎員久	江戸達也
	会計	菅本国博		赤田隆一	菅本国博
				富田稔	大林清幸
				正木文久	属将之

＜RI D2700 地区委員＞

（ロータリー財団部門）ロータリー財団副委員長及び補助金小委員長　岩崎員久

（新世代奉仕部門）インターアクト委員会　委員長　吉田総次郎

委員会

委員会	委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕(理)	岩崎員久	★小嶋一碩	
出席・プログラム(理)	赤田隆一	小田敬介	是此田穣、中山一徳、森保
雑誌・会報・広報	井口昭彦	坂本敏弘	太田吉彦、緒方 忠、髙嶋雅樹
親睦活動・健康管理(理)	富田稔	岸野玲	飯野一義、★太田信博、大坪 隆、篠﨑文保、曽我部駿介、★髙橋良知、谷 良樹、安武真哉、山口典浩
会員増強・会員選考・職業分類・ロータリー情報	村山大成	荒井俊勝	★太田吉彦、浜崎 靖、福原弘之、松尾和典
職業奉仕(理)	正木文久	安東秀夫	★柿本祐治、舟木義治、吉永輝雄
社会奉仕・史跡保存(理)	乙木信介	稲冨靖彦	神尾榮一、★属 将之
国際奉仕・米山・R財団(理)	菅原康夫	中村克己	井上俊司、髙橋良知、望月康治
新世代奉仕・インターアクト(理)	宮崎龍昭	吉田総次郎	伊豆統一郎、太田信博、★大林清幸
会場監督(役・理)	江戸達也	波多野正信	木原隆夫、★久野耕一郎、佐藤 進、徳丸新哉、福田 学
会計(役・理)	菅本国博		
会計監査	久野耕一郎		
副幹事	柿本祐治		
米山奨学生カウンセラー	髙嶋雅樹		

★は、兼務

会長テーマ

「ロータリーライフを楽しみ・学ぼう」

46期会長　**藤　村　克　成**

皆さん、１年間お世話になりました。私は自他共に認める不良会員でございまして、私が入会させて頂きましたきっかけは先輩であります田代先生のご紹介でございました。その時は「私のようなものがおる場所ではない」と田代先生に申し上げたところ、「克成ちゃん、ロータリークラブはね、お昼ご飯を食べてお歌を歌う大人の幼稚園だよ」とおっしゃいました。田代先生は非常にシャイな方で人生社会を斜めにみながら不良を装うという大変粋な方でございましたので、その言葉に騙されまして入会しました。その当時は毎週金曜日に例会に来ることが大変苦痛でございました。しかし、何回か出席するうちに異業種の方と交わって、貴重な外部卓話を聞くうちに少し興味を持ちましたが、40周年の座談会で何人かの方と話をした中で、普段ちゃらんぽらんと思われがちな会員が、実は非常に真面目にロータリーの勉強をして深く理解しようとする人達の集まりだと思い知らされました。そうしているうちに田代先生もお亡くなりになりまして、いつ辞めてもいいかという状況にはなったのですが、昨年、会長になりなさいという事を命ぜられました。私は病気持ちで、家内からも「大変な役は受けてはダメ」と言われておりましたので、家内を何とか説得して46代目の会長を拝命致しました。しかし一番の危惧は体の事でした。

ですが、決まったメンバーを見て安心して臨むことが出来ました。私の方針は、“ロータリーライフを楽しみ、学ぼう”という標語で、当クラブのお世話をさせて頂きました。１年間を皆様のおかげで全う出来たかなと思っております。又、この会はスペシャリストの集まりだと思っております。これをもとに、八幡西クラブが高いクオリティーの会になっていけばと思います。

特に地区委員の吉田さん、岩崎さん、ご苦労様でございます。

色々な役割を担って頂いた皆様、ふつつかな会長を心配りのきいた対応で処理をして頂いた舟木幹事、色々な事務連絡、わからないことを全て教えて頂いた事務局の村上さん、本当にお世話になりました。有難うございました!!!

4月　観桜会：馬頭琴演奏家　マイラス氏

4月　観桜会：「遙かなる草原へ」

47
2013~2014
(H25~H26)

RI会長 ロン D. バートン
テーマ「ロータリーを実践し　みんなに豊かな人生を」

会長 小 嶋 一 碩　副会長 安 東 秀 夫　幹事 柿 本 祐 治

2013～2014年度 役員・理事・委員会構成

役 員

会長	小 嶋 一 碩
直前会長	藤 村 克 成
副会長	安 東 秀 夫
幹事	柿 本 祐 治
会計	久 野 耕一郎
会場監督	岩 崎 員 久

理 事

小 嶋 一 碩	緒 方 忠
安 東 秀 夫	岸 野 玲
柿 本 祐 治	吉 田 総次郎
菅 原 康 夫	久 野 耕一郎
谷 良 樹	岩 崎 員 久
波多野 正 信	大 林 清 幸
福 原 弘 之	藤 村 克 成

＜RI D2700 地区委員＞

（ロータリー財団部門）ロータリー財団副委員長及び補助金小委員長　岩 崎 員 久

（新世代奉仕部門）インターアクト委員会　委員　吉 田 総次郎

委 員 会

	委員長	副委員長	委員
① クラブ奉仕常任委員会（理）	菅原 康夫	★安東秀夫	★荒井俊勝、★谷 良樹、★中村克己、★波多野正信、★松尾和典
出席	荒井 俊勝	髙橋 良知	舟木和博
会報・雑誌・広報	中村 克己	髙嶋 雅樹	★福田 学、★正木文久、村山大成
親睦・健康管理（理）	波多野正信	木原 隆夫	有松稔晃、★稲冨靖彦、神尾康生、篠﨑文保、徳丸新哉
会員増強・職業分類 会員選考・ロータリー情報	松尾 和典	井口 昭彦	★安東秀夫、井上俊司、★久野耕一郎、舟木義治
プログラム（理）	谷 良樹	飯野 一義	富田 稔、★山口典浩
② 職業奉仕常任委員会（理）	福原 弘之		
職業奉仕	福原 弘之	小田 敬介	★大林清幸、浜崎 靖
③ 社会奉仕常任委員会（理）	緒方 忠		
史跡保存・地域活性化	緒方 忠	太田 吉彦	伊豆統一郎、★佐藤 進
④ 国際奉仕常任委員会（理）	岸野 玲		
米山奨学・ロータリー財団	岸野 玲	★稲冨靖彦	是此田 穣、中山一徳
⑤ 新世代奉仕常任委員会（理）	吉田総次郎		
インターアクト	吉田総次郎	赤田 隆一	太田信博、★福田 学、★藤村克成
青少年教育	坂本 敏弘	曽我部駿介	江戸達也、森 保
会場監督（役・理）	岩崎 員久	大坪 隆、乙木信介、★髙橋良知、★山口典浩	
会計（役・理）	久野耕一郎		
会計監査	佐藤 進		
副幹事	正木 文久		
米山奨学生カウンセラー	髙嶋 雅樹		

【会長は総ての委員会に所属】★印は兼務

会長テーマ

「もっと居心地の良いクラブを創造しよう」

47期会長　**小　嶋　一　碩**

本当に１年間、大過なくと申しますか、会長職を全うする事が出来ました。全ての会員の皆様に心から感謝申し上げます。有難うございました。この１年間、楽しいこと嬉しいこと様々ありましたけれど、昨年の８月に我々が敬愛する菅原康夫会員を失った痛恨の忘れ難き年でもありました。さて、この１年皆様に様々な活動をして頂きました。振り返りながら私の印象と提案をさせて頂けたらと思います。ＲＩ会長賞は穴井ガバナーが熱心に推奨されました。2700地区の約半分がＲＩ会長賞を獲得されたと聞いております。**クラブ奉仕**の**村山さん**は菅原さん亡き後、急遽受けて頂き、ご苦労をかけました。**出席委員会**の**荒井さん**には、今年度始まってすぐ100％出席がございました。久しく聞かなかっただけに「瞬間100％」に感激しました。**会報委員会**の**中村さん**に原稿は出来るだけ出しましょうといった矢先に私自身が提出をしてないわけで､会長挨拶のテープ起こしに感謝します。**親睦委員**の**波多野さん**の委員会そのものの活性化、夏の納涼家族会のアイデア、それを成功に導いた多くの新会員に感謝申し上げます。**会員増強**の**松尾さん**には純増２名を達成して頂き、ＲＩ会長賞には十分貢献して頂きました。中期的には60名位を目標に毎年少しづつ積み上げていけばいいと思います。**プログラム委員会**の**谷さん**には例会に穴を開けないという恐怖心を乗り越えて、バランスの良い内外の魅力ある卓話者のラインナップでした。**職業奉仕**の**福原さん**は職場訪問先に苦労された様ですが、自由ケ丘高校と西日本工業大学という性格の違う学園訪問は新鮮でした。福原さんのリーダーシップでスムーズなインターアクトクラブがスタートした事に感謝します。**地域活性化**の**緒方さん**、世界遺産の盛り上げに他のＲＣ共同事業として、八幡、黒崎両駅に横断幕を設置して頂き、地区からも高い評価を頂き、良き地域活動の事例になったのではないかと思います。**ロータリー財団**の**岸野さん**にはさして大きな負担が無く10年で自動的に全員がＰＨＦになれる画期的な仕組みをスタートして頂きました。来期以降は米山に注力してはどうか。**インターアクト**の**吉田さん**、**赤田さん**には、私も最終例会に出まして、子供達の１年間の成長を見まして活動の意義を実感、初年度を大成功に導いて頂きました。**青少年教育**の**坂本さん**､**曽我部さん**は久留米ＲＣの活動のリサーチや本市での薬物乱用の調査、「小学校応援団」に西クラブ全員が登録を行ない、負担なくして青少年教育へ貢献出来る良いきっかけを作って頂きました。**会場監督**の**岩崎さん**にはスムーズな例会運営をして頂きました。福田さんは司会がまだ名残惜しそうですが頑張って下さい。地区委員として**Ｒ財団**の**岩崎さん**は次年度で５年目、**吉田さん**は都合７年にわたり**インターアクト委員会**で活躍をして頂きました。是非、若い会員には後継者を目指して頂きたいと思います。**米山カウンセラー**の**髙嶋さん**には米山奨学生イ・ビョンウさんのカウンセラーを２年間努めて頂き感謝します。彼はきっと親日家になったのではないでしょうか。事務局の村上さんに感謝します。遅ればせながら会長を受け全う出来たのは､陰で支えてくれた村上さんのアシストのおかげです。さて「おっと大切な人をお忘れではありませんか？」とイライラしていたであろう**柿本幹事**、お待たせしました。私は幹事の役割を横取りしました。実は私は幹事を経験しておりません。その会長のわがままを嫌な顔一つせず耐えて頂いた誠に気が置けない柿本さんのキャラに心から感謝します。私は年度初めに会長方針として「もっと居心地の良いクラブを創造しよう」と呼びかけました。その実現のためには、会員相互の楽しい交流はもちろんですが、加えて、地域への積極的な社会貢献によって地域から信頼を得ることが肝要だと思いました。その信頼を得て初めて、真の居心地の良いクラブとなるに違いない、「私は少なくともそうした夢の実現へ向けた新たなる一歩の年にしたいと願っています」と訴えました。果たしてその首尾は如何に？少なくとも私は小さい種まきをする事が出来たと思っています。今後この種を少しでも育ててほしいと願っています。最後に伸びる社員は、実直で誠実な性格、ロータリーも同じではないかと思います。ひねくれた不真面目な私が最後に強調してご挨拶と致します。

自由ケ丘高等学校インターアクトクラブ
認証状伝達式

日　時：2013年11月１日(金)

会　場：千草ホテル

2700地区31番目のＩＡＣとして認証されましたこと、お喜び申し上げます。

1905年にＲＣは発足しましたが、ＩＡＣは1960年、当時ＲＩ会長であったハロルド・トーマス氏により、ロータリアンとＩＡＣが、世の為、人の為になる活動を一緒にしようと、９つの目標を持ち、強い信念でスタートしました。

皆さんは一斉清掃に参加した後、自発的に通学路のごみ拾いを始めたと聞いております。これからも是非、ＩＡＣの活動を積極的に取り組んでもらえればと思います。

国際ロータリー第2700地区ガバナー　穴　井　元　昭 君

今、認証状がガバナーから手渡され、本日今から公式に自由ケ丘高等学校のＩＡＣがスタートしました。さて先日のテレビ番組で、神奈川県のデザイン力と印刷技術が世界に認められた、小さな会社の社長の幼少の頃の出来事が放送されました。

ある日、空にかかった虹を取ろうと裏山へ登ろうとした少年に、その母親が「これに入れてきてごらん」とビニール袋を手渡したという、大変美しい、ロマンティックなお話ですが、今、虹をとろうとするＩＡＣの生徒さん達には、一生懸命夢を追いかけてもらいたいと思います。そして、提唱クラブである我々は、このビニール袋を渡すことが出来るのではないかと思います。

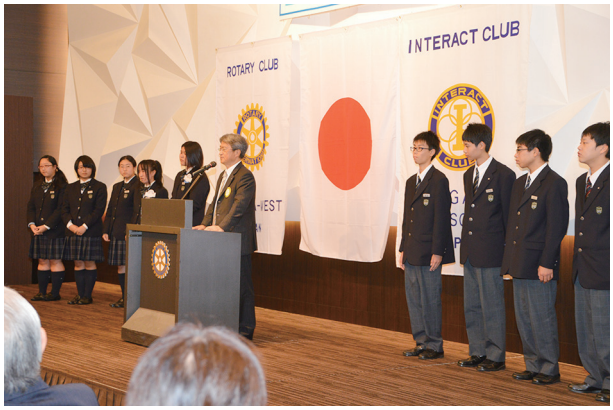
これからのＩＡＣの素晴らしい活動が花開くようお祈り致します。

八幡西ロータリークラブ 会長　小　嶋　一　硯

◆認証状伝達

国際ロータリー第2700地区ガバナー　穴井　元昭 君

自由ケ丘高等学校ＩＡＣ会長　田葉　夏美さんへ認証状授与



9月　清掃活動

9月　清掃活動

48
2014~2015
(H26~H27)

RI会長 ゲイリー C.K. ホァン
テーマ「ロータリーに輝きを」

会長 安 東 秀 夫　副会長 荒 井 俊 勝　幹事 正 木 文 久

2014～2015年度 役員・理事・委員会構成

役員	会長	安東秀夫	理事	安東秀夫	大林清幸
	直前会長	小嶋一碩		荒井俊勝	福原弘之
	副会長	荒井俊勝		正木文久	赤田隆一
	幹事	正木文久		小田敬介	中嶋一貴
	会計	中嶋一貴		富田　稔	坂本敏弘
	会場監督	坂本敏弘		太田吉彦	佐藤　進
				江戸達也	小嶋一碩

＜RI D2700 地区委員＞

（ロータリー財団部門）　ロータリー財団副委員長及び補助金小委員長　岩崎員久

委員会

	委員長	副委員長	委員
① クラブ奉仕常任委員会（理）	小田　敬介	★荒井俊勝	★吉田総次郎、★太田信博、★太田吉彦、★木原隆夫、★富田　稔
出席	吉田総次郎	★乙木信介	是此田穣、★中村克己
会報・雑誌・広報	太田　信博	山口　典浩	★曽我部駿介、★福田　学、徳丸新哉
親睦・健康管理（理）	太田　吉彦	村山　大成	伊豆統一郎、森　保、★中村克己、★三島靖男、★緒方　忠、★髙橋良知、飯野一義
会員増強・職業分類・会員選考・ロータリー情報	木原　隆夫	谷　良樹	★福田　学、廣田　豊、★乙木信介、井上俊司、浜崎　靖
プログラム（理）	富田　稔	★神尾康生	★緒方　忠、★大坪　隆、藤村克成
② 職業奉仕常任委員会（理）	江戸　達也		
職業奉仕	江戸　達也	★山口典浩	★小嶋一碩、有松稔晃、★佐藤　進
③ 社会奉仕常任委員会（理）	大林　清幸		
史跡保存・地域活性化	大林　清幸	★髙橋良知	岩崎員久、★緒方　忠、★小嶋一碩、波多野正信
④ 国際奉仕常任委員会（理）	福原　弘之		
国際奉仕 米山奨学・ロータリー財団	福原　弘之	★井口昭彦	篠﨑文保、★神尾康生、髙嶋雅樹、★曽我部駿介、中山一徳
⑤ 青少年奉仕常任委員会（理）	赤田　隆一		
インターアクト	赤田　隆一	★大坪　隆	柿本祐治、★福田　学、★三島靖男
青少年教育	舟木　和博	★曽我部駿介	★稲冨靖彦、松尾和典、舟木義治
会場監督（役・理）	坂本　敏弘	★乙木信介、岸野　玲、★稲冨靖彦	
会計（役・理）	中嶋　一貴		
会計監査	神尾　康生		
副幹事	井口　昭彦		

【 会長は総ての委員会に所属 】　★印は兼務

会長テーマ

「どこで会ってもやあといおう！」

48期会長　**安　東　秀　夫**

この１年間、名ばかりの会長で皆様方には大変お世話になりました。役員、理事、各委員長の皆様を始め、正木幹事、事務局の村上さんの支えのおかげで楽しい１年を過ごすことが出来ました。会長としてロータリーの様々な行事に出来る限り参加し、精一杯楽しむことが出来、良い経験になりました。

ＩＭと懇親会、地区協議会へも多くの方に参加を頂き、又、地区大会へは、自分の知る限りでは最大人数の参加になったと思います。大変感謝致します。

昨年９月の職業奉仕委員会　全体研修会後の晩餐会では、子供の頃によく聴いていた大津美子さん（代表曲「ここに幸あり」等）の歌を生で聴くことが出来、大変嬉しい思い出になりました。又、６月の野球の甲子園大会へは夫婦で応援に参加して、子供時分の気持ちが甦ってきました。先日のゴルフ同好会の取り切り戦では、前夜祭に参加し、会員の日頃とは違う一面に触れることが出来、又、自分の殻を少し割ることが出来たような気がしました。

今期は熊澤ガバナーの方針「あたたかき心を常に抱いて」のもと、当クラブのテーマとして「どこで会っても　やあといおう！」を掲げ、各委員会の皆さんにはそれぞれの事業を滞りなく進めて頂き感謝致します。

最後に、地区委員として、ロータリー財団部門　ロータリー財団副委員長及び補助金委員長をして頂いた岩崎会員、有難うございました。来期も引き続き宜しくお願い致します。又、事務局補佐としてお手伝いを頂きました千草ホテルの波多野さん、並びに小嶋さん有難うございました。事務局の村上さんにもいろいろと応援を頂き、感謝致します。幹事の正木さんには忙しい中幹事の職を引き受けて頂き、２年にわたり有難うございました。

来期の荒井会長、７月から頑張って下さい。

3月　お茶会

6月　甲子園

49
2015~2016
(H27~H28)

RI会長 K.R.“ラビ”ラビンドラン
テーマ「世界へのプレゼントになろう」(Be a gift to the world)

会長 荒 井 俊 勝　副会長 江 戸 達 也　幹事 井 口 昭 彦

2015～2016年度 役員・理事・委員会構成

役 員	会 長	荒 井 俊 勝	理 事	荒 井 俊 勝	髙 嶋 雅 樹
	直前会長	安 東 秀 夫		江 戸 達 也	波多野 正 信
	副 会 長	江 戸 達 也		井 口 昭 彦	舟 木 和 博
	幹 事	井 口 昭 彦		谷 良 樹	神 尾 康 生
	会 計	神 尾 康 生		曽我部 駿 介	大 坪 隆
	会場監督	大 坪 隆		稲 冨 靖 彦	舟 木 義 治
				山 口 典 浩	安 東 秀 夫

＜RI D2700 地区委員＞

（クラブ奉仕部門） ロータリー情報委員会 委員 坂 本 敏 弘

（ロータリー財団部門） ロータリー財団副委員長及び補助金小委員長 岩 崎 員 久

委 員 会

	委員長	副委員長	委員
① クラブ奉仕常任委員会（理）	谷 良樹	★江戸達也	★柿本祐治、★有松稔晃、★稲冨靖彦、★井上俊司、★曽我部駿介
出 席	柿本 祐治	飯野 一義	伊豆統一郎、木原隆夫
会報・雑誌・広報	有松 稔晃	三島 靖男	赤田隆一、★神尾康生
親睦・健康管理（理）	稲冨 靖彦	廣田 豊	岩崎員久、太田信博、小田敬介、徳丸新哉、★中嶋一貴、浜崎 靖、正木文久
会員増強・職業分類・会員選考・ロータリー情報	井上 俊司	福田 学	大林清幸、藤村克成
プログラム（理）	曽我部駿介	岸野 玲	★安東秀夫、吉田総次郎
② 職業奉仕常任委員会（理）	山口 典浩		
職 業 奉 仕	山口 典浩	坂本 敏弘	森 保
③ 社会奉仕常任委員会（理）	髙嶋 雅樹		
史跡保存・地域活性化	髙嶋 雅樹	篠﨑 文保	福原弘之
④ 国際奉仕常任委員会（理）	波多野正信		
国際奉仕 米山・ロータリー財団	波多野正信	是此田 穣	★舟木義治
⑤ 青少年奉仕常任委員会（理）	舟木 和博		
インターアクト	舟木 和博	中村 克己	佐藤 進、中山一徳
青少年教育	松尾 和典	太田 吉彦	小嶋一碩
会 場 監 督 （役・理）	大坪 隆	富田 稔、緒方 忠、村山大成	
会 計 （役・理）	神尾 康生		
会 計 監 査	中嶋 一貴		
副 幹 事	髙橋 良知		

【 会長は総ての委員会に所属 】　★印は兼務

会長テーマ

「手に手つないで」

49期会長　**荒　井　俊　勝**

皆さん、１年間有難うございました。この１年、「会長の時間」でろくな話ができなくてすみませんでした。私が、この１年を振り返って感じることは、クラブ奉仕・プログラム・親睦等々総ての委員会においての委員長・副委員長・委員の素晴らしさでした。誇りに思えるほど、近年まれに無い的確な人選だったと思います。後１つ、今後も皆さんにお願いしたいことは、無断欠席だけは行わないでください。欠席の際は必ず事務局に連絡を入れてください。お願いします。

今年の１月以降、「いつ辞めようか」と言う日々でしたが、バンド仲間の言葉や野球部の皆さんの言葉が自分の心のストッパーとなり、何とか任期を満了する事ができました。本当にありがとうございました。

3月　観桜会

インターアクトで挨拶する舟木委員長

12月　忘年家族会

12月　忘年家族会

5月　地区大会

2月　夜間例会

50
2016~2017
(H28～H29)

RI会長 ジョン F・ジャーム
テーマ「人類に奉仕するロータリー」

会長 江戸達也　副会長 吉田総次郎　幹事 髙橋良知

2015～2016年度 役員・理事・委員会構成

役員

会長	江戸達也
直前会長	荒井俊勝
副会長	吉田総次郎
幹事	髙橋良知
会計	神尾康生
会場監督	舟木和博

理事

江戸達也	篠﨑文保
吉田総次郎	赤田隆一
髙橋良知	中村克己
正木文久	舟木和博
有松稔晃	神尾康生
大坪隆	荒井俊勝
太田吉彦	藤村克成

＜RI 第2700 地区委員＞

（クラブ奉仕部門） ロータリー情報委員 坂本敏弘

（ロータリー財団部門） ロータリー財団 委員長
ロータリー財団 ポリオ・プラス小委員会 委員長
ロータリー財団 奨学金・学友小委員会 委員長
危機管理委員会 委員
岩崎員久

委員会

	委員長	副委員長	委員
① クラブ奉仕常任委員会（理）	正木 文久	吉田総次郎	★太田信博、★三島靖男、★有松稔晃、★坂本敏弘、★大坪 隆
出席	太田 信博	伊豆統一郎	★井口昭彦
会報・雑誌・広報	三島 靖男	木原 隆夫	★金久保 和、髙嶋雅樹、★福田 学
親睦・健康管理（理）	有松 稔晃	松尾 和典	江﨑嘉春、大林清幸、奥田俊博、★海田宏顕、★金久保 和、紙上義全、★神尾康生、櫻井久紀、徳丸新哉、永吉大祐、廣田 豊、溝上智彦
会員増強・職業分類・会員選考・ロータリー情報	坂本 敏弘	佐藤 進	中山一徳、波多野正信、浜崎 靖
プログラム（理）	大坪 隆	稲冨 靖彦	緒方 忠、是此田 穣
② 職業奉仕常任委員会（理）	太田 吉彦		
職業奉仕	太田 吉彦	岸野 玲	井上俊司
③ 社会奉仕常任委員会（理）	篠﨑 文保		
史跡保存・地域活性化	篠﨑 文保	小嶋 一碩	神尾榮一、舟木義治
④ 国際奉仕常任委員会（理）	赤田 隆一		
国際奉仕 米山・ロータリー財団	赤田 隆一	★藤村克成	岩崎員久
⑤ 青少年奉仕常任委員会（理）	中村 克己		
インターアクト	中村 克己	曽我部駿介	飯野一義、山口典浩
青少年教育	村山 大成	安東 秀夫	井口昭彦
会場監督（役・理）	舟木 和博	柿本祐治、谷 良樹、★福田 学	
会計（役・理）	神尾 康生		
会計監査	海田 宏顕		
副幹事	富田 稔		

【 会長は総ての委員会に所属 】　★印は兼務

会長テーマ

「創立50周年を祝し、全員で楽しく記憶に残る事業にしましょう！」

50期会長　**江　戸　達　也**

今期、八幡西ロータリークラブ第50代目の会長を拝命し、加えてそれが50周年記念という大事な節目の年であったことは、大変光栄なことでありましたが、また一方で身の引き締まる思いでこの役目をお引き受けしスタートしました。今思えば長いようで短い１年でありました。誤解を恐れず申せば、私のロータリーライフ28年の中で、最も真面目に取り組んだ１年でもありました。

さて、今年度、ジョンＦ・ジャーム国際ロータリー会長は「人類に奉仕するロータリー」をテーマに掲げました。また、第2700地区富田英壽ガバナーは「基本に返って魅力あるロータリーに」というメッセージを示されました。

今やロータリーが大きく変化しており、一業種、一会員制の廃止、例会や職業奉仕の軽視、Ｅクラブの導入、退職者・専業主婦の入会などが問題となっております。

社会環境の変化も考慮すべきとはいえ、その為にロータリーの基本が失われ、魅力が薄れてきているのも事実ではあります。

さらに、日本のロータリーと国際ロータリーとの違和感も大きくなっているようです。

当初、我々八幡西ＲＣが今年度、創立50周年を迎えるに当たり掲げた運営方針は「全員で楽しく記憶に残る事業にしましょう」というものでした。

全会員のご協力を頂き、この１年を無事に終え、充実感、達成感を味わうことが出来ましたことを、心から感謝申し上げます。

ただし、今後の課題として残るのは会員増強です。これが成されなければ、クラブは衰退の一途を辿るのではないでしょうか。

次の60周年、未来の100周年に向けて皆様の更なる努力で会員増強を推進し、これを成し遂げましょう。

7月　家族ＢＢＱ会

7月　家族ＢＢＱ会

「朱(あけ)の皿倉」（有松稔晃会員 作）

皿倉山中腹より北九州市街地を望む（伊豆統一郎会員 撮影）

Rotary

YAHATA WEST ROTARY CLUB The 50th anniversary

過去の周年記念事業

創立20周年記念事業 …… 96

創立30周年記念事業 …… 97

創立40周年記念事業 …… 99

創立20周年記念事業

萬葉詩碑の建立

当クラブの特色の一つである「史蹟保存委員会」の目的に沿った事業として、八幡西区岡田宮境内に萬葉の歌碑の建立を行いました。詩は洞の海（洞海湾）周辺の郷土の詩三つに決定、デザインは２枚折り屏風形式とし、書は会員の栗原瑞雲氏に依頼し、昭和62年３月13日に詩碑落成、除幕式を行いました。

また、同年８月22日には、萬葉歌碑の建立をはじめとする史蹟保存委員会の活動が認められ、1987 ～ 88年度国際ロータリー会長賞「意義ある業績賞」受賞の栄に浴しました。

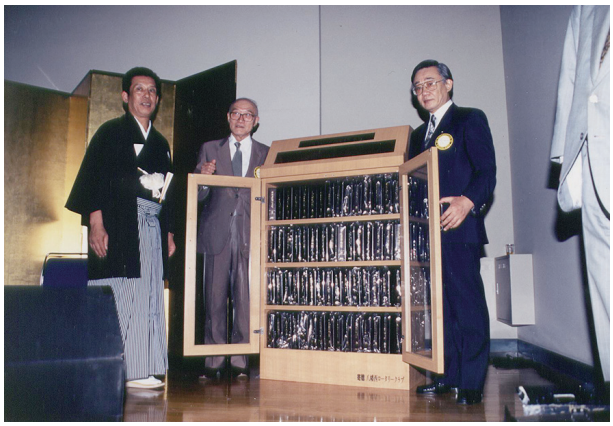
万葉の碑除幕式記念写真

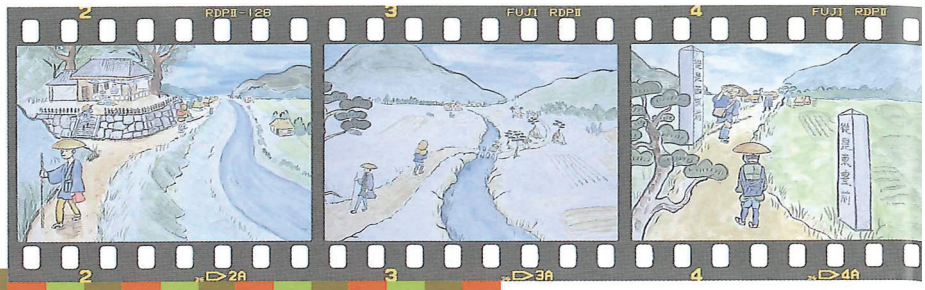
創立30周年記念事業

INメモリアルKIC
九州インターナショナルセンター

メモリアル贈呈先　国際協力事業団・九州国際センター
贈呈式　と　き　平成８年10月４日
ところ　九州国際センター講堂

メモリアルブックに記帳する研修生


メモリアルブック披露

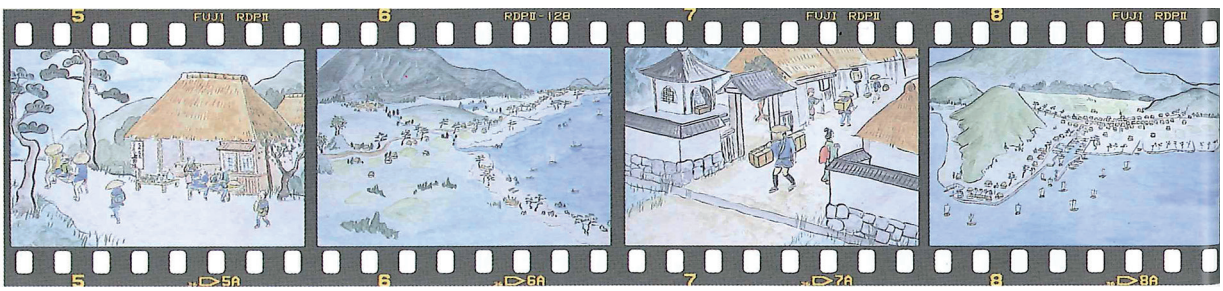


長崎街道普紹行

ビデオ贈呈式

井上会長、属幹事、阿部実行委員長
田仲会員（市議）、安武ビデオ委員長
平成８年12月17日

贈呈ビデオ



創立40周年記念事業

～ ホームページ作成 ～

北九州市の豊かな自然と、美しい風景をゆっくり楽しみながら、
地域の文化や歴史発見の旅に出かけてみませんか！

このホームページは、(社)北九州市観光協会の
ホームページ(http://www.kcta.or.jp)からご覧下さい。

贈　呈　式

平成19年３月26日、北九州風景街道ホームページの目録を、社団法人 北九州市観光協会へ贈呈致しました。

～ 講 演 会 ～

高橋　史朗
（たかはし しろう）

現職　明星大学教授
　　感性教育研究所所長
経歴　1950年、兵庫県龍野市生まれ。
　　早稲田大学大学院修了後、スタンフォード大学フーバー研究所客員研究員。

テーマ「親を育てる」

基調講演　高　橋　史　朗（明星大学教授　感性教育研究所所長）

開 催 日　平成19年３月10日(土)　13:00～15:00（受付開始12:30）

定　　員　600名

対　　象　父母、教師、生徒(中学生以上)、教育関係者、教育全般に興味のある方

会　　場　九州共立大学 多目的ホール(北九州市八幡西区自由ヶ丘1-8)

会　　費　無　料

主　　催　八幡西ロータリークラブ 40周年実行委員会

お申込み先　八幡西ロータリークラブ事務局
　　TEL 093-681-0694 FAX 093-681-0984

後　　援　北九州市教育委員会、㈳北九州青年会議所、
　　㈳北九州青年経営者会議

Rotary

YAHATA WEST ROTARY CLUB The 50th anniversary

同好会

野球 …… 102

バンド …… 102

旅行 …… 103

写真 …… 103

ゴルフ …… 104

マラソン …… 104

50th YAHATA WEST ROTARY CLUB

同好会紹介

野　球

荒　井　俊　勝

今から16年前の2001年、ＲＣのＦＳＭ(現在のＩＤＭ)の場で、突然持ち上がった野球部同好会結成の話。波多野君からの情報で『同好会があれば、甲子園記念大会に出場できます。作りましょう同好会を!!』飲んだ勢いでの話には、全く乗り気で無かった私でした。何しろ野球経験者が私一人でしたから。それでも発足してしまいました。

発足したからにはと、力みかえって自主トレを繰り返しやりましたね。私自身、投手経験が無いのですから。その当時、江戸さん、波多野さんの両氏には大変な苦労を掛けた事、今でも鮮明な記憶として残っています。僕がピッチング練習を止めるまで、２人は懸命に交代で座り続けてくれました。有難う御座いました。

そして、晴れの甲子園の舞台へ、その時は今は無き妻も、あまりの緊張と興奮の為『一緒に大阪に行っても構ってやれないから、試合当日、甲子園で合流しましょう』と冷たい一言！案の定、前日の舟木先輩からのお酒の誘いも断り、宿舎へ先に帰り床に就いたものの寝れず､朝５時には､ガード下で江戸さんと投球練習。甲子園での第１球目はどうだったか？サイレンと共に心身共に痺れ､足はふるえていましたから。今でも記憶にありません。

最後に野球同好会を認めて頂いた八幡西ＲＣの皆様へ感謝し、これからの同好会の楽しい活動を期待します。(引退するエースより)

50th YAHATA WEST ROTARY CLUB

同好会紹介

バンド

THE MAYリーダー　荒　井　俊　勝

THE MAY 10才　40周年を自分達の手造りでもてなそうと、急遽思い付きで始まった。

当初、正木・荒井のデュオで何かを！と考えていたところに、運良く松尾君の入会、その後トントンとドラム吉田、ベース赤田と恰好が整い「THE MAY」の誕生です。

本当に皆で良く練習しました。手首、指先が痛くなる迄ギターを弾きました。とにかくまともなのは松尾君だけでしたからね。

40周年式典では、荒井、正木、赤田婦人も参加し、艶やかな演奏になりとても楽しい仕上がりだったなぁ～。まさか50周年で、しかもライブハウスでライブが出来るなんて、あの頃は頭の隅にもなかった。

これまで、THE MAYを可愛がってくれた八幡西ＲＣに感謝の気持ちで一杯です。

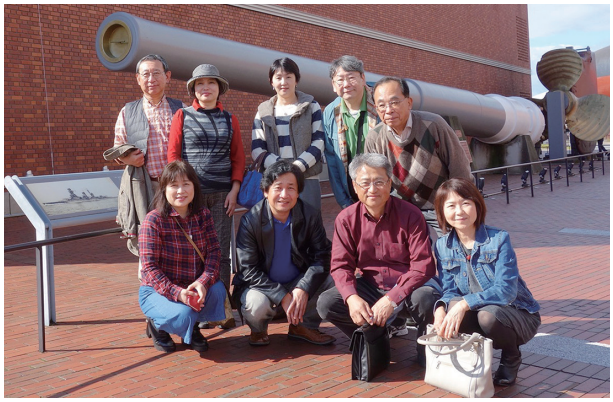
50th YAHATA WEST ROTARY CLUB

同好会紹介

旅　行

髙　嶋　雅　樹

我々旅行同好会は、年１～２回の割合で旅行を楽しんでいます。殆どは一泊なのでバタバタと移動して目的地ではゆっくりと過ごすように努め、懇親を深めることに重きを置いています。10年前の八幡西ＲＣ40周年頃には､伊豆先生のご案内で京都祇園の「一力」に八幡西ＲＣの多くのメンバーと出かけましたが、最近は末吉楠雄先生を囲んで夫婦で出かける事が多くなっておりました。末吉先生が亡くなられてからは、江戸さん、稲冨さん、吉田さん、岩崎さん、村山さん、富田さん、髙嶋で出かけています。麻雀同好会メンバーが揃い、興が乗れば旅先で雀荘を探して旅打ちも行い、これも良い思い出となっています。これからも続けていきますので参加希望の方は是非お声を掛けて下さい。宜しくお願い致します。



50th YAHATA WEST ROTARY CLUB

同好会紹介

写　真

伊　豆　統一郎

20年前、発会当初12名だった会友は、退会、死亡等により徐々に減少し、現在会の活動は停滞している。

近年デジタルカメラの普及により、手軽に記録写真が残せるようになった現在、わがクラブの週報は会報委員の手によって撮影、記録、編集、印刷され発行されるようになった。

先般のガバナー訪問の際に会員の写真作品の展示をおこない、ガバナーより好評をいただいた。また、50周年記念祝賀会場の入口に祝賀会担当委員によって祝賀諸行事のパネルが大きく展示され来場者の目をひいた。

最近の入会者の中から写真愛好家を募って写真同好会の活動が再開されることを期待したい。

50th YAHATA WEST ROTARY CLUB

同好会紹介

ゴルフ

松　尾　和　典

現在のゴルフ同好会は、会員38名で構成されています。名会長の大林清幸君は、おおらかなリーダーシップをいかんなく発揮して、楽しいゴルフコンペを牽引してくれています。年間に５回のコンペを開催し、１月開催の際は、新年会を兼ねた表彰式を。また、最終６月の取りきり戦は楽しい宴会と宿泊。勿論目指すは会長賞です。大先輩も若輩者も、結構真剣に優勝を狙って競っています。これからも最高に元気な同好会であり続けます。

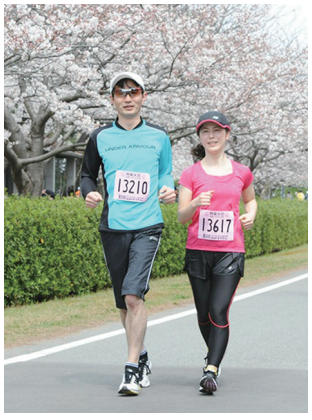
50th YAHATA WEST ROTARY CLUB

同好会紹介

マラソン

赤　田　隆　一

「北九州マラソンに挑戦して、創立50周年を盛り上げよう！」という波多野内祝会委員長の声掛けで、波多野委員長を含む８名の有志が手を挙げ、平成29年２月19日に開催された第４回北九州マラソンにエントリーしました。参加表明をして本番まで８ヶ月以上の練習期間があったにもかかわらず、多少やる気のある３名を除き、ほかのメンバーは本番が近くなっても練習する気配もなく、また本番当日は８名が走るはずでしたが、スタートしたのは６名のみ、そしてゴールできたのは３名という散々な結果に終わりました。ただ、当日はとても天気も良く、多くの会員が八幡東区東田の「いのちのたび博物館」（スタートから約８km地点）付近の応援場所に駆け付け、参加した６名も全員、なんとかそこまではたどり着くことができ、大いに盛り上がりました。今後もメンバーを募って、参加していきたいと思います。



Rotary

YAHATA WEST ROTARY CLUB The 50th anniversary

クラブの沿革と現況

八幡西ロータリークラブの沿革

・1967年６月２日　八幡西ロータリークラブ創立
　スポンサークラブ（Sponsor Club）；八幡ロータリークラブ
　（1956年３月20日創立）
　（スポンサークラブよりの移籍者20名、特別代表　花田盛太郎）
　チャーターメンバー（Charter Member）；29名
　ガバナー（Governor）　；向笠　広次

・1967年６月21日　八幡西ロータリークラブ創立（RI 加盟認証）

・1967年11月５日　認証状伝達式（Charter Night）；34名
　（松本兼二郎氏による記念講演、於 安川体育館）

・1970年５月20日　遠賀ロータリークラブ設立
　スポンサークラブ（Sponsor Club）；八幡西ロータリークラブ
　（スポンサークラブよりの移籍者なし）

・1977年１月13日　八幡南ロータリークラブ設立
　スポンサークラブ（Sponsor Club）；八幡西ロータリークラブ
　（スポンサークラブよりの移籍者16名）

・1983年９月16日　青山女子高等学校インターアクトクラブ設立

・2001年５月16日　上記、校名変更に伴い、星琳高等学校インターアクトクラブとなる。

・2013年６月30日　上記廃止。

・2013年７月　自由ケ丘高校インターアクトクラブ設立。

八幡西ロータリークラブの所在地域

・八幡西区を中心とした北九州市内及びその周辺とする。

事務局及び例会

・事務局

〒805-0061　北九州市八幡東区西本町１丁目１番１号　千草ホテル内

TEL (093)681-0694、 FAX (093)681-0984

E-mail rc-yahatanishi2700@themis.ocn.ne.jp

・例会

例会日；毎週金曜日、12時30分～13時30分

例会場；千草ホテル　TEL (093)671-1131

歴代会長及び幹事

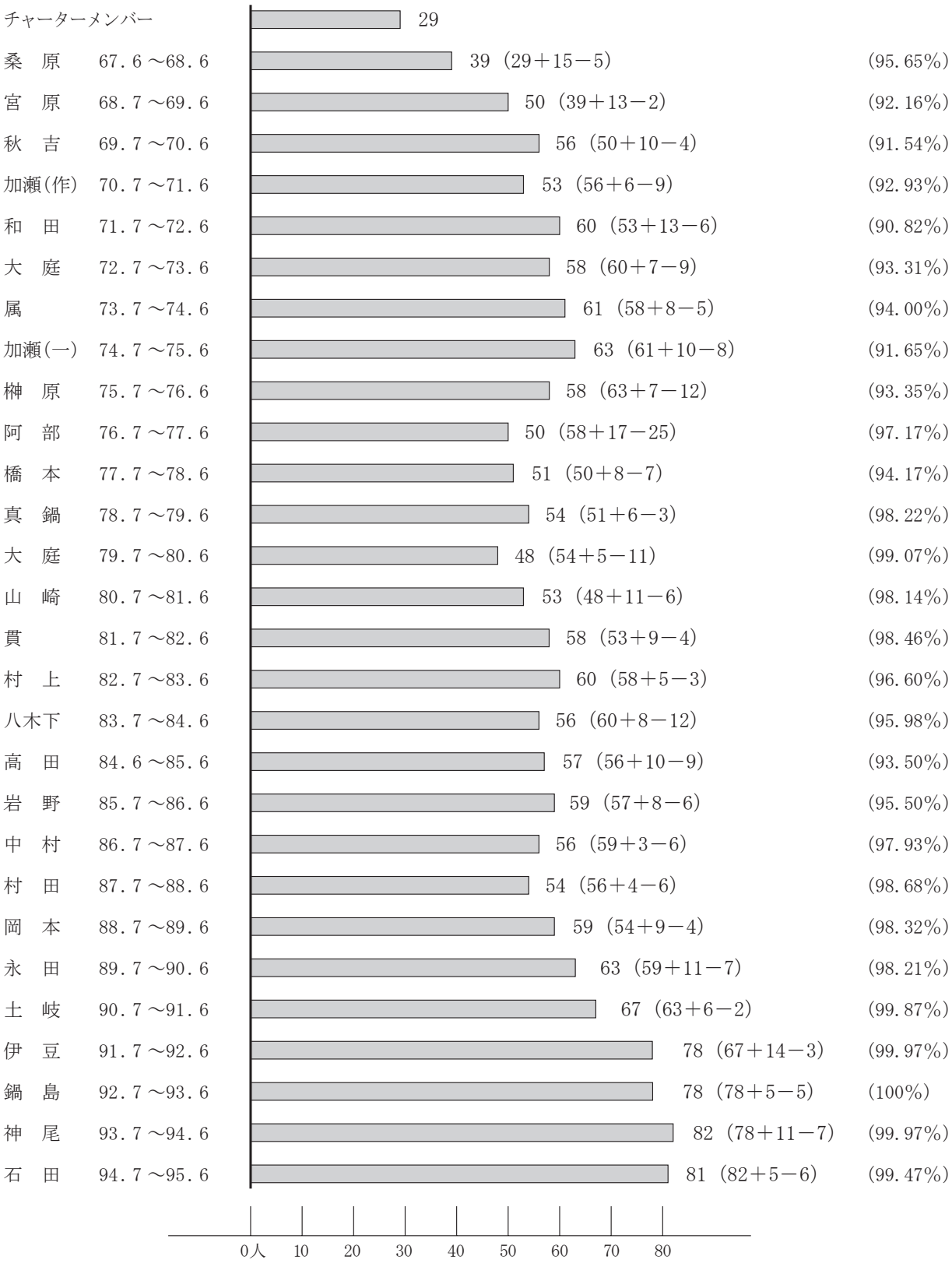
代	就任期間	会長名	幹事名
初代	1967年６月～1968年６月	桑原英雄	和田正吉
2	1968年７月～1969年６月	宮原林	秋吉三郎
3	1969年７月～1970年６月	秋吉三郎	吉田笹記
4	1970年７月～1971年６月	加瀬康作	貫豊輝
5	1971年７月～1972年６月	和田正吉	三原博
6	1972年７月～1973年６月	大庭九一郎	末松俊夫
7	1973年７月～1974年６月	属将夫	村田充
8	1974年７月～1975年６月	加瀬康一	和田正吉
9	1975年７月～1976年６月	榊原剛	矢野的男
10	1976年７月～1977年６月	阿部博明	岩野二郎
11	1977年７月～1978年６月	橋本勝之	中村一生
12	1978年７月～1979年６月	真鍋良金	西原豊
13	1979年７月～1980年６月	大庭九一郎	城健二
14	1980年７月～1981年６月	山崎晋良	高田寿美
15	1981年７月～1982年６月	貫豊輝	諸永光雄
16	1982年７月～1983年６月	村上俊明	岩崎静馬
17	1983年７月～1984年６月	八木下和郎	土岐弘毅
18	1984年７月～1985年６月	高田寿美	石田良夫
19	1985年７月～1986年６月	岩野二郎	鍋島康夫
20	1986年７月～1987年６月	中村一生	伊豆統一郎
21	1987年７月～1988年６月	村田充	国武元記
22	1988年７月～1989年６月	岡本辰美	園田裕孝
23	1989年７月～1990年６月	永田豊作	神尾榮一
24	1990年７月～1991年６月	土岐弘毅	波多野正信
25	1991年７月～1992年６月	伊豆統一郎	安武真哉
26	1992年７月～1993年６月	鍋島康夫	舟木義治
27	1993年７月～1994年６月	神尾榮一	徳永晃久
28	1994年７月～1995年６月	石田良夫	樋口寿郎
29	1995年７月～1996年６月	舟木義治	荒井俊勝
30	1996年７月～1997年６月	井上俊司	属将之

代	就任期間	会長名	幹事名
31	1997年７月～1998年６月	是此田　穣	稲冨靖彦
32	1998年７月～1999年６月	菅本国博	江戸達也
33	1999年７月～2000年６月	安武真哉	安東秀夫
34	2000年７月～2001年６月	田代喜久夫	城　健二
35	2001年７月～2002年６月	桑園冨士夫	小川清澄
36	2002年７月～2003年６月	菱岡紀代志	藤原浩芳
37	2003年７月～2004年６月	稲冨靖彦	岩崎員久
38	2004年７月～2005年６月	末吉楠雄	吉田総次郎
39	2005年７月～2006年６月	佐藤　進	小田敬介
40	2006年７月～2007年６月	石島靖之	赤田隆一
41	2007年７月～2008年６月	大林清幸	菅原康夫
42	2008年７月～2009年６月	斉藤利美	乙木信介
43	2009年７月～2010年６月	松永　等	岸野　玲
44	2010年７月～2011年６月	浜崎　靖	緒方　忠
45	2011年７月～2012年６月	属　将之	松尾和典
46	2012年７月～2013年６月	藤村克成	舟木和博
47	2013年７月～2014年６月	小嶋一碩	柿本祐治
48	2014年７月～2015年６月	安東秀夫	正木文久
49	2015年７月～2016年６月	荒井俊勝	井口昭彦
50	2016年７月～2017年６月	江戸達也	髙橋良知
51	2017年７月～2018年６月	吉田総次郎	富田　稔

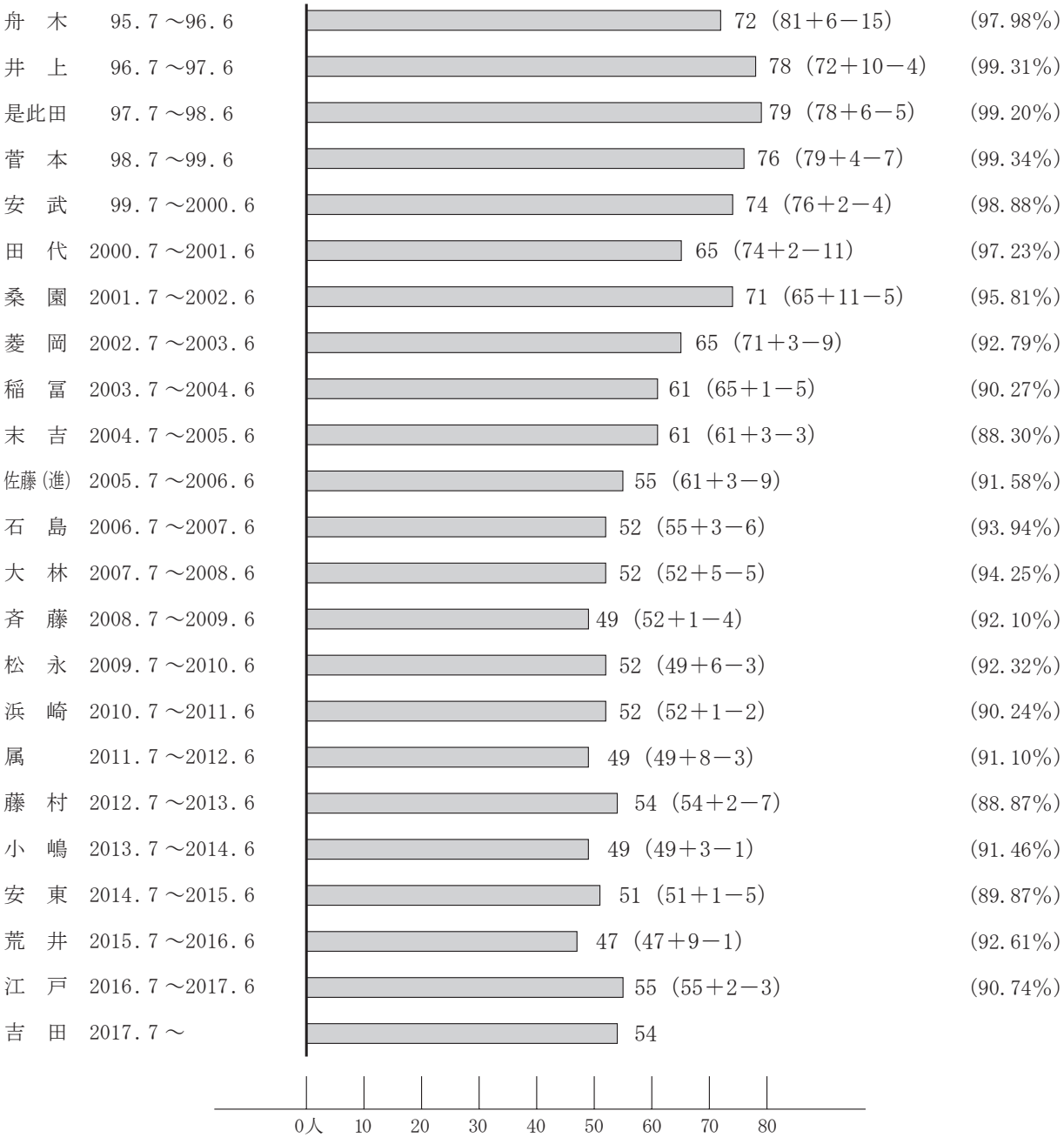
会員状況

(1) 年　度　始　54名

(2) 年度会員の推移　(3) 出席率



⑵　年度会員の推移



⑶　出席率

(97.98%)
(99.31%)
(99.20%)
(99.34%)
(98.88%)
(97.23%)
(95.81%)
(92.79%)
(90.27%)
(88.30%)
(91.58%)
(93.94%)
(94.25%)
(92.10%)
(92.32%)
(90.24%)
(91.10%)
(88.87%)
(91.46%)
(89.87%)
(92.61%)
(90.74%)

⑷　会員の種類
正　　会　　員　　54名

⑸　会　員　年　令
最年長者　83歳　　最年少者　35歳　　平均　55.4歳

⑹　平成29年４月、第2700地区地区大会（福岡）出席会員　26名

クラブ活動について

1．第３Ｇ ガバナー補佐によるクラブ協議会　平成29年８月４日㈮（於）千草ホテル 13：45～14：45

2．ガバナー公式訪問日程　平成29年８月18日㈮（於）千草ホテル
　イ．例会　12：30～13：30　　ロ．会長・幹事との懇談会　13：45～14：45

3．第３グループ「ＩＭ」開催　　平成30年２月17日㈯（於）黒崎ひびしんホール

4．ＲＩ 2700地区「地区大会」開催　平成30年５月18日㈮、19日㈯、20日㈰（於）宗像ユリックス

5．国際大会開催　平成30年６月１日㈮～５日㈫（於）ドイツ・ハンブルグ

6．理　事　会
　定例理事会は毎月１回、原則として第１例会日の例会終了後に開催する。重要事項がある時は、臨時理事会を開催する。
　理事会の議決事項は、週報に掲載し、又は例会にて発表する。

7．年次総会・臨時総会
⑴　臨時総会は、年次総会開催日の１ヶ月前に開催し、次年度副会長（会長ノミニー）を選考する。
⑵　年次総会は、12月中の例会日に開催し、総会で次年度の理事を選出（決定）する。

8．例　会
　例会は毎週金曜日12時30分より13時30分の間に行う。
　前半30分は定められた議事を行い、後半30分は卓話等を実施する。

9．クラブ協議会（クラブアッセンブリー，Club Assembly）
⑴　年度初め（７月）に、本年度活動計画（年間目標）の要約について協議する。
⑵　地区ガバナー公式訪問２週間前。
⑶　12月に、年度活動計画（目標）に対する実績と未達成分について検討する。
⑷　Ｉ・Ｍ終了後、Ｉ・Ｍの報告を行う（２月）。
⑸　地区大会終了後、内容報告を行う（５月）。
⑹　地区研修・協議会（４月）終了後、内容報告を行う。
⑺　年度末（６月）に、本年度の実績を報告する。

10．クラブ討論会（クラブ・フォーラム，Club Forum）
　会員のロータリー知識の啓蒙およびその研究のため、五大奉仕部門の中から問題点を提議して、クラブ・フォーラムを適時開催し、充実したクラブ運営を行う。

11．Ｉ．Ｄ．Ｍ（Informal Discussion Meeting）（家庭集会）
　約７名～８名の単位で班を編成し、クラブ運営について新旧会員膝を交えて自由に協議し、友情と親睦を図るとともに、会員の意見は十分に理事会に反映させる。

12．委　員　会
　委員長は各委員会活動の目的達成のため適時委員会を開催し、協議すべきである。又、委員長は関連する他の委員会（委員長）と連携し協力し、相互にその活動を活性化すべきである。

公益財団法人ロータリー財団及び財団法人ロータリー米山記念奨学会

当クラブは、51年目を迎え、友情に満ちたクラブ運営とともにロータリー財団や米山記念奨学会への目標を達成出来るよう関心を深めてゆく。

(1) ロータリー財団寄付達成額（2017年５月末現在　＄191,455.16）

① メジャードナー（Major Donor）

岩崎員久

② ポール・ハリス・フェロー（Paul Harris Fellow, PHF）

安田　寛氏（1975～1976年度、ロータリー財団生）

木村オセキ様（安田氏ご親戚）

元会員

岡崎春雄	真鍋良金	岩野二郎
八木下和郎	岩崎静馬	国武元記
園田裕孝	橋本勝之	樋口寿郎
菊竹保平	徳永晃久	沼田正行
属　将夫	貫　豊輝	古田　剛
榊原　剛	山本政昭	土岐弘毅
阿部博明	高田寿美	山崎晋良
村田　充	岡本辰美	伊東民次郎
石田良夫	鍋島康夫	永田豊作
桑園冨士夫	田代喜久夫	有薗秀昭
菱岡紀代志	中村一生	石島靖之
村上俊明	末吉楠雄	福原勝巳
松永　等	安武真哉	菅本国博
菅原康夫	福原弘之	

現会員

伊豆統一郎	神尾榮一	谷　良樹
佐藤　進	藤村克成	中山一徳
安東秀夫	福田　学	吉田総次郎
江戸達也		

③ マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（Multiple Paul Harris F）

安田　寛氏、木村オセキ様、属　将之(元)、井上俊司、
舟木義治、浜崎　靖、是此田　穣、稲冨靖彦、
大林清幸、岩崎員久、小嶋一碩、岸野　玲

④ ベネファクター（Benefactor）

村上俊明(元)　属　将之(元)　菅本国博(元)
井上俊司　是此田　穣

⑤ ポール・ハリス準フェロー（Paul Harris Sustaining Member）

元会員

安川　寛	秋吉三郎	吉田笹記
加瀬康作	永野義恒	本松光次郎
田中裕昌	湯野英輔	

⑥　メモリアル・コントリビューター（Memorial Contributor）

諸永光雄	大庭九一郎	高嶋守義
大貝賢	菊竹保平	岩野二郎
古田剛	山本政昭	末松茂実
貫豊輝	井上靖子様（井上俊司君より）	
岩崎静馬（岩崎員久君より）	阿部博明（阿部トヨ子様より）	
属貞子様（属　将之様より）		

⑵　米山記念奨学会寄付達成額（2017年５月末現在　￥21,103,100）

①　米山功労者・マルチプル（第３回目）

元会員

真鍋良金	徳永晃久	永野義恒
古田剛	小田博	伊東民次郎
高田寿美	阿部博明	山崎晋良
石田良夫	森永忠芳	有薗秀昭
藤原浩芳	中村一生	猪狩功司
池田勝久	石島靖之	村上俊明
福原勝巳		

現会員

伊豆統一郎	神尾榮一	是此田穣
井上俊司	小嶋一碩	荒井俊勝
大林清幸		

②　米山功労者（第１回）

属将之(元)	安武真哉(元)	稲冨靖彦
舟木義治	中山一徳	福原弘之(元)
藤村克成	岩崎員久	浜崎靖
安東秀夫	江戸達也	吉田総次郎

③　準米山功労者

元会員

岩野二郎	都合一雄	八木下和郎
樋口寿郎	山本政昭	土岐弘毅
益吉英俊	阿部博明	青木博志
村田充	岡本辰美	鍋島康夫
田代喜久夫	菅本国博	

現会員

佐藤進	波多野正信

④　米山功労法人者

元会員

㈱スーパー大栄	代表取締役　本松光次郎
北九州日産モーター㈱	代表取締役　菊竹保平
㈱ナベシマ	代表取締役　鍋島康夫

Rotary

YAHATA WEST ROTARY CLUB The 50th anniversary

会員名簿

赤田　隆一
アカタ　リュウイチ

酒類販売
赤田酒類販売㈱
代表取締役社長
〒805-0069
八幡東区前田2-1-18
TEL 671－1334
FAX 681－1334
昭和38年７月５日生
平成16年２月入会

ロータリーに入会して14年目になります。クラブ内は自由で和気藹々とした雰囲気で、恒例の家族会などでは、我が家の家族も会員になった気分で一緒に楽しませて頂いています。とても元気な先輩方に触発され、入会後は、野球、おやじバンド、マラソンなど今までやったことのなかった趣味にも積極的に取り組むようになり、皆さんと一緒に同好会の活動も楽しんでいます。

荒井　俊勝
アライ　トシカツ

漆器販売
あらい㈲
代表取締役社長
〒807-1305
鞍手郡鞍手町大字新延1504
TEL 0949－42－0323
FAX 0949－42－5842
昭和32年１月30日生
平成２年１月入会

平成２年八幡西ＲＣに入会し早27年！改めて考えてみますと、人生の約半分を過ごした事になります。その間、30年、40年、50周年と３回の周年事業を経験しました。何と言っても八幡西ＲＣの目玉、内祝会！想い出深いイベントです。50周年内祝会には、妻の突然の他界により、参加協力出来ず残念でしたが、八幡西ＲＣの名物として、引継いで欲しいものです。

引継と言えば、野球同好会も私が44才の時に結成され甲子園のマウンドに立たせて頂き、試合開始のサイレンと共に足が震え、シビレた感覚は、これも一生の想い出になりました。是非、若いメンバーに引継いで頂きたいと思います。

有松　稔晃
アリマツ　トシアキ

矯正歯科医
ありまつ矯正歯科医院
院長
〒806-0021
八幡西区黒崎3-1-7
アースコート黒崎駅前ビル2F
TEL 621－8811
FAX 621－8811
昭和39年５月19日生
平成24年12月入会

八幡西ロータリークラブに入会させていただき、５年が過ぎました。その間に沢山の方々との出会いと貴重な体験がありました。私にとってクラブは新しい自分を導いてくれる存在です。今後はロータリークラブとは何か、ロータリークラブに対して自分は何ができるかを考えながら、活動に参加したいと思います。皆様におかれましては、公私ともにご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

安東　秀夫
アンドウ　ヒデオ

建築設計
㈱安東建築設計事務所
代表取締役
〒806-0049
八幡西区穴生2-14-14
TEL 641－9177
FAX 621－2282
昭和22年２月27日生
平成６年２月入会

創立50周年、大変おめでとうございます。又、周年事業実行委員長はじめ八幡西ロータリークラブ会員の皆様大変御疲れ様でした。私は、平成６年２月に入会して、30周年・40周年・50周年と３回も参加をさせて頂き、各周年の楽しさを経験しました。各周年事業も各々大変特色があり楽しませてもらいありがとうございます。私も入会して23年目でございますが、創立60周年の内祝会、式典、懇親会とに出席できる様にこれからも頑張れればいいなと思っております。

飯野　一義
イイノ　カズヨシ

プラント建設
㈱ケイ・イー・エス
代表取締役
〒806-0025
八幡西区東神原町3-31
TEL 644－0220
FAX 644－0222
昭和43年７月14日生
平成24年４月入会

八幡西ロータリークラブが50周年を迎える本年、私は49歳となります。来年、50歳という節目を迎えますがもうそんな年齢になったのかと感じます。50歳と言えば、孔子の論語に「五十にして天命を知る」と書かれていることが思い出されます。「宿命に生まれ、運命に挑み、使命に燃える」ことを人生と考えるならば、仕事を通して社会のお役に立てるように努力邁進していくことであります。具体的には、水環境の仕事を通して人材の育成と地域の発展のために、グローバルな発想の基に挑戦し続けることを思います。

井口　昭彦
イグチ　アキヒコ

社会保険労務士
社会保険労務士法人
福岡労務
代表社会保険労務士
〒806-0068
八幡西区別所町2-25
ユリズビル２Ｃ
TEL 645－2201
FAX 645－2206
昭和34年７月５日生
平成21年10月入会

平成21年に入会し、９年の歳月が経とうとしています。入会当初は例会や行事に参加することさえ億劫であったことを記憶しています。しかしながら、多くの諸先輩や仲間と接し、奉仕の精神を実感していく中で、今やロータリーは生活の一部であり、人生の一部であると思えるようになったと強く感じます。

これからも八幡西ロータリークラブは「居心地の良い」クラブであり続けたいと思います。

伊豆　統一郎
イズ　トウイチロウ

皮膚科医
伊豆皮膚科医院
副院長
〒806-0021
八幡西区黒崎2-7-7
TEL 641－1000
FAX 642－3350
昭和９年７月５日生
昭和50年４月入会

今年83才になった。入会して42年が経った。これまで会友の友情に甘えて、のんびりと楽しい年月が過ぎた。長老組の一人となった今から先ものんびり気分は変わらないと思う。

昔から、永生きそして親の歳を越えるまで頑張る、などと云われてきたが、93才で亡くなった父の歳を越えるには後10年かかる。

さてさてこれから先も、今までと変わらず、健康には気をつけつつ、のんびりとロータリーライフを楽しませてもらうことにする。

稲冨　靖彦
イナトミ　ヤスヒコ

プレス加工
㈱稲冨プレス工業所
代表取締役社長
〒808-0103
若松区南二島2-5-13
TEL 791－1812
FAX 791－0931
昭和29年10月９日生
昭和60年１月入会

1985年１月入会です。32年間も経ちました。ロータリーならではの色々な経験を積ませて頂き感謝しています。20周年、30周年、40周年と参加致しましたがそれぞれに思い出があります。しかし何と言っても今回の50周年の記念行事としてマラソン挑戦が最高のものです。「走る事は健康に悪い」と豪語していた私ですが、練習で20㎞完走、本番でも何とか時間内で20㎞まで走りました。ゴールするまで後１～２年掛かりそうです。

井上　俊司
イノウエ　　シュンジ

産婦人科医
井上産婦人科クリニック
院長
〒806-0021
八幡西区黒崎1-3-4
TEL 621－5608
FAX 621－7456
昭和13年３月19日生
昭和55年１月入会

八幡西ＲＣに入会して､37年も経ってしまった。その間、自分は何をしただろうか。ただ惰眠をむさぼっていただけではないかと忸怩たるものがある。数年前四国八十八ヵ所遍路をし、弘法大師の教えに「忘己利他」があり、これはロータリーのモットー Service Above Self と同じ考えではないかと感じた。ＲＣを続けていて良かったと思えたし、これからのロータリー生活、人生の指標としたいと思う。「天に星・地に花・人に慈愛を」

岩崎　員久
イワサキ　　カズヒサ

金属焼付塗装
研塗工業㈱
代表取締役
〒807-1262
八幡西区野面2438
TEL 617－4672
FAX 618－0094
昭和33年１月24日生
平成８年２月入会

八幡西ロータリークラブの創立50周年をお祝い申し上げます。

これからも60年、100年をめざして更なるご繁栄をお祈り致します。

この先60年、70年の記念式典にも出席できますよう頑張ってまいります。

江﨑　嘉春
エサキ　　ヨシハル

整形外科医
医療法人 神原クリニック
理事長・院長
〒806-0026
八幡西区西神原町9-19
TEL 642－8088
FAX 641－5756
昭和38年２月５日生
平成27年10月入会

八幡西ロータリークラブ50周年記念内祝会の別府旅行、ゴルフ、北九州マラソン参加者の応援、THE MAYのライブハウスコンサート、そして本来ならば先発のマウンドに立つつもりだった、小倉中央ロータリークラブとの北九州市民球場での親善試合と盛りだくさんの行事の後、いよいよ記念式典で副委員長の大役を任命され、皆様の多大なる協力、御支援の下、無事に任務を終える事ができました。

江戸　達也
エド　　タツヤ

自動車整備
尾倉モータース
代表
〒805-0069
八幡東区前田3-11-57
東宝自動車整備工場2F
TEL 661－6500
FAX 661－6502
昭和28年11月９日生
平成１年８月入会

今期１年、会長という重責を担い、又創立50周年事業とも重なり大変な１年でございました。しかし全会員のご協力を得、何とか無事終えることが出来､おまけに会長杯ゴルフ大会にも優勝出来、１年間のご褒美かと思いきやまさかの脊柱管狭窄症で人生初と言える程の激痛を味わいました｡「好事魔多し」、これからの人生の良い教訓とします。皆様も健康には留意しましょう。

太田　信博
オオタ　　ノブヒロ

料亭経営
㈱古仙
代表取締役
〒806-0021
八幡西区黒崎5-4-24
TEL 621－5000
FAX 621－2007
昭和41年１月23日生
平成14年２月入会

私が現在51才。私が１才の時に誕生した八幡西ＲＣ。当日のアトラクションの寸劇を見ながら、八幡地区の半世紀をあらためて感じました。そうそう、40周年の時は、伊豆先生ご指導の元、緒方さんが芸子、私が舞子に扮して「かつら」まで作り、脇田温泉の楠水閣で祇園小唄を踊らさせていただきました(汗)。これからも60周年、70周年に向けて頑張らせていただきます。

八幡西ＲＣ50周年、おめでとうございます。

太田　吉彦
オオタ　　ヨシヒコ

制御器製作
㈲太田電機工業所
代表取締役社長
〒806-0026
八幡西区西神原町7-3
TEL 621－2968
FAX 621－2969
昭和40年12月８日生
平成21年10月入会

当クラブ創立50周年の節目に在籍出来た事を大変光栄に感じております。入会10年未満の若輩者ですが、ロータリーの本質を充分理解し、地域に貢献が出来る人間になれる様努力していきたいと思います。

大坪　隆
オオツボ　　タカシ

映像ソフト開発㈱Ｂｅｅ
代表取締役社長
〒806-0044
八幡西区相生町14-15
ネオパトスＳＩ　２Ｆ
TEL 644－3661
FAX 644－3662
昭和29年12月30日生
平成24年４月入会

私は、今年度で入会６年目を迎えました。

初めての周年事業に微力ながらお手伝をして、貴重な経験をさせてもらいましたが、正直、こんなに大変だとは思っていませんでした。

約１年かけていろんな周年事業や内祝会などを行い、本番を迎え、すべてをやり遂げる当クラブ会員皆さんの能力の高さ、統率力、行動力等には敬意を表します。

これからも当クラブの発展に寄与できるよう、微力ながら努力して参りたいと思います。

大林　清幸
オオバヤシ　　キヨユキ

獣医
折尾動物病院
院長
〒807-0803
八幡西区千代ヶ崎1-15-9
TEL 601－0977
FAX 601－0088
昭和24年９月27日生
昭和60年１月入会

八幡西ロータリークラブに入会させて頂き、早32年になりますが、30才代、40才代には結婚し、家庭を作り、子供を育て、仕事に励み、今思えば人としての成長期であった様な気がします、その中で多くのロータリアンとの交流があり、その中で刺激を受け、また友と共に学習し、懇親を深める事により人生が豊かになり、また厚みが増した時期であったように感じられる今日この頃です。今は、60才半ば過ぎになり思う事は、小林一茶の句に『めでたさも中位なりおらが春』と言う句がありますが、これは『自分の人生は自分の人生だ。誰も代わってくれない。どんな人生であってもそれは私の人生で、自分の責任で生きていかなければならない』と受け止めた時に、『良い事もある。悪い時もある。今から先も良い時もあろう。悪い時もあるだろう。どちらが来たっていいじゃないか。俺は生きていくんだ。』と詠んだ句だそうですが、私もこのような心境の中で生きていきたいなと思う、今日この頃です。

緒方　忠
オガタ　マコト

総合建設
㈱緒方組
代表取締役社長
〒807-1152
八幡西区高江2-8-10
TEL 617－1519
FAX 617－9197
昭和39年６月16日生
平成17年10月入会

創立50周年おめでとうございます。

50周年という歴史と重みのある素晴らしい事業に携わった事を嬉しく思っております。私が入会した時は創立40周年の年でした。あっという間の10年です。諸先輩方を見習い、60周年、70周年と携われる様に頑張っていかなければならないと、気が引き締まる思いであります。

奥田　俊博
オクダ　トシヒロ

私立学校
学校法人 福原学園
副理事長
〒807-8586
八幡西区自由ケ丘1-1
TEL 693－3273
FAX 691－8438
昭和40年６月25日生
平成28年５月入会

平成28年５月に、故 福原弘之 福原学園学園長の後任を引き継ぐ気持ちで入会して以来、皆さんが暖かく接してくださり、たいへん楽しく過ごしております。50周年という大変大事な節目に立ち会うことができましたこと、また、学園長のご子息 貞方友明氏が会員になられたこと等、素晴らしいご縁を嬉しく思うと同時に、感謝の気持ちでいっぱいです。これからもどうぞよろしくお願いします。

海田　宏顕
カイタ　ヒロアキ

為替銀行
北九州銀行 八幡支店
支店長
〒806-0021
八幡西区黒崎1-4-1
TEL 621－3631
FAX 631－1449
昭和40年５月16日生
平成27年10月入会

私自身、初めてのロータリークラブ加入で、当初とまどいもありましたが、皆様に温かく迎え入れて頂き、大変楽しく過ごす事ができました。

特に50周年という節目の年に在籍させて頂き、「内祝会」、「講演会」、「式典」と歴史的な瞬間に立ち会うことができましたことを、有り難く幸せに感じています。

転勤族であり、たいしてお役に立ちませんでしたが、誌面を借りて御礼を申し上げますと共に、今後100周年に向けての八幡西ＲＣのご隆盛を祈念申し上げます。

柿本　祐治
カキモト　ユウジ

生花販売
㈱オラシオン
取締役支配人
〒807-0831
八幡西区則松5-15-20
TEL 691－8600
FAX 691－8601
昭和31年11月９日生
平成20年１月入会

入会して９年目で50周年記念事業を経験する事が出来て、大変素晴らしい思い出になりました。先輩ロータリアンの様々な活動と多大なる努力によって本年度、八幡西ロータリーは50周年の節目を迎える事となりました。

私は例会も休みがちな不良会員ですが「ロータリーは親睦か奉仕か？」と聞かれれば、八幡西ロータリーの伝統に沿って大きな声で「親睦」です、と答えるように活動していきたいと考えております。私のような会員を受け入れてくれて、感謝、感謝です。

金久保　和
カナクボ　　ヤマト

一般貨物運輸
なごみ軽運送
代表
〒806-0045
八幡西区竹末1-9-10-902
TEL 642－7532
FAX 642－7532
昭和51年11月17日生
平成27年８月入会

入会して２年になります。

ロータリーライフを通じて、様々な事を学び、自分の未熟さを痛感する事の多い日々でした。また、良き呑み仲間が増えたお陰で入会して10kg以上太り、今では112kg‼身体の事も考えて、早急にダイエットしたいと思ってます。

皆様方、これからもご指導宜しくお願い致します。

紙上　義全
カミウエ　　ギゼン

仏教
成田山 不動寺
住職
〒811-4203
遠賀郡岡垣町内浦885
TEL 282－1643
FAX 282－1842
昭和53年３月１日生
平成27年10月入会

多くの諸先輩方が、「辞めたい。どうやって辞めるか考えている。」とおっしゃるロータリークラブに入会出来た事は、運が良かったのか悪かったのか、未だに分かりません。

今後ともよろしくお願い致します。

神尾　榮一
カミオ　　エイイチ

公認会計士
神尾公認会計士事務所
公認会計士
〒806-0051
八幡西区東鳴水4-10-20
TEL 641－0234
FAX 622－3345
昭和８年８月25日生
昭和53年５月入会
平成24年12月退会
平成28年３月入会(再)

創立 50 周年、真におめでとうございます。私が入会した約 40 年前から今日まで、数多くの仲間と出会い、喜怒哀楽を共にしてきました。多くの仲間がいたからこそ、切磋琢磨し、こうして無事に過ごしてこられたことを、心から感謝しております。時代が大きく動く中、ロータリークラブのあり方も変化し続けていくことと思いますが、人と人との関係のありがたさは変わることはありません。今後、益々の発展を祈念しております。

神尾　康生
カミオ　　ヤスオ

公認会計士
神尾公認会計士事務所
公認会計士
〒806-0051
八幡西区東鳴水4-10-20
TEL 641－0234
FAX 622－3345
昭和42年12月17日生
平成25年２月入会

私は、当クラブの創立と同じ1967年に生まれ、今年で50歳。いわば、当クラブと同年の兄弟ですが、中身は全く異なります。私は少しずつ少しずつ成長してきたもののまだまだ若輩者。一方、当クラブは常に社会の中心にいらっしゃる会員が、切磋琢磨して組織を作り、風土を作り、力強くもしなやかで一体感のあるクラブが形成され、大変居心地良く感じます。この伝統を受け継ぎ、進化させていきたいと思っております。

岸野　玲
キシノ　アキラ

構造物試験計測
西日本金属検査㈱
代表取締役社長
〒807-0821
八幡西区陣原4-18-3
TEL 691－0610
FAX 602－0893
昭和35年２月20日生
平成９年１月入会

50周年おめでとうございます。

ふり返って見ますとロータリー在籍20年となります。20年前はクラブの中で最年少でしたが、今では若い方がたくさん入会して、とてもにぎやかなクラブになっています。

私自身は、ロータリーのおかげでたくさんの人脈が出来、会社も発展させる事が出来ました。これからは若い方の育成と継承を考えながら、ロータリーライフを楽しんでいこうと思います。

小嶋　一碩
コジマ　カズヒロ

ホテル
㈱千草
代表取締役会長
〒805-0061
八幡東区西本町1-1-1
TEL 671－1131
FAX 661－3155
昭和18年６月13日生
平成５年７月入会

最近世間の多くのボランティア団体には共通した課題があると感じています。それは会員増強に伴う永遠のテーマである“質と量”の問題です。定見無く、むやみに増強を繰り返した結果、ビジネスのみを目的とした会員の増加によって、団体の品格が失われつつあると感じられる団体があります。我が八幡西ロータリークラブも、よき歴史と伝統を誇りをもって継承していくためには、会員増強についての見識が問われ始めているのではないでしょうか。

是此田　穣
コレコダ　ミノル

内科医
是此田内科医院
院長
〒807-0821
八幡西区陣原4-9-16
TEL 691－0416
FAX 691－0293
昭和８年10月22日生
昭和56年10月入会

八幡西ロータリークラブ創立50周年記念品の箱の蓋を取ったところ、何と一対の「紅白の饅頭」ではありませんか。思わず手を叩きました。古代より白餅は豊かな実り、平和を意味し、小豆の赤は厄を払う事を意味するとされていました。米、小豆、赤、白とすべての要素を備えた紅白饅頭は、福を招き災難をよせつけない縁起物として「お祝い事に最適とされるようになった」と言われています。めでたし、めでたし。

坂本　敏弘
サカモト　トシヒロ

非破壊検査
計測検査㈱
代表取締役社長
〒807-0821
八幡西区陣原1-8-3
TEL 642－8231
FAX 641－2010
昭和36年３月９日生
平成17年３月入会

工業会の重鎮に誘われて入会して12年が経ちました。

40周年の時は、入会間もない時だったので諸先輩に教えて頂きながら記念事業に関わっていたと先日のように思い出します。最近は地区のロータリー情報委員会に参加させて頂きました（ＨＰ等の広報と勘違いをして参加しました）。

勘違いをして参加しましたが、ロータリーについて学ぶ機会を頂けて感謝しています。

今後もご指導をよろしくお願い致します。

櫻井　久紀
サクライ　　ヒサノリ

機械器具設置
櫻井興産㈱
代表取締役社長
〒807-0141
遠賀郡芦屋町大字山鹿68-2
TEL 223－1796
FAX 223－1757
昭和44年１月31日生
平成28年５月入会

弊社も来期で50周年を迎えます。振り返ると高度成長期からバブル期までの建設ラッシュに伴い大型建設工事を安定的に受注・施工。平成不況を乗り越え会社のスタイルも建設重視からメンテ重視へ変化し現在に至る。この50年間、現場では安全を含めコンプライアンスレベルは格段に向上しているが、道工具・揚重機の発達により段取り仕事の出来る鳶工は減り、製缶工も鉄工へと変化しつつある。モノ作り日本の職人はいずこへ…。

貞方　友明
サダカタ　　トモアキ

幼稚園経営
九州女子大学付属
折尾幼稚園　園長
学校法人福原学園　理事
〒807-0834
八幡西区北鷹見町5-10
TEL 691－0540
FAX 691－0540
昭和41年10月８日生
平成29年６月入会

未来に向けて

ちょうど八幡西ロータリークラブが創立50周年の日に承認して頂き大変光栄に思っております。

ロータリークラブの活動が私にとって今後の人間形成に大変役立つと思い入会致しました。

まだ不慣れですが、これから皆さんと一緒に活動していく事を楽しみにしています。

また八幡西ロータリークラブが永年続くように頑張っていきます。

佐藤　進
サトウ　　ススム

弁護士
佐藤法律事務所
弁護士
〒803-0818
小倉北区竪町1-2-30
三原ビル４階
TEL 592－1550
FAX 592－1524
昭和24年７月18日生
昭和60年11月入会

私も、入会したときにはたしか最年少会員だったのですが、いつのまにか長老組の仲間入りになっていました。月日の経つのは早いものです。私の入会の紹介者は、黒崎で不動産仲介業をしておられた都合さんと是此田先生でした。残念ながら都合さんは亡くなられましたが、是此田先生がお元気で活躍されているのはうれしいかぎりです。

今後も、同年齢・同期入会の大林さんとともに、楽しく出席したいと思っております。

篠﨑　文保
シノザキ　　フミヤス

不動産賃貸
㈱篠﨑興産
監査役 マネジメント
〒807-0827
八幡西区楠木1-6-9
TEL 601－0139
FAX 601－0139
昭和26年11月11日生
平成24年１月入会

八幡西ＲＣ50周年、おめでとうございます。私もこのクラブに入会して在籍６年。四ツのテストは、未だに理解出来ず、不合格。しかし八幡西ＲＣの例会は、私にとって自己啓発する、絶好な時間であり、人生の余徳を得る気分になります。

曽我部駿介
ソガベ　　シュンスケ

巡回総合健康診断
丸西興産㈱
専務取締役
〒802-0064
小倉北区片野2-8-3
TEL 952－2269
FAX 952－2244
昭和43年９月24日生
平成24年４月入会

八幡西ロータリークラブ創立50周年誠におめでとうございます。私は平成24年４月に北九州青年会議所の大先輩でもあります菅原康夫先輩のご紹介で入会させていただきました。残念ながらご逝去され非常に無念です。四ツのテストを基盤に改めて奉仕というものを勉強させていただいております。たくさんのロータリーメンバーの先輩方に支えて頂きこれからも精進してまいります。八幡西ロータリークラブ、今後益々のご発展ご繁栄をご祈念申し上げます。

髙嶋　雅樹
タカシマ　　マサキ

外科医
髙嶋クリニック
院長
〒806-0021
八幡西区黒崎5-5-24
TEL 631－2340
FAX 631－2339
昭和38年11月21日生
平成13年７月入会

八幡西ＲＣ創立50周年おめでとうございます。2001年に入会させていただき、あっという間の16年。何時も遊んでくれるアニキの様な先輩達のお陰で楽しく過ごさせていただいております。仕事を通して社会貢献していくというロータリーの考えは今では当然と思えますが当初は新鮮に感じました。次の10年の節目を楽しみにして活動していきたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

髙橋　良知
タカハシ　　ヨシトモ

生命保険
㈱総和
代表取締役社長
〒806-0044
八幡西区相生町4-17-202
TEL 621－8888
FAX 621－8889
昭和32年８月14日生
平成23年９月入会

私の場合幹事の年と重なり、事務局赤田さんの補佐でスタートし、実行委員会に参加でコンセプトから始まり気が付けば内祝会を迎え、波多野さんを頭に趣向を凝らした『ドラえもん劇場』を皮切りに同好会では野球、ゴルフ、マラソン、音楽会と西ＲＣの会員さんの多くはチャレンジャーなので感心させられる連続で、特に祝宴では、終始素人がプロ並のクオリティの高さに、他クラブの会員さんと最高な時間を過ごす事ができ、八幡西ＲＣ最高。

谷　良樹
タニ　　ヨシキ

内科医
医療法人 谷内科クリニック
院長
〒806-0026
八幡西区西神原町1-27
TEL 621－5058
FAX 641－4391
昭和38年５月１日生
平成９年２月入会
平成18年６月退会
平成20年１月入会（再）

ロータリークラブは多職種の人との交流ができる人生の学び場です。

例会以外のお楽しみを揶揄して大人の幼稚園とも言われてますが、20年勉強させて頂きました。これまでは、仕事上のトラブルを保険、労務、不動産、司法関係の専門家に相談することが出来て、大変お世話になりました。

今後も会員皆さんの健康のために少しでも貢献できればと思います。何なりと御相談して下さい。

富田　稔
トミタ　　ミノル

機械器具卸業
㈱富田工機
代表取締役
〒806-0059
八幡西区萩原1-3-20
TEL 621－0431
FAX 621－0435
昭和34年７月３日生
平成18年８月入会

今回、式典委員長の大役を仰せつかり諸先輩より「普通に出来て当たり前」との言葉に、自分が恥をかくのは構わないが絶対に当クラブに恥をかかせる訳にはいかないというプレッシャーが重く、悩み続けた日々でした。式次第や進行表等を当日まで何度もやり直し、皆様のお陰で何とか事なきを得ましたが､終わった瞬間は安堵感より｢もう少し出来たのでは？」と反省の方が強く、諸先輩の今迄のご苦労に敬意と今回の貴重な経験をさせて頂き感謝致します。

中村　克己
ナカムラ　　カツミ

不動産取引
㈱エスコン
代表取締役社長
〒803-0082
小倉北区古船場町9-11
TEL 513－0666
FAX 513－0677
昭和45年３月２日生
平成21年８月入会

20代最後の年に会社を創業、30歳になり北九州青年会議所のご縁を経て30代最後の年に本クラブに入会させていただきました。

野球未経験にもかかわらず試合に出場させていただき、甲子園球場にも行くことができました。多くの出会いに感謝いたします。

50年から先の未来へ伝承していきたいです。

中山　一徳
ナカヤマ　　カズノリ

非破壊検査
東亜非破壊検査㈱
代表取締役会長
〒805-0017
八幡東区山王1-13-15
TEL 661－1115
FAX 661－1193
昭和25年８月18日生
平成12年７月入会

平成12年に入会以来在籍17年を数えますが、文字通りの不良会員で、ホームクラブへの出席が思うに任せずご迷惑をおかけしています。弊社の支店が全国に点在しており、週末の多くが支店まわりという仕事上、いきおい欠席が多くなります。今後はクラブ会員として最低の義務を果たすべく、メークアップも含めて出席に努めたいと思います。皆様、私を忘れないで下さい！

永吉　大祐
ナガヨシ　　ダイスケ

特殊印刷
㈲ナガヨシ
代表取締役
〒806-0064
八幡西区割子川2-9-18
TEL 621－4545
FAX 645－2626
昭和53年９月28日生
平成28年１月入会

私自身、まだ入会１年目と僅かしか在籍しておりませんが、50周年式典・祝賀会の準備・設営に参加できたことと、このような記念誌の発刊に携わることができ、大変光栄に感じております。そして、これから60・70・80・90・100周年と更に輝かしい歴史を刻んでいくため、まだまだ若輩者ではございますが、八幡西ロータリークラブの先輩方の足跡と功績を後世に伝えていけるロータリアンに成長できるよう、なお一層努力してまいりたいと考えております。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

梛野　晴司
ナギノ　セイジ

旅行斡旋業
㈲九州トラベルシステム
代表取締役社長
〒803-0851
小倉北区木町3-10-8
TEL 562－7400
FAX 562－7401
昭和47年６月２日生
平成28年７月入会

50周年記念事業では大変お疲れ様でございました。私も入会をさせて頂きましてやっと１年となりました。皆様からしますと年数、経験、知識のどれを見ても足元にも及びませんが、少しでも近づけます様に焦らず、ゆっくりとロータリー活動を楽しんでいきたいと思います。皆様、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

波多野　正信
ハタノ　マサノブ

神道
宗教法人 一宮神社
宮司
〒806-0030
八幡西区山寺町12-30
TEL 641－2865
FAX 231－0062
昭和34年５月19日生
昭和61年11月入会

弱冠27才で入会。４度目の周年を終え、唯今58才。28才で結婚、３人の子供達は成人を過ぎ、最近めっきり固い物が噛めなくなり、ゴルフのヘッドスピードは30年の時を経て50ｋから40ｋへ、血圧は120から140へ。良きにつけ、悪しきにつけ、仕事も遊びもすべてロータリーと共にあった30年。10年後は、のび太君（神尾さん）60才、私は68才、もう少しがんばれそうな年齢。又、やりますか！

浜崎　靖
ハマサキ　ヤスシ

外科医
浜崎病院
院長
〒807-0082
八幡西区小嶺台1-1-5
TEL 613－1919
FAX 613－1929
昭和13年３月８日生
平成１年９月入会

祝!!創立50周年、1967年に製鉄病院に勤務、千草ホテルとの縁。父親（ＲＣ会員）は、大学時代（ヨット部）に向笠兄弟との交流あり。（弟；広次は精神科医で、1982 ～ 83年度ＲＩ会長）。又、母親の叔父（東京ＲＣ名誉会員）は、ポールＰ．ハリスとの出会いがあった事も知る。

1989年；八幡西ＲＣ入会、例会への出席頑張ります!!

廣田　豊
ヒロタ　ユタカ

不動産取引
㈱不動産のデパートひろた
代表取締役社長
〒805-0017
八幡東区山王1-11-1
TEL 663－3939
FAX 663－3940
昭和47年２月５日生
平成25年９月入会

八幡西ロータリークラブ50周年！おめでとうございました。大きな節目の年にクラブのメンバーとして参加させて頂き、とても嬉しく思っております。計画や準備は勿論ですが内祝会としての大分での盛り上がり（久しぶりにグデングデンになるまで飲みました）、ライブハウスを貸し切っての記念事業、マラソン、そして本番まで、多くのクラブメンバーと楽しくやり終えた事を嬉しく思います。次の50年も楽しく築き上げていきましょう。

福田　学
フクダ　　マナブ

葬祭業
㈲本城葬祭
代表取締役社長
〒807-0806
八幡西区御開1-14-6
TEL 603－1464
FAX 601－7039
昭和57年４月27日生
平成24年３月入会

創立50周年誠におめでとうございます。私が入会して５年。まだまだ10分の１ですがこの５年間でたくさんの経験をさせて頂きました。たくさんの素敵なメンバー達との交流をはじめ、ゴルフ同好会、野球同好会、バンド同好会、さらにはマラソン挑戦まで。時には優しく、時には叱ってくれる先輩達。楽しくサポートしてくれる後輩達（歳は先輩ですが）。たくさんの良き人たちとのつながりに感謝して、これからもロータリーライフを満喫していきたいと思います。

10年後は60周年。

10年後の僕へ。45歳ですね。元気でやってますか？ちゃんとロータリアンとして成長してますか？今の想像を上回る成長を期待しています。

目指せ！ 100周年!! 八幡西ロータリークラブ万歳!!!

舟木　和博
フナキ　　カズヒロ

注文住宅
新日本ホームズ㈱
代表取締役社長
〒807-0825
八幡西区折尾3-3-22
TEL 695－2033
FAX 695－2301
昭和43年９月４日生
平成20年１月入会

私は八幡西ロータリークラブ創立の翌年に生まれました。ロータリーへの入会は40周年の翌年で39才の時でした。入会10年目に当たる年で50周年を迎えた訳ですが、自分のロータリー歴10年ごとに周年記念がある事に今更ですが気が付きました。

今後、何回周年記念に立ち会えるのかを考えると、ひしひしと時間の貴重さを感じます。

自分がやりたい事、その年齢で出来る事を整理して取り組んでいこうかと思います。

藤村　克成
フジムラ　　カツナリ

歯科医
藤村歯科医院
院長
〒806-0055
八幡西区幸ノ神3-11-65
TEL 631－2902
FAX 631－2902
昭和19年２月19日生
平成６年１月入会

「憧れの甲子園　嗚呼・甲子園」

平成13年８月３日、荒井・江戸・波多野会員の発案で八幡西ＲＣ野球同好会が結成された。第20回全国ＲＣ特別記念野球大会で憧れの甲子園が実現。京都洛北ＲＣ相手に17対１で初陣を飾り、皆で感動を分かち合い、至福の時を得ることが出来た。

私自身、総監督として甲子園に立ち、純粋な野球少年時代に感じた、試合前の何とも形容し難い胸の高鳴りを味わうことが出来た感激の甲子園であった。

舟木　義治
フナキ　　ヨシハル

注文住宅
新日本ホームズ㈱
代表取締役会長
〒807-0825
八幡西区折尾3-3-22
TEL 695－2033
FAX 695－2301
昭和14年２月７日生
昭和50年１月入会

昭和 50 年に入会してから数回の周年行事を経験してきた。当クラブの中で年長者の一人となったが、若い世代が育っていることをうれしく感じている。これからも見守っていきたい。

正木　文久
マサキ　フミヒサ

司法書士
まさき司法書士事務所
司法書士
〒806-0028
八幡西区熊手3-3-12-302
TEL 641－3823
FAX 641－3839
昭和28年11月８日生
平成14年９月入会

入会して15年経ちました。雨にも負けず風にも負けず、時として他クラブでメーキャップをして例会出席を続けてきました。お陰さまで他クラブでも多くのよき友に巡り合うことができました。感謝感謝です。ありがとうございます。いま私は、岩手に赴きたいという思いと、南国でゆっくりと過ごしたいという望みと、仲間とこれからも語り合いたいという願いの綱引きで心が揺れ動いています。さてどうなることやら。

松尾　和典
マツオ　カズノリ

会計事務所
九州総合会計㈱
代表取締役社長
〒806-0046
八幡西区森下町27-28
TEL 642－7525
FAX 622－0300
昭和35年６月18日生
平成18年７月入会

私は、40周年記念事業が始まった年度に入会しました。幸いなことに記念事業の中にバンド演奏が含まれていたために、趣味の流れで入会即、先輩方の仲間に入れて頂きました。お陰で、入会後の寂しさを味わうことなく50周年記念事業が始まる年度を迎えることが出来ました。勿論、毎週の例会やその他の同好会で、50歳を超える年齢になりながら、初めての素晴らしい経験をさせて頂きました。今後の当会の発展を祈念します。

三島　靖男
ミシマ　ヤスオ

不動産賃貸
三島不動産㈱
代表取締役社長
〒807-0837
八幡西区則松東1-4-3
TEL 602－1433
FAX 602－1433
昭和55年11月６日生
平成25年７月入会

入会して４年目になります。50周年という節目に立ち会えたことはとても幸せに感じております。まだまだ36歳と若輩者ですが、仕事にプライベートに充実するよう努力してまいります。これからも八幡西ロータリークラブの伝統を汚すことなく一生懸命ロータリーライフを楽しみたいと思っておりますので、皆様今後とも仲良くしてください。

溝上　智彦
ミゾカミ　トモヒコ

酒類製造
溝上酒造㈱
代表取締役社長
〒805-0047
八幡東区景勝町1-10
TEL 652－0289
FAX 652－3936
昭和39年３月２日生
平成28年２月入会

私が八幡西ロータリークラブに入会し１年半になりますが、その間に創立50周年と云う節目の年に参加できた事に感謝致します。

その際に、皆さん一人ひとりが努力し、１つのことを皆で創り上げていく事に感動しました。今後も、ロータリークラブの伝統を継承し、一致団結し取り組んでいきたいと思いますので、ご指導の程よろしくお願い致します。

村山　大成
ムラヤマ　タイセイ

菓子販売
㈲チェーンビジネスサポート
代表取締役
〒806-0047
八幡西区鷹の巣1-19-17
TEL 644－6446
FAX 644－6448
昭和31年11月14日生
平成14年１月入会

平成14年１月、「甲子園で野球ができるぞ！」と言う話に乗せられ45才で入会し、早や15年が経ちました。50才で40周年、60才で50周年を皆さんと祝うことができ、光栄に思います。入会してからの僕の環境も仕事を含め大きく変わりました。そして、次は70才で60周年です。これからの僕の人生を楽しみにしながら、60周年に向けロータリーライフを楽しんでいきたいと思います。これからも宜しくお願いします。

吉田　総次郎
ヨシダ　ソウジロウ

火災保険
㈲吉田保険
代表取締役社長
〒807-0857
八幡西区北筑2-9-23
TEL 695－0111
FAX 695－0601
昭和30年６月10日生
平成３年８月入会

私は八幡西ロータリークラブに所属して26年になります。一番うれしい事は、良い仲間にめぐり会えた事です。それは皆が、グッドウィルと利他の心の持ち主であるからだと思います。ロータリー精神を大切にし、お互いが認め合い素直になることができます。感謝しています。会員であることを誇りとし、我がクラブと一緒に成長していければ幸いです。この良さを次の世代に伝えていきたいと考えています。

山口　典浩
ヤマグチ　ノリヒロ

ビジネス・スクール
社会起業大学
校長
〒802-0006
小倉北区魚町4-3-8
モナトリエビル2F
TEL 513－0003
FAX 513－0004
昭和28年２月14日生
平成24年２月入会

宇宙138億年のまばたきにも満たない人生の一瞬に皆様との出会いがあり、50周年という節目に遭遇できた奇跡に感謝をいたします。ロータリーという螺旋の円環の営みに記憶を刻むことができました。ともに喜び、楽しみ、学ぶ仲間と100年を目指して。

物故会員

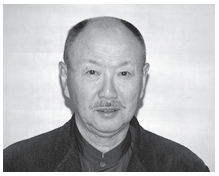
御冥福をお祈り申し上げます

創立(1967年６月)から2007年６月

桑原　英雄 君	1974年11月27日ご逝去
舟木　軍一 君	1976年６月１日ご逝去
宮原　　林 君	1980年２月17日ご逝去
真鍋　良金 君	1980年５月１日ご逝去
吉田　邦一 君	1980年５月９日ご逝去
属　　将夫 君	1980年６月30日ご逝去
亀石　敏夫 君	1983年４月１日ご逝去
諸永　光雄 君	1985年３月４日ご逝去
橋本　勝之 君	1985年９月12日ご逝去
大庭九一郎 君	1986年３月22日ご逝去
栗原　瑞雲 君	1989年５月10日ご逝去
大貝　　賢 君	1990年７月７日ご逝去
菊竹　保平 君	1991年９月12日ご逝去
岩野　二郎 君	1994年１月１日ご逝去
古田　　剛 君	1995年８月30日ご逝去
貫　　豊輝 君	1995年11月28日ご逝去
樋口　寿郎 君	1996年７月25日ご逝去
末松　茂実 君	1996年８月８日ご逝去
山本　政昭 君	1999年２月18日ご逝去
安川　　寛 君	1999年11月18日ご逝去
増田　　孝 君	1999年11月20日ご逝去
高田　寿美 君	2001年９月21日ご逝去
梶原　敬史 君	2003年１月５日ご逝去
阿部　博明 君	2003年３月11日ご逝去
岡本　辰美 君	2003年10月18日ご逝去
田代喜久夫 君	2007年３月１日ご逝去

2007年７月から2015年６月

諫　山　了　二　君
2007(平成19)年11月16日ご逝去
享年49歳



末　吉　楠　雄　君
2014(平成26)年10月８日ご逝去
享年80歳

田　仲　一　雅　君
2009(平成21)年４月26日ご逝去
享年76歳

福　原　弘　之　君
2015(平成27)年６月29日ご逝去
享年74歳

菅　原　康　夫　君
2013(平成25)年８月14日ご逝去
享年62歳

退会会員

氏名	退会年月日
岩田正昭	1970. 10. 23
岩城義郎	10. 31
早崎喜一郎	10. 31
長野義夫	1971. 1. 8
石松勇	1. 8
江連光	1. 22
髙橋健二郎	1. 22
梶井有来	2. 28
徳田三郎	2. 28
八木下俊三	11. 30
樺山時義	1972. 1. 31
長沢正二	4. 1
井上博厚	4. 20
安部六郎	4. 28
早間一雄	6. 30
谷水直行	7. 14
山口憲信	7. 28
三原博	11. 17
宇原征	12. 1
金染博	1973. 3. 30
金子義数	6. 8
田中義道	6. 8
片岸修次	6. 22
岡本辰美	6. 30
末松俊夫	12. 28
福田直昌	12. 28
隈井寛	1974. 2. 1
新城博	5. 10
森重威	6. 14
原田幸紀	7. 5
古藤忠義	10. 4
森茂敏	1975. 1. 5
三宅央純	1. 5
関口昇	2. 28
田代芳鉄	6. 27
塚本俊明	7. 4
岡崎春雄	11. 14
野口訓孝	12. 31
山口勇	12. 31
髙山直忠	1976. 2. 20

氏名	退会年月日
土岐弘毅	1976. 3. 19
森本純司	3. 26
加藤実	4. 16
甲斐英憲	6. 1
田中義文	6. 1
中野良馨	8. 6
塚原俊雄	10. 15
内田八郎	12. 30
藤村光俊	1977. 1. 7
波多野直人	〃
原田利美	〃
桑原孝	〃
片村英輔	〃
片岸修次	〃
黒木公男	〃
小島卓	〃
貞末雄七郎	〃
菅原了	〃
髙島守義	〃
和田正吉	〃
善明靖雄	〃
中村武文	〃
小野晃	〃
原田正義	〃
西村秀夫	1977. 2. 1
徳井義弘	3. 1
末益友之助	5. 1
柴田健一	6. 30
下田清司	6. 30
三好秀夫	12. 31
引地伸尚	12. 31
望月康一郎	12. 31
吉田笹記	12. 31
安藤道男	1978. 2. 17
糸田貞男	3. 17
桂正	6. 9
花田紘一	1979. 2. 28
松本健祐	3. 30
秋吉三郎	6. 30
大石武二	10. 1

（八幡南クラブへ移籍）

氏　名	退会年月日
阿部明男	1979. 11. 30
田中善一	12. 30
津上清七	12. 30
大前　進	1980. 3. 14
中塚英男	6. 30
太田文三郎	6. 30
原　和彦	1981. 2. 28
守田大一郎	2. 28
吉永　斉	2. 28
稲井恒彦	4. 17
三木敬一郎	6. 30
矢野的男	6. 30
古賀克己	8. 27
桜井正一	1982. 2. 28
中島智満喜	3. 19
平川文朗	6. 30
貞末吉助	11. 5
宮本邦夫	1983. 7. 1
川本壮平	11. 4
米倉　功	12. 31
小川清澄	12. 31
木村吉秀	1984. 3. 2
後藤宏男	4. 6
川添暎夫	4. 30
髙尾庄作	5. 31
城　健二	6. 30
梶原敬史	6. 30
能美博明	6. 30
貫　増雄	6. 30
加瀬康一	6. 30
西本昭一	12. 28
米田　稔	12. 28
中俣　博	1985. 3. 22
久部貞男	3. 22
大久保和夫	5. 23
吉川裕徳	5. 23
安武真哉	6. 28
西原　豊	6. 28
小山　茂	12. 31
大府国弘	12. 31
岩崎静馬	1986. 6. 13
山中秀夫	6. 30

氏　名	退会年月日
行時博愛	1986. 8. 31
光永太一	7. 15
野末治美	10. 3
長谷川矩誼	12. 31
服部勝彦	1987. 3. 6
藤永　隆	3. 31
加瀬康作	7. 1
村富芳雄	12. 31
仲野正敏	1988. 2. 5
倉橋吉晴	2. 26
河村　洋	3. 31
榊原　剛	6. 30
門脇　登	1989. 2. 10
池田正雄	5. 12
奥村勇也	6. 23
矢野康典	10. 6
立山秀則	11. 24
国武元記	12. 29
岸野　悟	1990. 2. 23
久保邦也	3. 23
小川弘三	6. 22
菱岡紀代志	6. 29
山下英明	1991. 6. 28
建元哲郎	1992. 3. 30
田原貞光	6. 30
岡崎道男	9. 30
青木和雄	12. 31
山路武彦	1993. 1. 29
坂巻統彬	6. 30
福田寛治	6. 30
三宅康雄	1994. 3. 18
安川　直	3. 25
森井康晴	4. 8
有村　司	5. 6
水口鉄昭	6. 17
平山　亨	6. 30
坂本一郎	1995. 1. 31
新田忠紀	2. 24
野島広雅	3. 24
本松光次郎	6. 30
武谷奎三	6. 30
藤瀬昭一	6. 30

氏　名	退会年月日
藤原弘一	1995. 7. 31
村本照茂	12. 22
永野義恒	12. 30
関　保美	12. 30
浜岡清二	1996. 1. 26
伊集院清人	3. 31
土屋正孝	4. 30
今林明弘	6. 30
片岡映二	6. 30
田中隆一	6. 30
徳永晃久	6. 30
沼田正行	6. 30
八木下和郎	7. 12
山内　進	1998. 2. 6
古澤洋一郎	4. 17
原田和紀	5. 1
瓜生昌昭	5. 8
福永義弘	6. 5
西竹末治	10. 30
都合一雄	12. 25
林　紀男	1999. 3. 26
小田　博	6. 4
園田裕孝	6. 30
土岐弘毅	12. 31
荒牧文昭	2000. 3. 31
相良武志	6. 30
中村知樹	8. 31
大谷忠晴	11. 10
服部勝彦	11. 10
伊東民次郎	12. 31
古賀雄一	12. 31
田中裕昌	12. 31
益吉英利	2001. 3. 28
小川誠一郎	5. 25
野坂文雄	6. 1
津上宏樹	6. 29
安仲　寛	6. 29
城　健二	12. 21
橋本篤人	2002. 6. 14
渡辺　健	6. 21
山崎晋良	6. 30
村田　充	12. 6

氏　名	退会年月日
青木博志	2002. 12. 13
梶原敬史	12. 20
荻田英俊	2003. 5. 30
山中秀樹	6. 20
磯部道夫	6. 20
伊東民次郎	6. 20
小川清澄	6. 20
田代義剛	2004. 7. 25
田中裕昌	7. 25
古野宰弘	7. 25
木村長生	7. 25
石田良夫	12. 31
田中勇武	2005. 6. 3
山下好之	6. 3
森永忠芳	11. 30
中山勝彦	11. 30
諸岡則文	11. 30
鍋島康夫	12. 31
片岡洋一	2006. 5. 31
有薗秀昭	6. 30
高木　昇	6. 30
桑園冨士夫	6. 30
永田豊作	11. 30
菱岡紀代志	12. 31
田代喜久夫	2007. 3. 1
中村一生	6. 30
藤原浩芳	6. 30
湯野英輔	6. 30
諫山了二	11. 16
菊池　裕	12. 31
溝上米吉	12. 31
阿部竜哉	2008. 2. 29
野口和博	2. 29
猪狩功司	12. 31
田仲一雅	2009. 4. 26
池田勝久	6. 26
森　肇	6. 26
斉藤利美	10. 30
石島靖之	2010. 6. 30
佐藤信茂	6. 30
山本昌信	10. 8
末吉楠雄	2011. 6. 24

氏　名	退会年月日
福　原　勝　巳	2011．６．24
村　上　俊　明	６．24
松　永　　等	９．30
津　上　和　由	12．31
安　武　真　哉	2012．６．15
属　　将　之	９．30
宮　崎　龍　昭	10．31
吉　永　輝　雄	10．31
望　月　康　治	12．31
菅　本　国　博	12．31
久　野　耕一郎	12．31
菅　原　康　夫	2013．８．14
末　吉　楠　雄	2014．10．８
乙　木　信　介	12．26
中　嶋　一　貴	2015．６．19
福　原　弘　之	６．29
森　　保	６．30
小　田　敬　介	2016．３．25
木　原　隆　夫	12．30
徳　丸　新　哉	2017．５．30
曽我部　駿　介	６．23
海　田　宏　顕	６．29

氏　名	退会年月日

八幡西ロータリークラブ
創立50周年記念誌

編集後記

すべての会員の皆様のご協力を得て創立50周年記念誌を発刊できました。皆様、ありがとうございました。

記念誌委員会は７名構成でした。副委員長としてすべての部門にかかわってくださった大坪会員、写真部門を引っ張ってくださり且つ座談会会場や編集会議室を提供してくださった伊豆会員、座談会を仕切ってくださった三島会員、情報整理・写真選考・座談会書記と多岐にわたって担当してくださった有松会員、会員や同好会のコメント収集を精力的にしていただいた稲冨会員、坂本会員。委員会メンバー全員の力で出来上がりました。そして、事務局の村上さんには過去の記録の提供や、記念誌全体の構成や内容についての的確な助言をいただきました。さらに、北九州印刷㈱小田敬介社長には出版社としてのみならず元会員として多大なご支援をいただくことができました。40周年記念誌制作時の委員長であった藤原浩芳元会員にもお宅までお伺いして多くの示唆に富むお話をお聞きすることができました。皆様に感謝申し上げます。

この記念誌を読めば八幡西ロータリークラブのすべてが分かる、そういうものを目指しました。そのため、当クラブ発足のときから今回の記念事業までの主だった行事をできる限り網羅しようと努めました。

この記念誌によって、現在の会員のみならずこれから入会する会員の皆さんが当クラブの軌跡や雰囲気、先輩方のクラブへの思いを感じ取っていただければ幸いです。

委員長　正木　文久

記念誌委員

正木文久　大坪　隆　伊豆統一郎　稲冨靖彦　坂本敏弘
有松稔晃　三島靖男

八幡西ロータリークラブ 創立50周年記念誌

発行　平成29年12月１日
八幡西ロータリークラブ
〒805-0061
北九州市八幡東区西本町1丁目1番1号　千草ホテル内
TEL(093)681-0694　FAX(093)681-0984
E-mail rc-yahatanishi2700@themis.ocn.ne.jp

印刷　北九州印刷株式会社
〒806-0049
北九州市八幡西区穴生4-8-1　TEL(093)631-0326

－表紙説明－

撮影：伊豆統一郎（八幡西ＲＣ会員）

表　紙【初夏の皿倉山】
皿倉山は北九州市民にとってはシンボル的な存在である。例会場の千草ホテルからは四季に映える山肌を身近に眺めることができる。

裏表紙【東田第一高炉】
世界遺産官営八幡製鉄所の関連施設である。現在設置されている高炉は第10次改修高炉であり、立地場所は東田第一高炉の跡地である。

1901